令和８年度（２０２６年度）

入 学 者 選 抜 要 項

目　　次

共創学環の新設について …… 1
教育学部の改組について …… 3
１．令和８年度入学者選抜の主な変更点 …… 6
２．インターネット出願 …… 8
３．アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）
各学部及び学環のアドミッション・ポリシー …… 9
４．入学者選抜概要
（１）募　集　人　員 …… 27
（２）出　願　資　格 …… 29
（３）志　望　方　法 …… 30
（４）推　薦　方　法 …… 31
５．入学者選抜実施日程 …… 32
６．入学者選抜方法等 …… 33
７．入学者選抜の実施教科・科目等
（１）一般選抜 …… 36
（２）総合型選抜
１）Kumamoto 探究入試 …… 51
２）国際バカロレア入試 …… 54
３）海外在住者入試 …… 55
４）社会人入試 …… 56
５）帰国生徒入試 …… 57
６）私費外国人留学生入試 …… 61
（３）学校推薦型選抜 …… 65
８．障がい等を有する入学志願者との事前相談 …… 87
９．入学志願者の入学検定料の免除 …… 88
１０．学生募集要項等の公表時期及び入手方法 …… 89
（参考資料）
・ 令和７年度入学試験実施状況表 …… 90

〔令和７年６月〕

熊本大学
Kumamoto University

この要項における表記について

１．大学入学共通テストの出題教科・科目名は、次のように略しています。

○　国語　→　国

○　地理歴史　→　地歴

「地理総合，地理探究」→「地総・地探」、「歴史総合，日本史探究」→「歴総・日探」、

「歴史総合，世界史探究」→「歴総・世探」

○　公民

「公共，倫理」→「公・倫」、「公共，政治・経済」→「公・政経」

○　数学　→　数

「数学Ⅰ，数学Ａ」→「数Ⅰ・数Ａ」、

「数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ」→「数Ⅱ・数Ｂ・数Ｃ」、

○　理科　→　理

「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」→「物基・化基・生基・地基」

「物理」→「物」、「化学」→「化」、「生物」→「生」、「地学」→「地」、

○　外国語　→　外

「英語」→「英」、「ドイツ語」→「独」、「フランス語」→「仏」、「中国語」→「中」、

「韓国語」→「韓」

○　情報　→　情

２．個別学力検査等の出題教科・科目名は、上記１と同様に略すほか、次のように略しています。

「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」、「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」、「数学Ⅲ」→「数Ⅲ」、「数学Ａ」→「数Ａ」、

「数学Ｂ」→「数Ｂ」、「数学Ｃ」→「数Ｃ」

「物理基礎・物理」→「物基・物」、「化学基礎・化学」→「化基・化」、

「生物基礎・生物」→「生基・生」、「地学基礎・地学」→「地基・地」、

「英語コミュニケーションⅠ」→「英コⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」→「英コⅡ」、

「英語コミュニケーションⅢ」→「英コⅢ」、「論理・表現Ⅰ」→「論表Ⅰ」、

「論理・表現Ⅱ」→「論表Ⅱ」、「論理・表現Ⅲ」→「論表Ⅲ」

３．学校推薦型選抜は、次のように表記します。

「学校推薦型選抜Ⅰ」：大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜

「学校推薦型選抜Ⅱ」：大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜

４．総合型選抜は、次のように表記します。

「総合型選抜Ⅰ」：大学入学共通テストを課さない総合型選抜

「総合型選抜Ⅱ」：大学入学共通テストを課す総合型選抜

共創学環の新設について

この内容は、現時点で計画中のものであり、文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果等により、今後変更になる可能性があります。
確定後の内容については、学生募集要項で必ず確認してください。

１．概要

熊本大学では、2030 年までを見据えた中長期的なビジョンとして「熊本大学イニシアティブ 2030」を策定し、地域と世界に開かれ、共創を通じて社会に貢献する教育研究拠点大学として、教育面では国際社会で通用するグローバル人材の育成、社会との共創の面では地域における社会変革や社会課題解決を図り、地域の活性化や地方創生に取り組んでいます。

現代社会には人口減少や経済的格差など、早期に解決することが困難な課題が数多く存在し、これらの課題解決には、社会を構成する多数の人たちが協力し解決へと導く大きな力を生み出し、持続可能な社会を共に創ることが重要となります。また、現代の社会的課題は、従来型の学部での教育から獲得される単一領域の専門知では解決できない複雑な課題であり、課題解決に取り組むにあたっては、あらゆる分野の知見を総合的に活用して社会の諸課題への的確な対応を図ることが不可欠です。

これらのことを踏まえ、新たな分野横断・文理融合の学位プログラムとして令和８年度に「共創学環」（学部等連係課程実施基本組織（学部相当組織））の設置を計画しています。

共創学環では、「地球規模の視野と地域の視点で考え行動し、共生共創する地域をデザインできる課題発見・設定・解決型人材並びに社会イノベーションを創出する人材の養成」を目的とし、地域社会から国際社会に至るさまざまな社会課題を見いだし、実践を通じて課題解決に導くために必要な知識・スキルを身に付け、さらに、実際の社会で実践・展開し、持続可能な社会の実現に向けてイノベーション（社会変革をもたらす新しい価値）を創り出す人材を育成します。

文学部、法学部、理学部、工学部と連係した分野横断・文理融合型のカリキュラムを編成し、「経営・マネジメント」、「コミュニケーション」、「データサイエンス」の知識・スキルや特定の専門分野にとどまらない「学際的な専門知識・多面的な思考力」を身に付けます。また、自治体や経済団体、金融機関等と連携して課題解決に取り組み、「社会実践力」を身に付けます。

また、「地域イノベーションコース」と「グローバルイノベーションコース」を配置し、企業・自治体・金融機関等の実務家や起業家・経営者、それぞれ出身地が異なる外国人教員や海外の機関で活躍する人、海外の大学で学ぶ学生など国内外の多種多様な人たちとの連携した教育によって、地球規模の視野と地域に根ざした視点で、文理の知を融合し、周囲を巻き込み、持続可能な社会を共に創り出すことに取り組みます。

卒業後は、民間企業や自治体、金融機関、非営利団体、海外協力機関等の幅広い分野で活躍することを想定し、さらに社会起業家（ソーシャルベンチャー、ローカルベンチャー）の輩出を目指しています。

２．募集人員等

一般選抜（前期日程）、総合型選抜Ⅰ・Ⅱ及び学校推薦型選抜Ⅰにより学生募集を行います。

（人）

<table>
<tr><th rowspan="3">学部等
連係課程</th><th rowspan="3">コース
（※）</th><th rowspan="3">入学定員</th><th colspan="9">募集人員</th></tr>
<tr><th rowspan="2">一般選抜</th><th rowspan="2">総合型選抜Ⅱ
(大学入学共通テストを課す)</th><th colspan="6">総合型選抜Ⅰ
(大学入学共通テストを課さない)</th><th rowspan="3">学校推薦型選抜Ⅰ
(大学入学共通テストを課さない)</th></tr>
<tr><th>前期日程</th><th colspan="3">Kumamoto
探究入試</th><th rowspan="2">国際バカロレア入試</th><th rowspan="2">海外在住者入試</th><th rowspan="2">帰国生徒入試</th><th rowspan="2">私費外国人留学生入試</th></tr>
<tr><th>プレゼンテーション型</th><th>地域課題解決挑戦型</th><th>グローバルリーダー育成型</th></tr>
<tr><td rowspan="2">共創学環</td><td>地域イノベーションコース</td><td rowspan="2">80</td><td rowspan="2">40</td><td colspan="5">22</td><td colspan="2" rowspan="2">3</td><td rowspan="2">15</td></tr>
<tr><td>グローバルイノベーションコース</td><td>（10人程度）</td><td>（4人程度）</td><td>（4人程度）</td><td>(2人程度)</td><td>(2人程度)</td></tr>
</table>

※学環一括で募集し、３年次進級時に希望に応じて各コースに配属する予定です。

３．入学者選抜の内容等

（１）一般選抜（前期日程）

一般選抜（前期日程）を実施します。（46～47ページ参照）

（２）総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

総合型選抜Ⅰ（Kumamoto探究入試【地域課題解決挑戦型、グローバルリーダー育成型】、国際バカロレア入試、海外在住者入試、帰国生徒入試、私費外国人留学生入試）を実施します。（51～64ページ参照）

（３）総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

総合型選抜Ⅱ（Kumamoto探究入試【プレゼンテーション型】）を実施します。（53ページ参照）

（４）学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

学校推薦型選抜Ⅰを実施します。（69ページ参照）

教育学部の改組について

この内容は、現時点で計画中のものであり、文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果等により、今後変更になる可能性があります。
確定後の内容については、学生募集要項で必ず確認してください。

１．概要

（１）改組の目的

熊本大学教育学部は、教員養成機関として熊本県・市教育委員会と連携を図り、地域の教育課題の解決に資する教員養成を行っています。一方で、教育現場では、特別な支援を要する子どもや外国につながる子どもへの対応等、増加し続ける様々な課題への対応を求められています。学校を取り巻く環境が複雑化・多様化し、教員一人ひとりに求められる役割の拡大に伴い、教員養成の中心的な役割を果たすべき教育学部の機能や役割等が改めて問われています。

このような教育課題に対応するため、熊本大学教育学部は、佐賀大学教育学部と強固に連携し、両大学の強み・特色を生かし、現代社会の複雑で多様な教育課題に挑む「強靭な思考力」と「柔軟な対応力」を兼ね備え、地域社会･国際社会で貢献できる実践的指導力のある教員を養成するため、「共同教員養成課程」を設置します。

共同教員養成課程設置に伴い、子どもたちの体と心の生涯にわたる健康づくりを担うことができる養護教諭を養成するため、熊本大学独自で九州で唯一、国立大学の４年課程に「養護教諭養成課程」を併せて設置します。

（２）改組後の教育組織及び入学定員

共同教員養成課程は、現行の学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース及び特別支援教育コースを合わせた入学定員を 190 人から 140 人に変更し、２大学が強固に連携し、高度な専門的知識と実践的な指導力を組み合わせた質の高い教育プログラムを実施することを予定しています。学籍は入学する大学にありますので、入学後は、熊本大学に在籍することになります。

また、養護教諭養成課程は、現行の学校教育教員養成課程 養護教育コース（入学定員 30 人）を課程として独立させ、現行の養護教諭養成教育プログラムを実施することを予定しています。

[令和７年度までの入学定員]　（人）

教育学部	学校教育教員養成課程	初等・中等教育コース	170
		特別支援教育コース	20
		養護教育コース	30
合計			220

[令和８年度からの入学定員]　（人）

教育学部	共同教員養成課程	小中連携教育コース	140
		教育支援探究コース	
	養護教諭養成課程	養護教育コース	30
合計			170

２．募集人員等

改組後は、一般選抜（前期日程）、学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）及び総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）により学生募集を行い、改組前と変更ありません。

入学定員や各選抜における募集人員は次のとおりです。

（人）

[改組前：令和７年度入試まで]

学部	課程・コース・専攻				入学定員	募集人員	一般選抜 前期日程	学校推薦型選抜 学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）		私費外国人留学生選抜
教育学部	学校教育教員養成課程	初等・中等教育コース	小学校専攻		220	110	80	30		若干名
			国語専攻			7	7	—		
			社会専攻			7	7	—		
			数学専攻			10	10	—		
			理科専攻			10	5	5		
			英語専攻			6	6	—		
			実技系専攻	音楽		20	10	10	（2 人程度）	
				美術					（1 人程度）	
				保健体育					（3 人程度）	
				技術					（2 人程度）	
				家庭					（2 人程度）	
			計			170	125	45		
		特別支援教育コース				20	14	6		
		養護教育コース				30	22	8		
	計				220	220	161	59		

[改組後：令和８年度入試から]

（人）

学部	課程・コース・専攻				入学定員	募集人員	一般選抜 前期日程	学校推薦型選抜 学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）	総合型選抜Ⅰ 私費外国人留学生入試
教育学部	共同教員養成課程	小中連携教育コース	小学校教育主免専攻		140	64	38	26	若干名
			中学校教育主免専攻	国語		42	42	（6 人程度） —	
				社会				（6 人程度） —	
				英語				（6 人程度） —	
				数学				（11 人程度） —	
				理科				（7 人程度） —	
				保健体育				（6 人程度） —	
		教育支援探究コース	発達支援専攻			34	16	—	
			特別支援教育専攻				12	6	
	養護教諭養成課程	養護教育コース	養護教育専攻		30	30	22	8	
	計				170	170	130	40	

３．入学者選抜の内容等

（１）一般選抜（前期日程）

一般選抜（前期日程）を実施します。（38～39 ページ参照）

全ての課程・コース・専攻において、個別学力検査では、英語を必須とします。

共同教員養成課程 小中連携教育コース 中学校教育主免専攻（保健体育）では、実技を課します。（50 ページ参照）

共同教員養成課程 小中連携教育コースの小学校教育主免専攻、中学校教育主免専攻の各教科（国語、社会、英語、数学、理科、保健体育）、教育支援探究コース（発達支援専攻、特別支援教育専攻）の９つの中から、第２志望まで出願を認めます。

養護教諭養成課程は、共同教員養成課程と併せて志望することはできません。

（２）総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）を実施します。（61～64 ページ参照）

（３）学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

学校推薦型選抜Ⅱを実施します。（70～75 ページ参照）

共同教員養成課程 小中連携教育コース小学校教育主免専攻における募集人員 26 人について、「一般枠」「理数枠」を廃止し、従来の「地域枠」に、新たに「国際枠」及び「実技系特色枠」を設定します。

「実技系特色枠」（音楽）では、実技を課します。

職業教育（工業・農業系）を主とする専門高校（学科）又は職業教育（工業・農業系）を主とする総合学科の出身者を対象とする学校推薦型選抜を廃止します。

共同教員養成課程 小中連携教育コース中学校教育主免専攻では、従来の学校推薦型選抜を廃止します。

１．令和８年度入学者選抜の主な変更点

〇共創学環の設置に伴う入学者選抜方法等については、１～２ページを確認してください。

〇教育学部の改組に伴う入学者選抜方法等については、３～５ページを確認してください。

〇総合型選抜（グローバルリーダーコース入試）は、廃止します。

〇選抜区分について
選抜区分を次のとおり変更します。

令和７年度入試	
一般選抜	前期日程
	後期日程
総合型選抜	グローバルリーダーコース入試
	帰国生徒対象
	海外在住者対象
学校推薦型選抜	Ⅰ
	Ⅱ
社会人選抜	
私費外国人留学生選抜	

令和８年度入試		
一般選抜	前期日程	
	後期日程	
総合型選抜	Ⅰ	Kumamoto 探究入試【地域課題解決挑戦型、グローバルリーダー育成型】
		国際バカロレア入試
		海外在住者入試
		社会人入試
		帰国生徒入試
		私費外国人留学生入試
	Ⅱ	Kumamoto 探究入試【プレゼンテーション型】
学校推薦型選抜	Ⅰ	
	Ⅱ	

〇入学定員・募集人員の変更について
文学部、教育学部、法学部、理学部、工学部の入学定員・募集人員を変更します（27 ページ参照）。

〇その他の変更について
【文学部】
４学科（総合人間学科、歴史学科、文学科、コミュニケーション情報学科）を１学科（人文科学科）に統合・再編し、これまでコミュニケーション情報学科に含まれていた２つのコースのうちの１つ、コミュニケーション情報学コースを廃止します。
上記に伴い、一般選抜（前期日程・後期日程）における個別学力検査等の配点等を次のとおり変更します（36～37 ページ参照）。

（前期日程）　（点）

令和７年度入試					
個別学力検査	国語	外国語	小論文	主体性	配点合計
	200	200	100	10	510

（点）

令和８年度入試					
個別学力検査	国語	外国語	小論文	主体性	配点合計
	200	200		10	410

（後期日程）　（点）

令和７年度入試				
個別学力検査	学科名	小論文	主体性	配点合計
	総合人間学科	300	10	310
	歴史学科	400	10	410
	文学科	200	10	210

（点）

令和８年度入試				
個別学力検査	学科名	小論文	主体性	配点合計
	人文科学科	300	10	310

また、学校推薦型選抜Ⅰにおける出願要件を次のとおり変更します（65 ページ参照）。
（変更前）推薦人員は、各学科とも、一つの学校から１人とします。
→（変更後）推薦人員は、一つの学校から３人までとします。

【法学部】
学校推薦型選抜Ⅰ合格者の所属コースについて、アドバンスト・リーダー・コース（法学特修クラス又は地域公共人材クラス）を法学・公共政策学コースに変更します。
上記に伴い、学校推薦型選抜Ⅰの出願要件等を一部変更します。また、グローバル教育を重視するため、英語資格・検定試験の成績を別途記載する「スコア換算表」に基づき、点数化し加点します（66～68 ページ参照）。
また、総合型選抜Ⅰ（帰国生徒入試）における選抜方法について、次のとおり変更します（57 ページ参照）。
（変更前）出願書類、小論文、書類審査及び面接の成績により総合的に判定します。
（変更後）→出願書類、個別学力検査（国語）、書類審査及び面接の成績により総合的に判定します。

【理学部】
新たな選抜方法として学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）を実施します（76 ページ参照）。
また、一般選抜（後期日程）における個別学力検査の数学・理科の配点を次のとおり変更します（40～41 ページ参照）。

（点）

令和７年度入試				
	数学	理科	主体性	配点合計
個別学力検査	*300（１科目 150）		10	310

（点）

令和８年度入試				
	数学	理科	主体性	配点合計
個別学力検査	*600（１科目 300）		10	610

＊2 教科５科目（数学、物理、化学、生物、地学）の中から試験当日に任意の２科目を選択。

【医学部・医学科】
一般選抜（前期日程）における大学入学共通テストの数学の配点を 50 点から 100 点に変更します（40～41 ページ参照）。

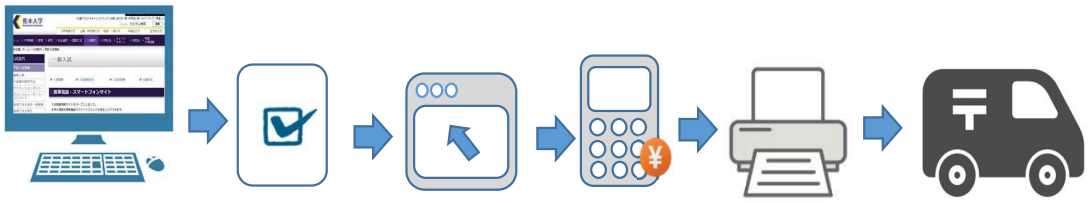
【医学部・保健学科】
一般選抜（前期日程）における検査技術科学専攻の個別学力検査の面接の配点を 200 点から 300 点に変更します（42～43 ページ参照）。

2．インターネット出願

本学では、学部入試において、インターネットを利用した出願方法を導入しています。

まず、本学ウェブサイトから学生募集要項の電子ファイル（PDF 形式）をダウンロードしてください。ウェブサイトへの掲載時期等については、89 ページを参照してください。その後、以下の手順に沿ってインターネット出願システムへの登録・書類の郵送等を行ってください。

インターネットを利用した出願の流れ図



熊本大学ウェブサイトへアクセス！ → 学生募集要項の確認（①） → 登録（②） → お支払い（③） → 必要書類の印刷（④） → 必要書類の郵送（⑤）

① 学生募集要項の確認

本学ウェブサイト（https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/gakubunyushi/gakuseibosyuyoukoutou/）に掲載している学生募集要項をダウンロードし、出願資格や出願期間・方法等を確認してください。

② インターネットによる出願情報の登録

本学ウェブサイトからインターネット出願システム（https://admission.kumamoto-u.ac.jp/shutsugan/）にアクセスし、出願に必要な情報を入力のうえ、登録内容に誤りがないか確認してください。

また、登録完了後にスマートフォンやデジタルカメラで撮影した顔写真データをアップロードしてください。

③ 入学検定料のお支払い

インターネット出願システムで選択した方法により、入学検定料をお支払いください。

④ 必要書類の印刷

出願確認票等、提出する必要がある書類をインターネット出願システムから印刷してください。（印刷する書類の他に準備に時間を要する書類もありますので、事前に学生募集要項で確認してください。）

⑤ 必要書類の郵送

提出する必要がある書類等を封筒に入れ、指定された出願期間内に必着で郵送することにより出願完了となります。

※ 詳細な入力方法等については、各学生募集要項をご確認ください（89 ページ参照）。

３．アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

アドミッション・ポリシー

熊本大学では次のような人を求めます。

・主体的な学びを通して高い教養と専門性を身に付け、人類社会の発展に貢献したいと思う人
・多様な文化や価値観を寛容に受け入れ、理性的判断に基づく対話ができる人
・新しい課題に意欲的に取り組み、理性ある行動ができる人
・グローバルな視野を持ちつつ、地域社会や世界が抱える課題の解決に貢献する意欲を持つ人

各学部及び学環のアドミッション・ポリシー

文学部

＜人文科学科＞

Ⅰ　求める学生像

文学部では次のような人を求めます。

１．これまでに幅広く学習に取り組み、本学部の授業を受けることができる学力を有する人
２．人間・社会のあり方、歴史社会のあり方、人間の言語・文化のあり方、情報コミュニケーションのあり方、現代社会の課題解決に関心が高い人
３．専門的知識の修得に意欲を持ち、修得した知識・能力を将来の進路に活かそうとする意欲が高い人

Ⅱ　入学者選抜の基本方針

文学部では、アドミッション・ポリシーに適合する人材を選抜するために、一般選抜及び総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）、学校推薦型選抜Ⅰを実施し、多様な人材を積極的に受け入れることを目指しています。

Ⅲ　選抜方法

１．一般選抜（前期日程）

「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力」等の能力については、大学入学共通テストを課し、高等学校の教育課程の教科・科目に関する基礎的・総合的な学力・能力を評価するとともに、個別学力検査では、国語及び外国語を課し、入学後の学修により密接に関わる教科・科目についてより深い知識と論理的な思考力及び表現力を総合的に評価します。また、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については、調査書により評価し、それらの結果から入学者を選抜します。

２．一般選抜（後期日程）

「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力」等の能力については、大学入学共通テストを課し、高等学校の教育課程の教科・科目に関する基礎的・総合的な学力・能力を評価するとともに、個別学力検査では、小論文を課し、入学後の学修により密接に関わる教科・科目についてより深い知識と論理的な思考力及び表現力を総合的に評価します。また、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については、調査書により評価し、それらの結果から入学者を選抜します。

３．総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）

「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」等の能力及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については、日本学生支援機構が実施する日本留学試験、小論文及び面接を課し、本学入学後の学修に必要な基礎的知識及び日本語能力を評価するとともに、論理的な思考力、表現力、勉学意欲及び志望動機を総合的に評価し、それらの結果から入学者を選抜します。

４．学校推薦型選抜Ⅰ

「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」等の能力及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については、出願書類による審査、小論文及び面接を課し、学力・能力、勉学意欲及び志望動機を総合的に評価し、それらの結果から入学者を選抜します。

※　各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重、　○：大きい比重）

評価観点 ＼ 入試区分	学力の３要素			求める人材像（アドミッション・ポリシー）		
	知識・技能（基礎学力）	思考力、判断力、表現力	主体性、多様性、協働性	学習意欲	探究心、分析力、各学科の指定する事項への関心	英語運用能力
一般選抜（前期日程）	◎	◎	○	◎	◎	◎
一般選抜（後期日程）	◎	◎	○	◎	◎	◎
総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）	◎	◎	○	◎	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅰ	○	◎	◎	◎	◎	◎

教育学部

Ⅰ　求める学生像

教育学部は、幼児・児童・生徒の心身の発達を長期的・連続的かつ多面的・多角的な視点で見据えながら、広い視野と深い教養及び基礎的・専門的な知識・技術を修得することで、現代社会の変化に伴う様々な教育課題や幅広い地域の教育課題に応えることができる、人間性豊かで高度な実践力をもった教員の育成を目的としています。

そのため、以下に示すような人を広く求めます。

1. 現代社会の幅広い分野の諸問題に興味・関心をもつとともに教員を目指す強い意志と情熱をもち、子どもの教育と社会的活動に関わる問題解決に意欲的に取り組む人。
2. 高等学校までの教科等の学習に基づく幅広い基礎的学力や技能を備え、専門職としての教員に必要な知識・技能の修得に積極的に取り組む人。
3. 主体的な行動力や他者との基本的なコミュニケーション能力をもち、多様な人々と協働して学ぼうとする人。

＜共同教員養成課程＞

共同教員養成課程では、アドミッション・ポリシーに適合する人材を選抜するために、一般選抜、学校推薦型選抜Ⅱ等を実施し、多様な人材を積極的に受け入れることを目指しています。そのため、以下に示すような人を広く求めます。

1. 現代社会の幅広い分野の諸問題に興味・関心をもつとともに教員を目指す強い意志と情熱をもち、子どもの教育と社会的活動に関わる問題解決に意欲的に取り組む人。
2. 高等学校までの教科等の学習に基づく幅広い基礎的学力や技能を備え、専門職としての教員に

必要な知識・技能の修得に積極的に取り組む人。
3. 主体的な行動力や他者との基本的なコミュニケーション能力をもち、多様な人々と協働して学ぼうとする人。

＜養護教諭養成課程＞
養護教諭養成課程では、広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした養護教諭の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成することを目的としています。このことを踏まえ、次のような人を広く求めます。
1.養護教諭を目指す強い意志と情熱を持ち、子どもの心身の発達、健康課題、健康管理、健康教育に関心を有する人
2.自ら学ぼうとする学習意欲があり、高等学校までの教科（例えば国語・数学・外国語等）の基礎的知識・技能を活用して問題を解決できる能力を持つ人
3.子どもの教育と社会的活動に幅広い興味と関心を有する人
4.必要なコミュニケーション能力と協調性を備えている人
5.主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を有する人

Ⅱ　入学者選抜の基本方針

教育学部では、大学入学までに身につけておくことが期待される資質・能力として、子どもの教育に対する幅広い関心と情熱、論理的思考力、コミュニケーション能力を重視しています。また、以上の学生を選抜するための基本方針として、多様な学生を評価できる入試を提供します。

＜共同教員養成課程＞
共同教員養成課程では、大学入学までに身につけておくことが期待される資質・能力として、子どもの教育に対する幅広い関心と情熱、論理的思考力、コミュニケーション能力を重視しています。
また、以上の学生を選抜するための基本方針として、多様な学生を評価できる入試を提供します。

＜養護教諭養成課程＞
養護教諭養成課程では、大学入学までに身に付けておくことが期待される資質・能力として、心身の健康教育を中心とする子どもの教育に対する幅広い関心と情熱、論理的思考力、コミュニケーション能力を重視しています。
また、以上の学生を選抜するための基本方針として、多様な学生を評価できる入試を提供します。

Ⅲ　選抜方法

＜共同教員養成課程＞
◎小中連携教育コース・小学校教育主免専攻
◎小中連携教育コース・中学校教育主免専攻
◎教育支援探究コース・発達支援専攻
◎教育支援探究コース・特別支援教育専攻

１．一般選抜（前期日程）
大学入学共通テストを課すとともに、個別学力検査等で各コース・専攻に応じて国語、数学、外国語、面接等のうちから必要な科目を課し、高等学校までの教科の基礎的知識・技能と、論理的思考力・判断力・表現力等及び教職への意欲を総合的に評価し、選抜を行います。
なお、面接においては、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度についても評価します。

２．総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）
日本学生支援機構が実施する日本留学試験を課すとともに、個別学力検査等で各コース・専攻に応じて、国語、数学、外国語、面接等のうちから必要な科目を課し、各教科の基礎的知識・技

能と、論理的思考力・判断力・表現力等及び教職への意欲を総合的に評価し、選抜を行います。
なお、面接においては、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度についても評価します。

３．学校推薦型選抜Ⅱ
大学入学共通テストを課し、高等学校までの教科の基礎的知識・技能を評価するとともに、調査書や推薦書等を参考にしながら、各コース・専攻の特性を踏まえた面接、実技等を実施し、論理的思考力・判断力・表現力等及び教職への意欲を総合的に評価し、選抜を行います。なお、面接においては、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度についても評価します。

＜養護教諭養成課程＞

１．一般選抜（前期日程）
大学入学共通テストを課すとともに、個別学力検査等で国語、数学、外国語、面接等のうちから必要な科目を課し、高等学校までの教科の基礎的知識・技能と、論理的思考力・判断力・表現力等及び教職（養護教育）への意欲を総合的に評価し、選抜を行います。
なお、面接においては、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度についても評価します。

２．総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生対象）
日本学生支援機構が実施する日本留学試験を課すとともに、個別学力検査等で国語、数学、外国語、面接等のうちから必要な科目を課し、各教科の基礎的知識・技能と、論理的思考力・判断力・表現力等及び教職（養護教育）への意欲を総合的に評価し、選抜を行います。
なお、面接においては、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度についても評価します。

３．学校推薦型選抜Ⅱ
大学入学共通テストを課し、高等学校までの教科の基礎的知識・技能を評価するとともに、調査書や推薦書等を参考にしながら、コースの特性を踏まえた面接を実施し、論理的思考力・判断力・表現力等及び教職（養護教育）への意欲を総合的に評価し、選抜を行います。
なお、面接においては、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度についても評価します。

※　各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重、　○：大きい比重）

評価観点 ＼ 入試区分	学力の３要素			求める人材像（アドミッション・ポリシー）			
	知識・技能（基礎学力）	思考力、判断力、表現力	主体性、多様性、協働性	教員を目指す意志、教育に関わる問題解決への意欲	学習意欲、問題を解決できる能力	教育と社会的活動への興味・関心	コミュニケーション能力、協調性
一般選抜（前期日程）	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎
総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

法学部

＜法学科＞

Ⅰ　求める学生像

法学部は、次のような能力・資質をもった人を求めています。

１．法学・政治学・経済学を学ぶ上で必要となる中等教育についての幅広い基礎学力をもっている人

２．他者・社会・公共への関心をもち、他人の異なった意見に謙虚に耳を傾ける人

３．自分の頭で柔軟かつ論理的にものを考え、率直に議論・対話できる人

４．公正・公平を追求する心、地域的及び国際的な感覚をもっている人

５．社会や公共、とりわけ自らが生まれ育ち又は生活する地域社会における諸問題に対して、広範な知見の収集、他者との議論や対話を通じて解決策の提示を行う意欲のある人

法学部では幅広い基礎学力に関して、以下のように考えています。

熊本大学法学部は、法的ないし政策的に「考える力」・「表現する力」・「議論する力」、 法と政策の双方向から現実の社会に生起する問題に対応しうる基礎的能力、法的な考え方と政策的な考え方の基本を理解した上で、法的思考や政策的思考の社会的な役割と限界を認識する力、幅広い視野と総合的判断力をもって法的ないし政策的な考え方それ自体を批判的に認識する能力の育成を教育目標としています。法学部では、そのために必要な基礎学力（知識・技能）と、それを発展させることのできる思考力、判断力、表現力、そして、法学・政治学・経済学について主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度が求められます。さらに、アドミッション・ポリシーに示した能力と資質を備えていることが強く期待されます。

Ⅱ　入学者選抜の基本方針

法学部では、上記に掲げた能力・資質を備えているかについて、各選抜により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を判定します。

Ⅲ　選抜方法

１．一般選抜（前期日程・後期日程）

大学入学共通テストを利用し総合的な「知識・技能」を判定します。そして、個別学力検査により「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」をより深く判定します。「主体性・多様性・協働性」は書類審査により判定します。

２．総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）

「知識・技能」については、日本留学試験を利用してこれまでの教育課程の教科・科目及び日本語に関する総合的な学力を、併せて、個別学力検査により、入学後の学修とより密接にかかわる教科・科目について学力をより深く判定します。また、面接では、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性・多様性・協働性」を判定します。

３．総合型選抜Ⅰ（帰国生徒入試）

出願書類により「主体性・多様性・協働性」を判定し、個別学力検査・個別面接により「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」をより深く判定します。

４．学校推薦型選抜Ⅰ

出願書類により「主体性・多様性・協働性」を判定し、小論文・個別面接により「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」をより深く判定します。

※　各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重、　○：大きい比重）

評価観点 入試区分	学力の３要素			求める人材像 （アドミッション・ポリシー）		
	知識・技能 （基礎学力）	思考力、 判断力、 表現力	主体性、 多様性、 協働性	公正・公平を追求する心をもっている人	地域的及び国際的な感覚をもっている人	諸問題に対して解決策の提示を行う意欲のある人
一般選抜（前期日程）	◎	◎	○	○	○	○
一般選抜（後期日程）	◎	◎	○	○	○	○
総合型選抜Ⅰ （私費外国人留学生入試）	○	◎	○	◎	◎	◎
総合型選抜Ⅰ （帰国生徒入試）	○	◎	○	◎	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅰ	○	◎	○	◎	◎	◎

理学部

＜理学科＞

Ⅰ　求める学生像

理学部では数学と理科の各分野について幅広い興味と理解を有し、自然科学の諸課題に対し意欲的にチャレンジでき、多角的な視点から忍耐強く真理の探究ができる次のような人を求めています。

１．物事の本質を見極めたいという強い意志を持った人
２．論理的思考ができる人
３．豊かな感性と洞察力を有する人
４．野外調査や長時間に及ぶ実験等に対し、忍耐強く取り組める人
５．広い視野をもち、応用力、実践力のある人
６．理学研究の発展に貢献したいという意志をもった人
７．複数の学問にまたがる学問領域にも失敗を恐れず果敢に挑戦できる人
８．国際的に活躍する意欲のある人

理学部への入学に際して求められる学力

数学

数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Ａ、 数学Ｂ（数列）及び数学Ｃ（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）について、個々の項目の内容をよく理解し、知識と技能を十分身につけておくこと。項目間のつながりを意識し、数学的思考方法を習得しておくこと。また、数学のみならず理科においても、数学的に考察して処理する能力を身につけておくこと。

理科

物理、化学、生物、地学から２科目以上を習得しておくこと。

事物や自然現象についての観察や実験などを行い、自然や科学に対する関心を高め、探究する能力と態度を身につけておくこと。基本的な概念や原理・法則を理解して、科学的な自然観を養っておくこと。

Ⅱ　入学者選抜の基本方針

理学部の入学試験では、上に記載した「入学に際して求められる学力」を基本とし、数学と理科についての幅広い興味や理解、自然科学の諸課題に対し意欲的にチャレンジする熱意を評価します。また、「※　各選抜で特に重視するポイント」に示すように、各選抜において評価の比重が異なります。

Ⅲ　選抜方法

Ⅰ．一般選抜（前期日程・後期日程）

基本として上記の「入学に際して求められる学力」を持っていることを評価します。前期日程、後期日程共に、大学入学共通テストを利用して高等学校教育課程の教科・科目に関する総合的な学力について、「知識・技能」を中心に判定するとともに、個別学力検査では、入学後の学修により密接にかかわる教科・科目について「思考力・判断力・表現力」に重きを置いて学力を判定します。「主体性、多様性、協働性」については、調査書により判定し、選抜毎に異なる比重のもとにこれらを総合して合格者を決定します。

２．総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）

「知識・技能」については、日本留学試験を利用してこれまでの教育課程における教科・科目及び日本語に関する総合的な学力を判定し、個別学力検査により理学部での学修とより密接にかかわる教科・科目についての学力をより深く判定します。また、面接では、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を判定します。以上の判定結果を総合して合格者を決定します。

３．学校推薦型選抜Ⅱ

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を判定します。面接では、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を判定します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

※　各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重、○：大きい比重）

評価観点 ＼ 入試区分	学力の３要素			求める人材像（アドミッション・ポリシー）			
	知識・技能（基礎学力）	思考力、判断力、表現力	主体性、多様性、協働性	論理的思考力	科学的探究心	応用力、実践力	国際的情報収集発信能力、外国語能力
一般選抜（前期日程）	◎	◎	○	◎	○	○	○
一般選抜（後期日程）	◎	◎	○	◎	○	○	○
総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

※　評価の観点の「求める人材像」の用語は、「Ⅰ　求める学生像」の理学部が求める学生像を抽象化したものです。

医学部

熊本大学医学部では、医学・保健学（看護学・放射線技術科学・検査技術科学）の発展に寄与し、広く社会に貢献できる医療者・研究者・教育者を育成するために、豊かな人間性、優れた協調性、高い倫理観、充分な基礎学力、科学的探究心、国際的視野を持つ人を求めています。

＜医学科＞

Ⅰ　求める学生像

熊本大学医学部医学科の使命

豊かな人間性と高い倫理観を持ち、医学およびその関連領域における社会的な使命を生涯にわたって追求・達成するとともに、変化する時代に対応できる能力を涵養し、地域にも世界にも貢献できる医師・医学者を育てる。

アドミッション・ポリシー

熊本大学医学部医学科の使命を達成するために、医学部医学科では、次のような人を求めています。

１．病める人たちやその家族の気持ちを理解できる人
２．チーム医療の中心的役割を果たすための優れた協調性を持つ人
３．地域医療に関心を持ち、地域住民の健康増進に貢献する意欲を持つ人
４．科学的探究心が旺盛で、国際的視野で医科学研究を展開する意欲に溢れる人
５．社会に対する幅広い視野を有し、地域や国際社会における保健医療や福祉に深い関心を持つ人
６．日々進歩する医学や医療の最新知識を吸収できる基礎学力を持ち、生涯にわたって自己学修を継続できる人
７．医学と医療以外の幅広い分野にも興味を持ち、継続的に教養を深める意欲に溢れる人

Ⅱ　入学者選抜の基本方針

医学部医学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を踏まえ、基礎的知識（基礎学力）、論理的思考力・判断力・表現力等を評価します。

（医学科への入学までに身につけてほしいこと）

受験生の多様性に合わせて、大学入学共通テスト及び個別学力検査では物理・化学・生物から２科目選択となっていますが、入学後、医学科の様々な専門科目の基礎として、高等学校で学ぶ「生物・生物基礎」は重要な科目です。生物学の教科書はバランス良く構成されており、最新の生命現象についても平易に解説されていますので、幅広く学んでおくことが必要です。

また、教科の基礎学力だけでなく、論理的な文章を書くための国語力、グローバルでグローカルな医療の世界での共有言語である英語の素養を十分に身につけ、国際的な広い視野とコミュニケーション能力を備えていることも重要です。

Ⅲ　選抜方法

１．一般選抜（前期日程）

「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を判定し、個別学力検査により、入学後の学修とより密接にかかわる教科・科目の学力をより深く判定します。さらに、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については調査書、面接等により判定し、それらの判定結果から入学者を選抜します。

２．総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）

「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力」については、日本留学試験を利用してこれまでの教育課程の教科・科目及び日本語に関する総合的な学力を判定し、個別学力検査により、入学後の学修とより密接にかかわる教科・科目の学力をより深く判定します。さらに、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については面接により判定し、それらの判定結果から入学者を選抜します。

３．学校推薦型選抜Ⅱ

「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を判定します。また、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については、推薦書、調査書、面接等により判定し、それらの判定結果から入学者を選抜します。

※　各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重、　○：大きい比重）

評価観点 ＼ 入試区分	学力の３要素			求める人材像（アドミッション・ポリシー）		
	知識・技能（基礎学力）	思考力、判断力、表現力	主体性、多様性、協働性	チーム医療に必要とされるコミュニケーション能力・協調性	地域医療への関心・貢献	医科学研究への関心・持続的な学習意欲
一般選抜（前期日程）	◎	◎	◎	◎	◎	◎
総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）	◎	◎	◎	○	○	○
学校推薦型選抜Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	◎

＜保健学科＞

Ⅰ　求める学生像

保健学（看護学、放射線技術科学、検査技術科学）の発展を担い、広く社会に貢献できる資質の高い医療者・研究者・教育者を育成するために、保健学科では保健学科の求める学生像を踏まえ、次のような人を求めています。

１．看護職（看護師、保健師、助産師）並びに診療放射線技師、臨床検査技師という職業に魅力を感じ、専門分野において地域貢献するとともに、国際的な広い視野で物事を考え、活躍する意欲と熱意のある人

２．人間に対する尊厳の念を持ち、多様な価値観を受け入れる寛容さと優れた協調性を備えた人間性豊かな人で、医療における高い倫理観とマナーを育んでいける資質を持った人

３．高等学校までの履修科目の基礎事項を理解した上で、国語、外国語とともに２科目以上の理科（生物、化学、物理）において優れた学力を有する人

４．高等学校までに自らの目標に基づいて取り組んだ経験やクラブ活動あるいは生徒会活動、ボランティア活動等の経験を有し、様々な社会環境を受け入れることができる豊かな人間性を持った人

５．専門分野の知識や技術に興味・関心を持って学び、実験や臨地実習においても真摯な態度で自らの課題を設定して問題解決し、新しい分野にも積極的に取り組んでいくフロンティア精神を持った人

６．協調性に富み、チーム医療の一員としてお互いの仕事を尊重しつつ協同的に働き、専門分野における役割・機能の責務を果たし、指導的役割を担える資質を有する人

７．科学的探求心と積極的学習意欲を備え、学部卒業後は専門職業人や教育者・研究者としての能力を高め、指導的立場に立って社会貢献しようという意欲のある人

Ⅱ　入学者選抜の基本方針

医学部保健学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を踏まえ、知識・技能（基礎学力）・思考力・判断力・表現力等を評価します。また、入学後のカリキュラムを考慮して、選抜にあたっては数学・理科科目を主とした論理的思考力や科学的探究心、英語科目による読解・表現のための外国語能力、国語科目を主とした理解力及び構成的論述能力、医療従事者に必要な倫理観や協調性、社会貢献等への関心やその他学習意欲等を重視します。

Ⅲ　選抜方法

１．一般選抜（前期日程）

基礎学力に加え、数学・理科科目を主とした論理的思考能力や科学的探求心、英語科目による読解・表現のための外国語能力、国語能力を主とした理解力及び構成的論述能力を主体として、評価・選抜を行います。また、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」については調査書及び面接により評価します。そのため、大学入学共通テスト及び個別学力検査及び面接を課し、書面審査では、調査書を評価します。

２．総合型選抜Ⅰ（社会人入試）

英語科目による読解・表現のための基礎的外国語能力、小論文による理解力、基礎的学力、全体的構成力、表現力、面接による保健学科を志望した動機、医療・看護全般に関する興味と学習意欲、ボランティア等の社会貢献を主体として、評価・選抜を行います。そのため、英語試験、小論文試験及び面接を課し、書面審査では、調査書を評価します。

３．総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）

基礎学力と日本語能力に加え、数学・理科科目を主とした論理的思考能力や科学的探求心、英語科目による読解・表現のための外国語能力、国語科目を主とした理解力及び構成的論述能力、さらに面接による志望動機、保健学に対する熱意と適性、学習意欲を主体として、評価・選抜を行います。そのため、日本留学試験、個別学力検査及び面接を課します。

４．学校推薦型選抜Ⅱ

基礎学力に加え、保健学科を志望した動機、科学的・知的探究心、柔軟な思考力、保健学に対する熱意と適性、高等学校における活動状況、ボランティア等の社会貢献、その他学習意欲を主体として、評価・選抜を行います。そのため、大学入学共通テスト及び面接を課し、書面審査では、調査書を評価します。

※　各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重、　○：大きい比重）

評価観点 ＼ 入試区分	学力の３要素			求める人材像（アドミッション・ポリシー）	
	知識・技能（基礎学力）	思考力、判断力、表現力	主体性、多様性、協働性	専門職業人としての基礎学力	専門職業人としての適性
一般選抜（前期日程）	◎	○		◎	
総合型選抜Ⅰ（社会人入試）	○	○	○	○	○
総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）	◎	○	○	◎	○
学校推薦型選抜Ⅱ	◎	○	○	◎	○

薬学部

Ⅰ　求める学生像

薬学部では、"薬学は医薬を通して人類の健康に貢献する総合科学である"との理念のもと、医薬品の創製・生産・管理、環境・保健衛生及び薬剤師の職務等に関わる基礎知識を習得させ、生命科学を基礎とする高度な創薬・育薬研究能力と倫理観を備えた創造性豊かな人材を育成することを目指しています。将来の薬学を担う人材を育成するため、本学部では次のような人を求めています。

・　"くすり"に関わる職業に魅力を感じ、自らその仕事に携わりたいという希望や意欲を有する人
・　困難を克服する精神力や生命に対する倫理観、マナーを育んでいける人
・　高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、その上で、化学、物理、生物の一つあるいは複数の科目において特に優れた力を有する人
・　情報収集、情報発信、コミュニケーションの手段としての情報科学や外国語能力の向上のための努力を持続できる人
・　高等学校までにクラブ活動、生徒会活動およびボランティア活動など様々な活動に参加したり、あるいは自らの目標や考えの基に何かに取り組んだり、趣味を楽しんだりした経験を有する人
・　学部卒業後は、薬学の様々な領域で指導的立場に立って社会に貢献しようという意欲を有する人
　とくに、学校推薦型選抜Ⅱにおいては大学院に進学して博士号を取得し、将来、創薬や医療等の薬学の様々な領域で指導的立場に立って社会に貢献しようという強い意欲を有する人を求めます。

＜薬学科＞

薬学部の理念・目標に基づき臨床に関わる薬学を担う人材を育成するため、薬学部の方針に加え、薬学科では次のような人を求めています。

１．"薬剤師"という職業に魅力を感じ、卒業後は医療や臨床薬学研究など様々な薬学領域で指導的立場に立って社会に貢献しようという意欲を有する人
２．薬剤師として患者様の気持ちや考えを理解できるように人間愛や倫理観、協調性を育んでいける人

＜創薬・生命薬科学科＞

薬学部の理念・目標に基づき創薬や育薬に関わる薬学を担う人材を育成するため、薬学部の方針に加え、創薬・生命薬科学科では次のような人を求めています。

１．"研究"や"開発"に魅力を感じ、卒業後は創薬・育薬や生命薬科学を通して社会に貢献しようという意欲を有する人
２．研究者、開発者としての倫理観や困難を克服する精神力と体力を育んでいける人

Ⅱ　入学者選抜の基本方針

薬学部の入学試験では、高等学校までの教育課程を踏まえ、基礎的知識（基礎学力）論理的思考力・判断力・表現力等を評価します。また、入学後のカリキュラムを考慮して、高等学校においては、理科（物理・生物のいずれか及び化学）、数学、外国語（英語）、国語、地理歴史・公民を修得していることを望みます。

Ⅲ　選抜方法

１．一般選抜（前期日程）

「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力等の能力」 については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する基礎的・総合的な学力・能力を、個別学力検査により、入学後の学修により密接にかかわる教科・科目についてより深く学力・能力を判定します。また「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については調査書及び面接により評価し、それらの結果から入学者を選抜します。

２．総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）

個別学力検査、面接を課し、書面審査では日本学生支援機構が実施する日本留学試験を評価します。個別学力検査では数学、理科・外国語（英語）の３教科を課し、基礎学力・論理的思考力等を、面接では志望動機、学習意欲及び日本語能力等を評価します。

３．学校推薦型選抜Ⅱ

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な基礎学力を判定します。また、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については推薦書、調査書、志望理由書及び面接により判定し、それらの判定結果から入学者を選抜します。

※　各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重、〇：大きい比重）

評価観点 ＼ 入試区分	学力の３要素			求める人材像（アドミッション・ポリシー）		
	知識・技能（基礎学力）	思考力、判断力、表現力	主体性、多様性、協働性	“くすり”に関わる職業に魅力を感じ、自らその仕事に携わりたいという希望や意欲を有する	困難を克服する精神力や生命に対する倫理観、マナーを育んでいける	情報収集、情報発信、コミュニケーションの手段としての情報科学や外国語能力の向上のための努力を持続できる
一般選抜（前期日程）	◎	◎	〇	◎	◎	◎
総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）	◎	◎	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	◎

工学部

Ⅰ　求める学生像

工学部は、優れた資質や能力、高度な専門性を備えた技術者及び研究者を養成するとともに、高度な科学技術の提供により人類の福祉と文化の進展、自然との共生に寄与します。あわせて、工学研究の推進や先端科学技術の開発によって工学の進歩、地域・産業界の発展に貢献することを目指しています。このため、工学部では次のような人を求めます。

１．明確な目標を持って主体的に考え、自ら行動できる人
２．工学を学習するのに必要な基礎学力（特に、数学、理科）を持っている人
３．社会性やコミュニケーション能力を備えている人
４．人類の幸福・福祉や自然との共生に関心を持っている人
５．グローバル社会で活躍する意欲を持っている人
６．ものづくりに関心を持っている人

＜土木建築学科＞

土木建築学科では、自然環境の保全、社会基盤の安全・安心、上質で快適な都市環境を築くために土木・建築にわたる専門知識を備え、自然と共生し持続可能な社会を構築する能力を有する人材を育成することを目指しています。

以上のような観点から、本学科は次のような人を求めています。

1．環境と共生する社会の構築、安全で魅力的な街をつくるためのまちづくりや地域防災、美しく快適な建築や都市環境を創造するための技術やデザインに対して深い興味を持ち、それらを実現するための知識や技術を修得しようとする意欲あふれる人

2．高い倫理観をもって、将来は人間生活と社会の向上のために尽力しようとする強い意志をもつ人

3．好奇心、探求心、向学心をもって、多様な人々と協働して課題に取り組むための協調性を育み、論理的な思考力をもって自ら考え、行動できる人

4．高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、数学や理科に加えて、コミュニケーション手段としての情報リテラシーや外国語能力の向上、ものづくりの基盤となる創造力や芸術的素養を高めるための努力を持続できる人

＜機械数理工学科＞

機械数理工学科は、ものづくりの基幹技術である機械工学、高度なシステム技術及び必要な数理工学を組み合わせて広範な問題解決に活かせるグローバルな視野を持つ技術者、研究者を目指す次のような人を求めています。

1．人間の幸福や人間と環境の融和に対して問題意識を持ち、新時代のもの作りに強い意欲を持つ人

2．国際的な視野と優れた表現力やコミュニケーション能力を身につけ、リーダーシップと行動力を発揮する技術者・研究者を目指す人

3．課題に対して問題点を明確にし、計画的に問題解決を目指すことができる人

4．幅広い教養の上に機械工学と数理工学の専門知識を身につけ、それらの実社会への応用に興味を持ち、総合的な視点から広く社会に貢献しようと考えている人

5．高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、その上で特に数学、物理、化学のいずれかあるいは複数の科目において特に優れた力を有する人

＜情報電気工学科＞

情報電気工学科では、情報・電気・電子分野における相互の関連性ならびに人間や環境との関わりを総合的に理解して、人類の福祉に供することのできる技術者、研究者を養成するため、次のような人を求めます。

1．情報・電気・電子分野に関する基礎的理論や技術・技能に関心を持ち、積極的かつ自発的な学習・研究意欲を有している人

2．工学的な課題解決能力を身につけ、豊かな好奇心と創造性をもって、高度情報社会をリードし、社会に貢献しようと考えている人

3．高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、特に数学、物理、化学のいずれかあるいは複数の科目において優れた理解力と応用力を有する人

＜材料・応用化学科＞

材料・応用化学科では、物理と化学をベースとして、原子・分子レベルから物質や生命を深く理解することで、人間社会と自然環境が調和しながら発展していくことを目指して、環境、資源、エネルギーなどの課題を生命化学、物質化学、材料（マテリアル）科学の立場から解決することのできる工学技術者・研究者の養成を目標とします。

そのために次のような人材を求めます。

1．生命化学、物質化学、材料科学に関する“研究”や“開発”に魅力を感じ、将来、それら

に関連する仕事に携わりたいという希望や意欲を持った人
2．高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、特に数学、物理、化学、生物の複数の科目において優れた理解力と応用力を持った人
3．情報収集、情報発信、コミュニケーションの手段としての外国語能力の向上の努力を続けることが可能で、幅広い教養を持ち国際的に活躍できる工学技術者・研究者となる意欲を持った人

＜半導体デバイス工学課程＞

半導体デバイス工学課程では、半導体・エレクトロニクス分野における相互の関連性ならびに人間や環境との関わりを総合的に理解して、人類の福祉に供することのできる技術者、研究者を養成するため、次のような人を求めます。

1．半導体デバイス工学分野に関する基礎的理論や技術・技能に関心を持ち、積極的かつ自発的な学修・研究意欲を有している人
2．工学的な課題解決能力を身につけ、豊かな好奇心と創造性をもって、高度情報社会をリードし、社会に貢献しようと考えている人
3．高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、特に数学、理科において優れた理解力と応用力を有している人
4．英語によるコミュニケーション能力を身につけ、グローバルに活躍する技術者・研究者となる意欲のある人

Ⅱ　入学者選抜の基本方針

工学部の入学試験ではアドミッション・ポリシーにふさわしい人材を選抜するために、一般選抜の他に総合型選抜Ⅰ（帰国生徒入試、私費外国人留学生入試）、学校推薦型選抜Ⅱを実施しています。本学部の入試では、大学入学共通テスト、個別学力検査、調査書、面接及び小論文などを組み合わせて入学志願者の能力や資質を総合的に評価します。

Ⅲ　選抜方法

1．一般選抜（前期日程）

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を、個別学力検査により、「思考力・判断力・表現力」を総合的に判定します。また「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については調査書により評価します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

2．一般選抜（後期日程）

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を判定します。個別学力検査では、面接または小論文を課し、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を総合的に判定します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

3．総合型選抜Ⅰ（帰国生徒入試）

個別学力検査により、「知識・技能」および入学後の学習とより密接にかかわる教科・科目について学力を判定します。また、面接では、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を判定します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

4．総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）

「知識・技能」については、日本留学試験を利用してこれまでの教育課程の教科・科目及び日本語に関する総合的な学力を、個別学力検査により、入学後の学習とより密接にかかわる教科・

科目について学力をより深く判定します。また、面接では、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を判定します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

５．学校推薦型選抜Ⅱ（ア）

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を判定します。面接では、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を判定します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

６．学校推薦型選抜Ⅱ（イ）

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して職業教育を主とする専門高校（学科）及び総合学科における教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を判定します。面接では、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を判定します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

※　各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重、　○：大きい比重）

評価観点 ＼ 入試区分	学力の３要素			求める人材像（アドミッション・ポリシー）		
	知識・技能（基礎学力）	思考力、判断力、表現力	主体性、多様性、協働性	人類の幸福・福祉、自然との共生に関心をもっている人	グローバル社会で活躍する意欲をもっている人	ものづくりに関心をもっている人
一般選抜（前期日程）	◎	◎	○	○	○	○
一般選抜（後期日程）	◎	◎	○	◎	○	◎
総合型選抜Ⅰ（帰国生徒入試）	◎	◎	○	◎	◎	◎
総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）	◎	◎	○	◎	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ（ア）	◎	◎	○	◎	○	◎
学校推薦型選抜Ⅱ（イ）	◎	◎	○	◎	○	◎

情報融合学環

Ⅰ　求める学生像

データサイエンスの応用領域は自然科学のみならず人文社会分野にも幅広く関連してくることから文理融合型の視点が必要とされます。理系文系を問わず、グローバルな視野を持つデータサイエンティストや技術者、研究者を目指す次のような人を求めています。

１．人間の幸福や人間と環境の融和に対して問題意識を持ち、新時代のデータ駆動型イノベーションの創造に強い意欲を持つ人
２．国際的な視野と優れた表現力やコミュニケーション能力を身に付け、リーダーシップと行動力を発揮するデータサイエンティストや技術者、研究者を目指す人
３．課題に対して問題点を明確にし、計画的に問題解決を目指すことができる人
４．文理を問わず幅広い教養の上に数理・データサイエンス・AI の専門知識を身に付け、それらの実社会への応用に興味を持ち、総合的な視点から広く社会に貢献しようと考えている人

５．高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、その上で数学と英語の科目において特に優れた力を有する人

Ⅱ　入学者選抜の基本方針

情報融合学環の入学試験ではアドミッション・ポリシーにふさわしい人材を選抜するために、一般選抜の他に総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）、学校推薦型選抜Ⅱを実施しています。本学環の入試では、大学入学共通テスト、個別学力検査、調査書及び面接などを組み合わせて入学志願者の能力や資質を総合的に評価します。

Ⅲ　選抜方法

１．一般選抜（前期日程）

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を判定します。個別学力検査では、「思考力・判断力・表現力」を判定します。また「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については調査書により評価します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

２．総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）

「知識・技能」については、日本留学試験を利用してこれまでの教育課程の教科・科目及び日本語に関する総合的な学力を判定します。個別学力検査では、入学後の学修とより密接にかかわる教科・科目について学力をより深く判定します。また、面接では、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を判定します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

３．学校推薦型選抜Ⅱ

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を判定します。面接では、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を判定します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

※　各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重、　○：大きい比重）

評価観点 ＼ 入試区分	学力の３要素			求める人材像（アドミッション・ポリシー）		
	知識・技能（基礎学力）	思考力、判断力、表現力	主体性、多様性、協働性	人間の幸福や人間と環境の融和に対して問題意識を持ち、新時代のデータ駆動型イノベーションの創造に強い意欲を持つ人	グローバル社会で活躍する意欲をもっている人	数理・データサイエンス・AI の専門知識を身につけ、総合的な視点から広く社会に貢献しようと考えている人
一般選抜（前期日程）	◎	◎	○	○	○	○
総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）	◎	◎	○	◎	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ	◎	◎	○	◎	○	◎

共創学環

Ⅰ　求める学生像

現代社会には、早期に解決することが困難な課題が数多く存在します。社会課題は地域社会から国際社会まで存在し、これらの課題解決には、社会を構成する多数の人たちが協力し、解決へと導く大きな力を生み出し、持続可能な社会を共に創ることが重要になります。これらのことを踏まえ、地域社会から国際社会に至る様々な課題解決に貢献し、社会イノベーションを担うことができる次のような人を求めます。

1．地域社会から国際社会に至る様々な課題の解決に関心を持ち、新しい価値創出に挑戦しようとする意欲が高い人
2．課題解決に必要となる知識や技能を主体的に探究し、身に付けようとする意欲が高い人
3．背景や考え方が異なる人と進んで協力し、共に問題の解決に取り組むことへの強い意欲を持っている人
4．営利・非営利を問わず、組織体の経営や起業することに深い関心を持っている人
5．語学力（英語、中国語、韓国語等）を高め、外国語によるコミュニケーション力を身に付けようとする意欲が高い人

Ⅱ　入学者選抜の基本方針

共創学環では、アドミッション・ポリシーに適合する人材を選抜するために、一般選抜、総合型選抜Ⅰ、総合型選抜Ⅱ及び学校推薦型選抜Ⅰを実施し、多様な人材を積極的に受け入れることを目指しています。

Ⅲ　選抜方法

1．一般選抜（前期日程）

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を判定します。個別学力検査では、「思考力・判断力・表現力等の能力」を判定します。また「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については調査書により評価します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

2．総合型選抜Ⅰ（Kumamoto 探究入試【地域課題解決挑戦型】、【グローバルリーダー育成型】）

「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等の能力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については、課題解決セミナー、出願書類による審査及び面接を課し、学力・能力、勉学意欲及び志望動機を総合的に評価し、それらの結果から入学者を選抜します。

3．総合型選抜Ⅰ（国際バカロレア入試）

「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等の能力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については、出願書類による審査及び面接を課し、学力・能力、勉学意欲及び志望動機を総合的に評価し、それらの結果から入学者を選抜します。

4．総合型選抜Ⅰ（海外在住者入試）

「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等の能力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については、出願書類による審査及び面接を課し、学力・能力、勉学意欲及び志望動機を総合的に評価し、それらの結果から入学者を選抜します。

5．総合型選抜Ⅰ（帰国生徒入試）

「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等の能力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については、出願書類による審査、小論文及び面接を課し、学力・能力、勉学意

欲及び志望動機を総合的に評価し、それらの結果から入学者を選抜します。

６．総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）

「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等の能力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については、日本学生支援機構が実施する日本留学試験、小論文及び面接を課し、本学入学後の学修に必要な基礎的知識及び日本語能力を評価するとともに、論理的な思考力、表現力、勉学意欲及び志望動機を総合的に評価し、それらの結果から入学者を選抜します。

7．総合型選抜Ⅱ（Kumamoto 探究入試【プレゼンテーション型】）

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を判定します。「思考力・判断力・表現力等の能力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については、出願書類による審査及び面接を課し、学力・能力、勉学意欲及び志望動機を総合的に評価し、それらの結果から入学者を選抜します。また、面接（プレゼンテーション形式を含む）では「学力の３要素」すべてを総合的に評価します。

８．学校推薦型選抜Ⅰ

「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等の能力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については、出願書類による審査、小論文及び面接を課し、学力・能力、勉学意欲及び志望動機を総合的に評価し、それらの結果から入学者を選抜します。

※　各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重、　○：大きい比重）

評価観点 ＼ 入試区分	学力の３要素			求める人材像（アドミッション・ポリシー）		
	知識・技能（基礎学力）	思考力、判断力、表現力	主体性、多様性、協働性	課題解決に主体的に取り組む意欲	組織体の経営や起業への関心	コミュニケーション能力向上への意欲
一般選抜（前期日程）	◎	◎	○	○	○	○
総合型選抜Ⅰ（Kumamoto 探究入試【地域課題解決挑戦型】、【グローバルリーダー育成型】）	○	◎	◎	◎	◎	◎
総合型選抜Ⅰ（国際バカロレア入試）	○	◎	◎	◎	◎	◎
総合型選抜Ⅰ（海外在住者入試）	○	◎	◎	◎	◎	◎
総合型選抜Ⅰ（帰国生徒入試）	○	◎	◎	◎	◎	◎
総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）	○	◎	◎	◎	◎	◎
総合型選抜Ⅱ（Kumamoto 探究入試【プレゼンテーション型】）	◎	◎	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅰ	○	◎	◎	◎	◎	◎

4．入学者選抜概要

（1）募　集　人　員

（人）

学部・学環	学　科・課　程・専　攻	入学定員	募集人員	一般選抜 前期日程	一般選抜 後期日程	総合型選抜 総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない） 帰国生徒入試	総合型選抜Ⅰ 私費外国人留学生入試	総合型選抜Ⅰ 社会人入試	総合型選抜Ⅰ Kumamoto探究入試（地域課題解決挑戦型、グローバルリーダー育成型）、国際バカロレア入試、海外在住者入試	総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す） Kumamoto探究入試（プレゼンテーション型）	学校推薦型選抜 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）	学校推薦型選抜 学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）
文学部	人文科学科	160	160	115	20	—	若干名	—	—	—	25	—
教育学部	共同教員養成課程 小中連携教育コース 小学校教育主免専攻	140	64	38	—	—	若干名	—	—	—	—	26
	共同教員養成課程 小中連携教育コース 主免専攻 中学校教育 国語		42	42	（6人程度）							—
	共同教員養成課程 小中連携教育コース 主免専攻 中学校教育 社会				（6人程度）							
	共同教員養成課程 小中連携教育コース 主免専攻 中学校教育 英語				（6人程度）							
	共同教員養成課程 小中連携教育コース 主免専攻 中学校教育 数学				（11人程度）							
	共同教員養成課程 小中連携教育コース 主免専攻 中学校教育 理科				（7人程度）							
	共同教員養成課程 小中連携教育コース 主免専攻 中学校教育 保健体育				（6人程度）							
	共同教員養成課程 教育支援探究コース 発達支援専攻		34	16								
	共同教員養成課程 教育支援探究コース 特別支援教育専攻			12								6
	養護教諭養成課程 養護教育コース養護教育専攻	30	30	22								8
	計	170	170	130								40
法学部	法学科	190	190	130	25	若干名	若干名	—	—	—	35	—
理学部	理学科	180	180	125	35	—	若干名	—	—	—	—	20
医学部	医学科	109	※ 109	86	—	—	各学科若干名	—	—	—	—	23
	保健学科 看護学専攻	144	70	50				2				18
	保健学科 放射線技術科学専攻		37	28				—				9
	保健学科 検査技術科学専攻		37	28				—				9
	計	253	253	192				2				59
薬学部	薬学科	55	55	40	—	—	各学科若干名	—	—	—	—	15
	創薬・生命薬科学科	35	35	25								10
	計	90	90	65								25
工学部	土木建築学科	118	118	76	11	各学科等若干名	各学科等若干名	—	—	—	—	31
	機械数理工学科	101	101	70	10							21
	情報電気工学科	112	112	75	12							25
	材料・応用化学科	122	122	78	12							32
	半導体デバイス工学課程	20	20	15	—							5
	計	473	473	314	45							114
情報融合学環		60	60	45	—	—	若干名	—	—	—	—	15
共創学環		80	80	40	—	3		—	22		15	—
合計		1,656	1,656	1,156	125	3		2	22		75	273

（備考）1．教育学部共同教員養成課程小中連携教育コース中学校教育主免専攻（国語、社会、英語、数学、理科、保健体育）及び教育支援探究コース発達支援専攻は、一般選抜（前期日程）のみで募集する。

教育学部共同教員養成課程小中連携教育コース中学校教育主免専攻の一般選抜（前期日程）募集人員における（　）内人数は、それぞれの合格者数の目安を示す。

教育学部共同教員養成課程小中連携教育コース小学校教育主免専攻の学校推薦型選抜Ⅱ募集人員には、地域枠の募集人員（8人）、国際枠の募集人員（5人）、実技系特色枠（13人）を含む。

実技系特色枠の募集人員の内訳は、音楽（4人程度）、美術（3人程度）、技術（3人程度）、家庭（3人程度）とし、（　）内人数は、それぞれの合格者数の目安とする。

2．医学部医学科の学校推薦型選抜Ⅱ募集人員には、地域枠（熊本県出身等の卒業見込み者及び卒業者を対象とした学校推薦型選抜）の募集人員（8人）、みらい医療枠（熊本県出身等の卒業見込み者を対象とした学校推薦型選抜）の募集人員（10人）を含む。

3．工学部の学校推薦型選抜Ⅱ募集人員には、職業教育を主とする専門高校（学科）及び総合学科の出身者を対象とした学校推薦型選抜Ⅱの募集人員（若干名）を含む。（学校推薦型選抜Ⅱ（イ）と称する。）

4．情報融合学環の学校推薦型選抜Ⅱ募集人員には、データサイエンス、情報学に対する強い勉学意欲と将来を見据えた明確な勉学目的を持つことはもとより、従来の常識にとらわれずに新たなことに積極的にチャレンジし、多様な視点や優れた発想から、新たなイノベーション創出や社会の発展に貢献したいという意欲を持つ優秀な女子学生を対象とした学校推薦型選抜の募集人員（8人）を含む。（学校推薦型選抜Ⅱ（女子枠）と称する。）

5．共創学環の総合型選抜Ⅰ（Kumamoto探究入試【地域課題解決挑戦型、グローバルリーダー育成型】、国際バカロレア入試、海外在住者入試）及び総合型選抜Ⅱ（Kumamoto探究入試【プレゼンテーション型】）募集人員の内訳は、プレゼンテーション型（10人程度）、地域課題解決挑戦型（4人程度）、グローバルリーダー育成型（4人程度）、国際バカロレア入試（2人程度）、海外在住者入試（2人程度）とし、それぞれの合格者数の目安とする。

6．共創学環の総合型選抜Ⅰ（帰国生徒入試及び私費外国人留学生入試）募集人員は、帰国生徒入試と私費外国人留学生入試を合わせて3人とする。

7．総合型選抜、学校推薦型選抜の入学手続完了者が募集人員に満たない場合（合格者が募集人員に満たなかった場合も含む）は、その不足する人員を前期日程の募集人員にそれぞれ加える。（医学部医学科の学校推薦型選抜Ⅱ地域枠の募集人員（臨時定員）を除く。）

※　医学部医学科の募集人員について

医学部医学科では、本来、入学定員（募集人員）が 105 人のところ、令和８年度（2026 年度）入試における入学定員（募集人員）は 109 人（一般選抜（前期日程）：86 人、学校推薦型選抜Ⅱ：23 人（一般枠：５人、地域枠：８人、みらい医療枠：10 人））となっています。これは、熊本県内の地域医療に志のある学生の入学を推進し、地域等における医師不足を解消することを目的として、令和７年度に引き続き、令和８年度においても入学定員４人の臨時定員を維持することを計画しているためです。

今後、文部科学省大学設置・学校法人審議会での審議を経て、入学定員４人の臨時定員の維持が認められた場合に、令和８年度入試における入学定員は 109 人となり、本表の募集人員にて入学者選抜を実施する予定です。

なお、本件については、内容が確定次第、本学ウェブサイトで情報を更新していきますので、随時確認するようにしてください。（https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/gakubunyushi/bosyujinin 参照）

◎　教育学部共同教員養成課程小中連携教育コース小学校教育主免専攻における学校推薦型選抜Ⅱ（実技系特色枠）の募集について

学校推薦型選抜Ⅱ（実技系特色枠）は、音楽、美術、技術、家庭について選抜を実施します。実技系特色枠の志願者は、出願時に音楽、美術、技術、家庭から１つを選択して出願するものとし、実技系特色枠内で相互志望は認めません。

また、教育学部共同教員養成課程小中連携教育コースは、小学校・中学校の複数免許取得を卒業要件としています。小学校教育主免専攻における学校推薦型選抜Ⅱ（実技系特色枠）に出願した場合、入学後は、小学校免許取得を必須として、二つ目の免許は受験した科目（音楽、美術、技術、家庭のいずれか）の免許を取得することになります。

◎　工学部の教育プログラムについて

工学部は４学科・１課程で学生を募集し、各学科・課程単位で選抜を行いますが、４学科への入学者は 2 年次進級の際にさらに学科毎に 3 つの教育プログラムに分かれて所属します。各教育プログラムの受け入れ可能な人数には制約があり、教育プログラムへの配属は希望と１年次の成績に基づいて決定されます。同一学科内であっても、配属される教育プログラムによって取得可能な資格等に違いがありますので注意してください。

（https://www.eng.kumamoto-u.ac.jp/department/ 参照）

◎　情報融合学環のコース所属について

情報融合学環の入学者は 2 年次進級の際に 2 つのコースに分かれて所属します。各コースへの配属は希望と１年次の成績に基づいて決定されます。

◎　共創学環のコース所属について

３年次進級時に希望に応じて各コースに配属する予定です。

（２）出　願　資　格

次の１）～３）のいずれかに該当する者で、かつ、志望する学部（学科・課程・コース・専攻）及び学環が指定する令和８年度大学入学共通テストの教科・科目（指定する教科・科目以上を受験した者を含む）を受験した者とします。

ただし、総合型選抜（Kumamoto 探究入試、国際バカロレア入試、海外在住者入試、帰国生徒入試、私費外国人留学生入試、社会人入試)、学校推薦型選抜については、別に定める出願要件（51～86 ページ参照）とします。

１）　高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和８年３月までに卒業見込みの者

２）　通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和８年３月までに修了見込みの者(※１)

※１　特別支援学校の高等部又は高等専門学校の 3 年次を修了した者（見込みの者）が該当します。

３）　学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和８年３月 31 日までにこれに該当する見込みの者（次のア～カに該当する者）

ア．　外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

イ．　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

ウ．　専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

エ．　文部科学大臣の指定した者

オ．　高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）で、18 歳に達したもの

カ．　学校教育法第 90 条第２項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則による高等学校卒業程度認定審査に合格し、18 歳に達したもの

キ．　本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達したもの（※２）

※２　上記出願資格のキ．により出願する場合は、個別の出願資格審査を行います。
詳細は、熊本大学学生支援部入試課（096-342-2148）にお問い合わせください。
期　　限　　令和７年８月 29 日（金）（必着、郵送に限る）まで
ただし、大学入学共通テスト出願の際に、他大学の個別の入学資格審査により出願資格の認定を受けて出願した者で、本学の個別学力検査に出願する場合は、令和８年１月 22 日（木）（必着、郵送に限る）までとします。

（3）志　望　方　法

1）一般選抜

各学部及び学環の志望方法は、次のとおりです。

<table>
<tr><th colspan="2">学　部　等</th><th>前　期　日　程</th><th>後　期　日　程</th></tr>
<tr><td colspan="2">文　学　部</td><td colspan="2">人文科学科を志望してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">教育学部</td><td>共同教員養成課程</td><td>小中連携教育コース（(小学校教育主免専攻・中学校教育主免専攻（国語、社会、英語、数学、理科、保健体育))、教育支援探究コース（発達支援専攻・特別支援教育専攻）の９つの中から２つまで志望することができます。</td><td rowspan="2">後期日程は実施しません。</td></tr>
<tr><td>養護教諭養成課程</td><td>他の課程・コース等と併せて志望することはできません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">法　学　部</td><td colspan="2">法学科を志望してください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">理　学　部</td><td colspan="2">理学科を志望してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">医学部</td><td>医 学 科</td><td>医学科を志望してください。</td><td>後期日程は実施しません。</td></tr>
<tr><td>保健学科</td><td>３専攻（看護学専攻、放射線技術科学専攻、検査技術科学専攻）の中から１専攻を志望してください。第２志望は認めません。</td><td>後期日程は実施しません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">薬　学　部</td><td>薬学科、創薬・生命薬科学科のどちらかを志望してください。第２志望は認めません。</td><td>後期日程は実施しません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">工　学　部</td><td>４学科・１課程（土木建築学科、機械数理工学科、情報電気工学科、材料・応用化学科、半導体デバイス工学課程）の中から第２志望まで志望できます。</td><td>４学科（土木建築学科、機械数理工学科、情報電気工学科、材料・応用化学科）の中から１学科を志望してください。第２志望は認めません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">情報融合学環</td><td>情報融合学環を志望してください。</td><td>後期日程は実施しません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">共創学環</td><td>共創学環を志望してください。</td><td>後期日程は実施しません。</td></tr>
</table>

2）総合型選抜Ⅰ・Ⅱ（Kumamoto 探究入試、国際バカロレア入試、海外在住者入試）
志望方法は、次のとおりです。

学　部　等	志　望　方　法
共 創 学 環	共創学環を志望してください。

3）総合型選抜Ⅰ（帰国生徒入試）
各学部及び学環の志望方法は、次のとおりです。

学　部　等	志　望　方　法
法　学　部	法学科を志望してください。
工　学　部	4 学科・1 課程（土木建築学科、機械数理工学科、情報電気工学科、材料・応用化学科、半導体デバイス工学課程）の中から 1 つを志望してください。第 2 志望は認めません。
共 創 学 環	共創学環を志望してください。

4）総合型選抜Ⅰ（社会人入試）
志望方法は、次のとおりです。

学　部　等	志　望　方　法
医学部保健学科	看護学専攻を志望してください。

5）総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）
各学部及び学環の志望方法は、61 ページを参照してください。

（4）推　薦　方　法

学校推薦型選抜Ⅰ・Ⅱ

国公立大学（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）の学校推薦型選抜についての推薦は、受験生の属する出身学校長（高等学校長等）がこれを行い、一人の受験生について一つの年度における推薦は、大学入学共通テストを課すもの及びこれを課さないものを含めて、一つの大学・学部の学校推薦型選抜募集単位（学科・課程・専攻等）に限られています。

したがって、本学の学校推薦型選抜に出願した者は、他の国公立大学が実施する学校推薦型選抜に出願することはできません。

5．入学者選抜実施日程

大学入学共通テスト	試験日	本試験：令和8年1月17日（土）・18日（日） 追試験：令和8年1月24日（土）・25日（日）

区分		学部等	学生募集要項発表	出願期間	個別学力検査等	合格者発表	入学手続期間
一般選抜	前期日程	文学部 教育学部 法学部 理学部 医学部 薬学部 工学部 情報融合学環 共創学環	11月下旬	1月26日（月） ～ 2月4日（水）	2月25日（水） 教育学部、医学部医学科、保健学科検査技術科学専攻及び薬学部は 2月25日（水）・26日（木）	3月9日（月）	合格通知受領後 ～ 3月15日（日）
一般選抜	後期日程	文学部 法学部 理学部 工学部			3月12日（木）	3月23日（月）	合格通知受領後 ～ 3月27日（金）

区分								
総合型選抜	総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）	Kumamoto探究入試【地域課題解決挑戦型、グローバルリーダー育成型】	共創学環	7月中旬	9月29日（月） ～ 10月3日（金）	10月25日（土）	11月4日（火）	2月17日（火） ～ 2月18日（水）
総合型選抜	総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）	国際バカロレア入試、海外在住者入試	共創学環					
総合型選抜	総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）	帰国生徒入試	法学部 工学部 共創学環	11月下旬	1月26日（月） ～ 2月4日（水）	2月25日（水） 教育学部は 2月25日（水）・26日（木）	3月9日（月）	合格通知受領後 ～ 3月15日（日）
総合型選抜	総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）	私費外国人留学生入試	文学部 教育学部 法学部 理学部 医学部 薬学部 工学部 情報融合学環 共創学環					合格通知受領後 ～ 3月18日（水）
総合型選抜	総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）	社会人入試	医学部 〔保健学科（看護学専攻）〕	6月上旬	7月9日（水） ～ 7月15日（火）	8月22日（金）	9月4日（木）	2月17日（火） ～ 2月18日（水）
総合型選抜	総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）	Kumamoto探究入試【プレゼンテーション型】	共創学環	7月中旬	9月29日（月） ～ 10月3日（金）	10月25日（土）	11月4日（火） ※合格内定 2月10日（火）	2月17日（火） ～ 2月18日（水）

区分		学部等	学生募集要項発表	出願期間	個別学力検査等	合格者発表	入学手続期間
学校推薦型選抜	学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）	文学部 法学部 共創学環	9月下旬	11月4日（火） ～ 11月7日（金）	11月22日（土）	12月5日（金）	2月17日（火） ～ 2月18日（水）
学校推薦型選抜	学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）	教育学部 〔共同教員養成課程小中連携教育コース小学校教育主免専攻、教育支援探究コース特別支援教育専攻、養護教諭養成課程〕 理学部 医学部 薬学部 工学部 情報融合学環	11月下旬	1月19日（月） ～ 1月23日（金）	2月7日（土）	2月10日（火）	

6．入学者選抜方法等

〔一般選抜〕

入学者の選抜は、大学入学共通テスト、個別学力検査等の成績及び調査書の内容等を総合的に判定して行います。

	選抜方法等 ＼ 学部等名	個別学力検査等							個別学力検査等の日程	備考〔欠員補充の方法等〕
		個別学力検査を課す	実技検査等				2段階選抜			
			実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す	外国語にリスニングを課す	主として、調査書の内容と大学入学共通テストの成績により第一段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う	第一段階選抜による合格者数（募集人員に対する倍率）		
前期日程	文学部	○	×	×	×	×	×	×	令和8年2月25日	追加合格（ただし、追加合格を実施して、なお欠員がある場合には、欠員補充第2次募集を行うことがある。）
前期日程	教育学部 共同教員養成課程 小中連携教育コース 小学校教育主免専攻	○	×	○	×	×	×	×	令和8年2月25日・26日	
前期日程	教育学部 共同教員養成課程 小中連携教育コース 中学校教育主免専攻 国語									
前期日程	教育学部 共同教員養成課程 小中連携教育コース 中学校教育主免専攻 社会									
前期日程	教育学部 共同教員養成課程 小中連携教育コース 中学校教育主免専攻 英語									
前期日程	教育学部 共同教員養成課程 小中連携教育コース 中学校教育主免専攻 数学									
前期日程	教育学部 共同教員養成課程 小中連携教育コース 中学校教育主免専攻 理科									
前期日程	教育学部 共同教員養成課程 小中連携教育コース 中学校教育主免専攻 保健体育		○							
前期日程	教育学部 共同教員養成課程 教育支援探究コース 発達支援専攻		×							
前期日程	教育学部 共同教員養成課程 教育支援探究コース 特別支援教育専攻									
前期日程	教育学部 養護教諭養成課程 養護教育コース養護教育専攻									
前期日程	法学部	○	×	×	×	×	×	×	令和8年2月25日	
前期日程	理学部	○	×	×	×	×	×	×	令和8年2月25日	
前期日程	医学部 医学科	○	×	○	×	×	○	約4倍	令和8年2月25日・26日	
前期日程	医学部 保健学科 看護学専攻	○	×	×	×	×	×	×	令和8年2月25日	
前期日程	医学部 保健学科 放射線技術科学専攻									
前期日程	医学部 保健学科 検査技術科学専攻			○					令和8年2月25日・26日	
前期日程	薬学部 薬学科	○	×	○	×	×	○	約4倍	令和8年2月25日・26日	
前期日程	薬学部 創薬・生命薬科学科									
前期日程	工学部 土木建築学科	○	×	×	×	×	×	×	令和8年2月25日	
前期日程	工学部 機械数理工学科									
前期日程	工学部 情報電気工学科									
前期日程	工学部 材料・応用化学科									
前期日程	工学部 半導体デバイス工学課程									
前期日程	情報融合学環	○	×	×	×	×	×	×	令和8年2月25日	
前期日程	共創学環	○	×	×	×	×	×	×	令和8年2月25日	
後期日程	文学部	×	×	×	○	×	×	×	令和8年3月12日	追加合格（ただし、追加合格を実施して、なお欠員がある場合には、欠員補充第2次募集を行うことがある。）
後期日程	法学部	×	×	×	○	×	×	×		
後期日程	理学部	○	×	×	×	×	×	×		
後期日程	工学部 土木建築学科	×	×	×	○	×	×	×		
後期日程	工学部 機械数理工学科			○	×					
後期日程	工学部 情報電気工学科									
後期日程	工学部 材料・応用化学科									

〔総合型選抜〕

学部等名		選抜区分名等	選抜方法等	大学入学共通テストを課す	大学入学共通テストを免除	大学入学共通テスト以外の学力検査を課す	2段階選抜 書類審査を行う	2段階選抜 第一段階選抜による合格者数（募集人員に対する倍率）	実技検査等 実技検査を課す	実技検査等 面接を行う	実技検査等 小論文を課す	実技検査等 その他	募集人員		個別学力検査等の日程	備考
医学部	保健学科　看護学専攻	Ⅰ	（社会人入試）	×	○	○	×	×	×	○	○	×	2人		令和７年８月22日	
共創学環		Ⅱ	（Kumamoto探究入試）【プレゼンテーション型】	○	×	×	○	約2倍	×	○	×	×	22人	（10人程度）	令和7年10月25日	
共創学環		Ⅰ	（Kumamoto探究入試）【地域課題解決挑戦型】	×	○	×	×	×	×	○	×	×		（4人程度）		
共創学環		Ⅰ	（Kumamoto探究入試）【グローバルリーダー育成型】	×	○	×	×	×	×	○	×	×		（4人程度）		
共創学環		Ⅰ	（国際バカロレア入試）	×	○	×	×	×	×	○	×	×		（2人程度）		
共創学環		Ⅰ	（海外在住者入試）	×	○	×	×	×	×	○	×	×		（2人程度）		
法学部		Ⅰ	（帰国生徒入試）	×	○	○	×	×	×	○	×	×	若干名		令和8年2月25日	
工学部	土木建築学科	Ⅰ	（帰国生徒入試）	×	○	○	×	×	×	○	×	×	各学科等若干名		令和8年2月25日	
工学部	機械数理工学科	Ⅰ	（帰国生徒入試）	×	○	○	×	×	×	○	×	×	各学科等若干名		令和8年2月25日	
工学部	情報電気工学科	Ⅰ	（帰国生徒入試）	×	○	○	×	×	×	○	×	×	各学科等若干名		令和8年2月25日	
工学部	材料・応用化学科	Ⅰ	（帰国生徒入試）	×	○	○	×	×	×	○	×	×	各学科等若干名		令和8年2月25日	
工学部	半導体デバイス工学課程	Ⅰ	（帰国生徒入試）	×	○	○	×	×	×	○	×	×	各学科等若干名		令和8年2月25日	
共創学環		Ⅰ	（帰国生徒入試）	×	○	×	×	×	×	○	○	×	私費外国人留学生入試と合わせて3人		令和8年2月25日	
文学部、教育学部、法学部、理学部、医学部、薬学部、工学部、情報融合学環、共創学環		Ⅰ	（私費外国人留学生入試）	×	○	○（文学部、法学部、共創学環以外）	×	×	×	○	○（文学部、法学部、共創学環のみ）	×	各学部・学環若干名（共創学環は帰国生徒入試と合わせて３人）		令和8年2月25日 教育学部は2月25日・26日	

注）1.「Ⅰ」は「総合型選抜Ⅰ」（大学入学共通テストを課さない総合型選抜）を示し、「Ⅱ」は「総合型選抜Ⅱ」（大学入学共通テストを課す総合型選抜）を示す。

2.共創学環の総合型選抜Ⅰ（Kumamoto探究入試【地域課題解決挑戦型、グローバルリーダー育成型】、国際バカロレア入試、海外在住者入試）及び総合型選抜Ⅱ（Kumamoto探究入試【プレゼンテーション型】）募集人員における（　）内人数は、それぞれの合格者数の目安を示す。

〔学校推薦型選抜Ⅰ・Ⅱ〕

学部等名 ＼ 選抜方法等				学校推薦型選抜										備考
				入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、個別学力検査を免除し調査書を主な資料として判定する										
				大学入学共通テストを課す	大学入学共通テストを免除	大学入学共通テスト以外の学力検査を課す	2段階選抜 書類審査を行う	2段階選抜 第一段階選抜による合格者数（募集人員に対する倍率）	実技検査 実技検査を課す	実技検査 面接を行う	実技検査 小論文を課す	実技検査 その他	募集人員	
文学部			Ⅰ	×	○	×	×	×	×	○	○	×	25人	
教育学部 共同教員養成課程	小中連携教育コース 小学校教育主免専攻	Ⅱ	地域枠	○	×	×	×	×	×	○	×	×	8人	
			国際枠										5人	
			実技系特色枠 音楽						○				13人（4人程度）	
			実技系特色枠 美術						×				（3人程度）	
			実技系特色枠 技術										（3人程度）	
			実技系特色枠 家庭										（3人程度）	
	教育支援探究コース 特別支援教育専攻	Ⅱ											6人	
	養護教諭養成課程 養護教育コース養護教育専攻	Ⅱ											8人	
法学部			Ⅰ	×	○	×	○	約2倍	×	○	○	×	35人	
理学部			Ⅱ	○	×	×	×	×	×	○	×	×	20人	
医学部	医学科	Ⅱ	一般枠	○	×	×	×	×	×	○	○	×	5人	
			地域枠								×		8人	
			みらい医療枠								○		10人	
	保健学科 看護学専攻	Ⅱ		○	×	×	×	×	×	○	×	×	18人	
	保健学科 放射線技術科学専攻	Ⅱ											9人	
	保健学科 検査技術科学専攻	Ⅱ											9人	
薬学部	薬学科	Ⅱ		○	×	×	×	×	×	○	×	×	15人	
	創薬・生命薬科学科	Ⅱ											10人	
工学部	土木建築学科	Ⅱ	（ア）	○	×	×	×	×	×	○	×	×	31人	
			（イ）										（若干名）	
	機械数理工学科	Ⅱ	（ア）										21人	
			（イ）										（若干名）	
	情報電気工学科	Ⅱ	（ア）										25人	
			（イ）										（若干名）	
	材料・応用化学科	Ⅱ	（ア）										32人	
			（イ）										（若干名）	
	半導体デバイス工学課程	Ⅱ	（ア）										5人	
			（イ）										（若干名）	
情報融合学環		Ⅱ	一般枠	○	×	×	×	×	×	○	×	×	7人	
			女子枠										8人	
共創学環			Ⅰ	×	○	×	×	×	×	○	○	×	15人	

注）1.「Ⅰ」は「学校推薦型選抜Ⅰ」（大学入学共通テストを課さない推薦）を示し、「Ⅱ」は「学校推薦型選抜Ⅱ」（大学入学共通テストを課す推薦）を示す。

2.教育学部共同教員養成課程小中連携教育コース小学校主免専攻の実技系特色枠における（　）内の人数は、合格者数の目安を示す。

3.工学部各学科等の（イ）は、職業教育を主とする専門高校（学科）及び総合学科の出身者を対象とする学校推薦型選抜の選抜方法等及び募集人員を示す。

７．入学者選抜の実施教科・科目等

（１）一般選抜

入学者選抜の実施教科・科目等

大学入学共通テストの利用教科・科目の成績は令和８年度大学入学共通テストの成績に限ります。

学部等名		学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力	
			教科	科目名等	教科等	科目名
文学部	人文科学科	前期 2月25日	国	国語・・・・・1	国	現代の国語・言語文化・論 古典探究
			地歴 公民	地総・地探、歴総・日探、 歴総・世探から1又は2 公・倫、公・政経から1 から2	外	英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・ 表Ⅲ、独、仏、中から1
			数	数Ⅰ・数A・・・・・1 数Ⅱ・数B・数C・・・・・1		
		後期 3月12日	理	物基・化基・生基・地基、 物、化、生、地から1	その他	小論文（課題文を題材とし 理解力、論理的思考力及び
			外	英、独、仏、中、韓から1		
			情	情報Ⅰ・・・・・1 〔6教科又は7教科8科目〕 ＊「物基・化基・生基・地基」については、2つを選択解答することで「理科1科目」受験とする。		

※主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

検　査　等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												
等	２段階選　抜	試験の区分	国　語	地　歴	公　民	数　学	理　科	外国語	情　報	小論文	実　技	面　接	主体性（※）	配　点合　計
理国語・文学国語・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論		大学入学共通テスト	100	*50/100	*50	100	50	100	50					500
		個別学力検査	200					200					10	410
		計	300	*50/100	*50	100	50	300	50				10	910
て設問し、読解力、表現力をみる。）		大学入学共通テスト	100	*50/100	*50	100	50	100	50					500
		個別学力検査								300			10	310
		計	100	*50/100	*50	100	50	100	50	300			10	810

学部等名				査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力	
					教科	科目名等	教科等	科目名
教育学部	共同教員養成課程	小中連携教育コース	小学校教育主免専攻	前期 2月25日・26日	国 地歴 公民	国語・・・・・1 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探から1又は2 公・倫、公・政経から1 （地歴・公民：から1又は2）	外 国 数 その他	英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ 現代の国語・言語文化・論国語・文学国語・古典探究 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・ 面接
			中学校教育主免専攻（国語・社会・英語）	前期 2月25日・26日	数 理	数Ⅰ・数A・・・・・1 数Ⅱ・数B・数C・・・・・1 物基・化基・生基・地基、物、化、生、地 （理：から1又は2）	国 外 その他	現代の国語・言語文化・論国語・文学国語・古典探究 英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ 面接
			中学校教育主免専攻（数学）	前期 2月25日・26日	外 情	英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ・・・・・1 〔6教科又は7教科8科目〕	数 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・ 英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ 面接
			中学校教育主免専攻（理科）	前期 2月25日・26日		＊地歴と公民から1科目以上、理科から1科目以上とし、これらの教科の中から3科目受験すること。 なお、「物基・化基・生基・地基」については、2つを選択解答することで「理科1科目」受験とする。 ただし、共同教員養成課程小中連携教育コース『中学校教育主免専攻（理科）』志望者については、地歴と公民から1科目及び、理科の「物基・化基・生基・地基」、「物」、「化」、「生」、「地」の5科目から2科目を受験すること。 また、「理科」においては、同一名称のつく科目（例：物理基礎と物理）を選択することはできない。	数 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・ 英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ 面接
			中学校教育主免専攻（保健体育）	前期 2月25日・26日			外 国 数 その他	英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ 現代の国語・言語文化・論国語・文学国語・古典探究 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・ 実技、面接
		教育支援探究コース	発達支援専攻	前期 2月25日・26日			外 国 数 その他	英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ 現代の国語・言語文化・論国語・文学国語・古典探究 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・ 面接
			特別支援教育専攻	前期 2月25日・26日			外 国 数 その他	英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ 現代の国語・言語文化・論国語・文学国語・古典探究 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・ 面接
	養護教諭養成課程	養護教育コース	養護教育専攻	前期 2月25日・26日			数 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・ 英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ 面接

※主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

検　査　等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												
名　等	2段階選　抜	試験の区分	国　語	地　歴	公民	数　学	理　科	外国語	情報	小論文	実技	面接	主体性（※）	配　点合　計
理 数C　から1（2教科解答可）		大学入学共通テスト	100	*50/100	*50	100	*50/100	100	50				面接の評価のみを含まず。	500
		個別学力検査	*150			*150		150				60		360
		計	*100/250	*50/100	*50	*100/250	*50/100	250	50			60		860
理		大学入学共通テスト	100	*50/100	*50	100	*50/100	100	50				面接の評価のみを含まず。	500
		個別学力検査	150					150				60		360
		計	250	*50/100	*50	100	*50/100	250	50			60		860
数C		大学入学共通テスト	100	*50/100	*50	100	*50/100	100	50				面接の評価のみを含まず。	500
		個別学力検査				150		150				60		360
		計	100	*50/100	*50	250	*50/100	250	50			60		860
数C		大学入学共通テスト	100	*50	*50	100	100	100	50				面接の評価のみを含まず。	500
		個別学力検査				150		150				60		360
		計	100	*50	*50	250	100	250	50			60		860
理 数C　から1（2教科解答可）		大学入学共通テスト	100	*50/100	*50	100	*50/100	100	50				面接の評価のみを含まず。	500
		個別学力検査	*150			*150		150			300	60		660
		計	*100/250	*50/100	*50	*100/250	*50/100	250	50		300	60		1160
理 数C　から1（2教科解答可）		大学入学共通テスト	100	*50/100	*50	100	*50/100	100	50				面接の評価のみを含まず。	500
		個別学力検査	*150			*150		150				60		360
		計	*100/250	*50/100	*50	*100/250	*50/100	250	50			60		860
理 数C　から1（2教科解答可）		大学入学共通テスト	100	*50/100	*50	100	*50/100	100	50				面接の評価のみを含まず。	500
		個別学力検査	*150			*150		150				60		360
		計	*100/250	*50/100	*50	*100/250	*50/100	250	50			60		860
数C		大学入学共通テスト	100	*50/100	*50	100	*50/100	100	50				面接の評価のみを含まず。	500
		個別学力検査				150		150				60		360
		計	100	*50/100	*50	250	*50/100	250	50			60		860

学部等名		学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力	
			教科	科目名等	教科等	科目
法学部	法学科	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外 情	国語・・・・・1 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探から1又は2 公・倫、公・政経から1 から2 数Ⅰ・数A・・・・・1 数Ⅱ・数B・数C・・・・・1 物基・化基・生基・地基、物、化、生、地から1 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ・・・・・1 〔6教科又は7教科8科目〕 ＊「物基・化基・生基・地基」については、2つを選択解答することで「理科1科目」受験とする。	国 外	現代の国語・言語 文学国語・古典探 英コⅠ・英コⅡ・ 論表Ⅱ・論表Ⅲ
		後期 3月12日			その他	小論文（社会に関 い、理解力、思考 みる。）
理学部	理学科	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外 情	国語・・・・・1 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探 公・倫、公・政経 から1 数Ⅰ・数A・・・・・1 数Ⅱ・数B・数C・・・・・1 物、化、生、地から2 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ・・・・・1 〔6教科8科目〕	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ 数A・数B・数C 物基・物、化基・ 生基・生、地基・ 英コⅠ・英コⅡ・ 論表Ⅱ・論表Ⅲ
		後期 3月12日			数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ 数A・数B・数C 物基・物、化基・ 生基・生、地基・ ※上記2教科5科目 試験当日に任意
医学部	医学科	前期 2月25日 ・26日	国 地歴 公民 数 理 外 情	国語・・・・・1 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探 公・倫、公・政経 から1 数Ⅰ・数A・・・・・1 数Ⅱ・数B・数C・・・・・1 物、化、生から2 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ・・・・・1 〔6教科8科目〕	数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ 数A・数B・数C 物基・物、化基・ 生基・生から2 英コⅠ・英コⅡ・ 論表Ⅱ・論表Ⅲ 面接

※主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												
名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	主体性（※）	配点合計
語文化・論理国語・探究 ・英コⅢ・論表Ⅰ・		大学入学共通テスト	100	*50/100	*50	100	50	100	50					500
		個別学力検査	200					200					10	410
		計	300	*50/100	*50	100	50	300	50				10	910
関する関心の度合考力及び表現力を		大学入学共通テスト	100	*50/100	*50	100	50	100	50					500
		個別学力検査								200			10	210
		計	100	*50/100	*50	100	50	100	50	200			10	710
Ⅰ・ C 化、 地から2 ・英コⅢ・論表Ⅰ・		大学入学共通テスト	100	*50	*50	100	100	100	20					470
		個別学力検査				200	200	100					10	510
		計	100	*50	*50	300	300	200	20				10	980
Ⅰ・ C 化、 地 から2		大学入学共通テスト	100	*50	*50	100	100	200	20					570
		個別学力検査				*600（1科目300）							10	610
目の中から 意の2科目を選択		計	100	*50	*50	800		200	20				10	1,180
Ⅰ・ C 化、 ・英コⅢ・論表Ⅰ・		大学入学共通テスト	100	*50	*50	100	100	100	50					500
	約4倍	個別学力検査				200	200	200				200	面接の評価に含みます。	800
		計	100	*50	*50	300	300	300	50			200		1,300

学部等名		学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力	
			教科	科目名等	教科等	科目
医学部 保健学科	看護学専攻	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外 情	国語・・・・・1 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探 公・倫、公・政経 } から1 数Ⅰ・数A・・・・・1 数Ⅱ・数B・数C・・・・・1 物、化、生から2 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ・・・・・1 〔6教科8科目〕	国 数 外	現代の国語・言語 文学国語（古文・ 数Ⅰ・数Ⅱ・数A 英コⅠ・英コⅡ・ 論表Ⅱ・論表Ⅲ
	放射線技術科学専攻	前期 2月25日			数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ 数A・数B・数C 物基・物、化基・ 生基・生から1 英コⅠ・英コⅡ・ 論表Ⅱ・論表Ⅲ
	検査技術科学専攻	前期 2月25日・26日			数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ 数A・数B・数C 物基・物、化基・ 生基・生から2 英コⅠ・英コⅡ・ 論表Ⅱ・論表Ⅲ 面接
薬学部	薬学科	前期 2月25日・26日	国 地歴 公民 数 理 外 情	国語・・・・・1 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探 公・倫、公・政経 } から1 数Ⅰ・数A・・・・・1 数Ⅱ・数B・数C・・・・・1 化・・・・・1 物、生から1 } から2 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ・・・・・1 〔6教科8科目〕	数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ 数A・数B・数C ［化基・化］と ［物基・物、生基 英コⅠ・英コⅡ・ 論表Ⅱ・論表Ⅲ 面接
	創薬・生命薬科学科	前期 2月25日・26日			数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ 数A・数B・数C ［化基・化］と ［物基・物、生基 英コⅠ・英コⅡ・ 論表Ⅱ・論表Ⅲ 面接

※主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												
名等	２段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	主体性（※）	配点合計
語文化・論理国語・漢文を除く） ハ・数Ｂ・数Ｃ ・英コⅢ・論表Ⅰ・		大学入学共通テスト	100	*50	*50	100	100	100	50					500
		個別学力検査	100			200		200					10	510
		計	200	*50	*50	300	100	300	50				10	1,010
Ⅰ・ C 化、 ・英コⅢ・論表Ⅰ・		大学入学共通テスト	100	*100	*100	200	200	100	50					750
		個別学力検査				100	100	100					10	310
		計	100	*100	*100	300	300	200	50				10	1,060
Ⅰ・ C 化、 ・英コⅢ・論表Ⅰ・		大学入学共通テスト	100	*100	*100	200	200	200	100				面接の評価に含みます。	900
		個別学力検査				200	200	200				300		900
		計	100	*100	*100	400	400	400	100			300		1,800
Ⅰ・ C 基・生］から1 ・英コⅢ・論表Ⅰ・	約4倍	大学入学共通テスト	100	*50	*50	100	100	150	50				面接の評価に含みます。	550
		個別学力検査				300	300	150				100		850
		計	100	*50	*50	400	400	300	50			100		1,400
Ⅰ・ C 基・生］から1 ・英コⅢ・論表Ⅰ・	約4倍	大学入学共通テスト	100	*50	*50	100	100	150	50				面接の評価に含みます。	550
		個別学力検査				300	300	150				100		850
		計	100	*50	*50	400	400	300	50			100		1,400

学部等名		学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力	
			教科	科目名等	教科等	科目
工学部	土木建築学科	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外 情	国語・・・・・1 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探 公・倫、公・政経 から1 数Ⅰ・数A・・・・・1 数Ⅱ・数B・数C・・・・・1 物、化、生、地から2 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ・・・・・1 〔6教科8科目〕	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数 数A・数B・数 ［物基・物］と ［化基・化、生 英コⅠ・英コⅡ 論表Ⅱ・論表Ⅲ
		後期 3月12日			その他	小論文（土木・ い問題について 述・図示させる 的な思考力、表 門分野に対する る。）
	機械数理工学科	前期 2月25日			数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数 数A・数B・数 ［物基・物］と ［化基・化、生 英コⅠ・英コⅡ 論表Ⅱ・論表Ⅲ
		後期 3月12日			その他	面接 （面接の参考の 験を課す。）
	情報電気工学科	前期 2月25日			数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数 数A・数B・数 ［物基・物］と ［化基・化、生 英コⅠ・英コⅡ 論表Ⅱ・論表Ⅲ
		後期 3月12日			その他	面接
	材料・応用化学科	前期 2月25日			数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数 数A・数B・数 ［化基・化］と ［物基・物、生 英コⅠ・英コⅡ 論表Ⅱ・論表Ⅲ
		後期 3月12日			その他	面接
	半導体デバイス工学課程	前期 2月25日			数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数 数A・数B・数 ［物基・物］と ［化基・化、生 英コⅠ・英コⅡ 論表Ⅱ・論表Ⅲ

※主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

検　査　等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												
目　名　等	２段階選　抜	試験の区分	国　語	地　歴	公　民	数　学	理　科	外国語	情　報	小論文	実　技	面　接	主体性（※）	配　点合　計
Ⅲ・ C 基・生］から1 ・英コⅢ・論表Ⅰ・		大学入学共通テスト	100	*50	*50	100	100	100	50					500
		個別学力検査				200	200	150					10	560
		計	100	*50	*50	300	300	250	50				10	1,060
建築分野に関連の深 の意見や考え方を論 。それにより、論理 現力、独創性及び専 関心や意欲などをみ		大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200	100					1000
		個別学力検査								300			10	310
		計	200	*100	*100	200	200	200	100	300			10	1,310
Ⅲ・ C 基・生］から1 ・英コⅢ・論表Ⅰ・		大学入学共通テスト	100	*50	*50	100	100	100	50					500
		個別学力検査				200	200	150					10	560
		計	100	*50	*50	300	300	250	50				10	1,060
ため、簡単な筆記試		大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200	100				面接の評価を含みます。	1000
		個別学力検査										300		300
		計	200	*100	*100	200	200	200	100			300		1,300
Ⅲ・ C 基・生］から1 ・英コⅢ・論表Ⅰ・		大学入学共通テスト	100	*50	*50	100	100	100	50					500
		個別学力検査				200	200	150					10	560
		計	100	*50	*50	300	300	250	50				10	1,060
		大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200	100				面接の評価を含みます。	1000
		個別学力検査										300		300
		計	200	*100	*100	200	200	200	100			300		1,300
Ⅲ・ C 基・生］から1 ・英コⅢ・論表Ⅰ・		大学入学共通テスト	100	*50	*50	100	100	100	50					500
		個別学力検査				200	200	150					10	560
		計	100	*50	*50	300	300	250	50				10	1,060
		大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200	100				面接の評価を含みます。	1000
		個別学力検査										300		300
		計	200	*100	*100	200	200	200	100			300		1,300
Ⅲ・ C 基・生］から1 ・英コⅢ・論表Ⅰ・		大学入学共通テスト	100	*50	*50	100	100	100	50					500
		個別学力検査				200	200	150					10	560
		計	100	*50	*50	300	300	250	50				10	1,060

学部等名		学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力	
			教科	科目名等	教科等	科目
情報融合学環	文系型	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外 情	国語・・・・・1 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探から1又は2 公・倫、公・政経から1 } から1又は2 数Ⅰ・数A・・・・・1 数Ⅱ・数B・数C・・・・・1 物基・化基・生基・地基、物、化、生、地から1又は2 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ・・・・・1 〔6教科又は7教科8科目〕 ＊地歴と公民から1科目以上、理科から1科目以上とし、これらの教科の中から3科目受験すること。 なお、「物基・化基・生基・地基」については、2つを選択解答することで「理科1科目」受験とする。 また、「理科」においては、同一名称のつく科目（例：物理基礎と物理）を選択することはできない。	数 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数 英コⅠ・英コⅡ 論表Ⅱ・論表Ⅲ
	理系型	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外 情	国語・・・・・1 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探 公・倫、公・政経 } から1 数Ⅰ・数A・・・・・1 数Ⅱ・数B・数C・・・・・1 物、化、生、地から2 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ・・・・・1 〔6教科8科目〕	数 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数 数A・数B・数 英コⅠ・英コⅡ 論表Ⅱ・論表Ⅲ
共創学環	A方式	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外 情	国語・・・・・1 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探から1又は2 公・倫、公・政経から1 } から2 数Ⅰ・数A・・・・・1 数Ⅱ・数B・数C・・・・・1 物基・化基・生基・地基、物、化、生、地から1 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ・・・・・1 〔6教科又は7教科8科目〕 ＊「物基・化基・生基・地基」については、2つを選択解答することで「理科1科目」受験とする。	国 外	現代の国語・言 文学国語（古文 英コⅠ・英コⅡ 論表Ⅱ・論表Ⅲ
	B方式	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外 情	国語・・・・・1 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探 公・倫、公・政経 } から1 数Ⅰ・数A・・・・・1 数Ⅱ・数B・数C・・・・・1 物、化、生、地から2 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ・・・・・1 〔6教科8科目〕	数 外	数Ⅰ・数Ⅱ・ 数A・数B・数 英コⅠ・英コⅡ 論表Ⅱ・論表Ⅲ

※主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												
目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	主体性（※）	配点合計
A・数B・数C ・英コⅢ・論表Ⅰ・		大学入学共通テスト	100	*50/100	*50	100	*50/100	100	50					500
		個別学力検査				200		350					10	560
		計	100	*50/100	*50	300	*50/100	450	50				10	1,060
Ⅲ・ C ・英コⅢ・論表Ⅰ・		大学入学共通テスト	100	*50	*50	100	100	100	50					500
		個別学力検査				300		250					10	560
		計	100	*50	*50	400	100	350	50				10	1,060
語文化・論理国語・ ・漢文を除く） ・英コⅢ・論表Ⅰ・		大学入学共通テスト	100	*50/100	*50	100	50	100	50					500
		個別学力検査	100					200					10	310
		計	200	*50/100	*50	100	50	300	50				10	810
C ・英コⅢ・論表Ⅰ・		大学入学共通テスト	100	*50	*50	100	100	100	50					500
		個別学力検査				200		100					10	310
		計	100	*50	*50	300	100	200	50				10	810

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

（1）「地歴」と「公民」及び「理科」について選択解答させる学部学科等において、指定数以上の教科・科目を解答している者の成績は、第1解答科目を採用します。

（2）「地歴」及び「公民」において、2科目選択する場合、「公・倫」と「公・政経」の組合せを選択することはできません。

（3）「理科」について選択解答させる学部等において、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合は、出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答しなければなりません。

（4）「外国語」において「英語」を選択する受験者は、リーディングとリスニングの双方を解答しなければなりません。（リスニングの免除を許可された者を除く。）

（5）教育学部及び情報融合学環（文系型）において、「地歴」と「公民」及び「理科」の教科について、4科目を受験している者は、各々の教科の第１解答科目を採用し、第2解答科目のうち高得点の科目を採用します。（教育学部共同教員養成課程小中連携教育コース『中学校教育主免専攻（理科）』志望者の選考では、理科2科目と「地歴」と「公民」の第1解答科目を採用します。）

また、「理科」においては、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」において選択した2つと、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」の4科目から選択した1科目は、同一名称のつく科目（例：物理基礎と物理）にすることはできません。この組み合わせで受験した場合は、第2解答科目を「0点」として取り扱います。

（6）教育学部、理学部、医学部医学科、医学部保健学科、薬学部、工学部、情報融合学環及び共創学環（B方式）において、「地歴」と「公民」について、第１解答科目が当該学部の指定した利用教科・科目でなく、第2解答科目が当該学部の指定した利用教科・科目である場合は、当該利用教科・科目を「0点」として取り扱います。

【個別学力検査等】欄

（1）国語の出題範囲は次のとおりとします。

・文学部、教育学部、法学部：「現代の国語」、「言語文化」、「論理国語」、「文学国語」、「古典探究」とします。

・医学部（保健学科看護学専攻）、共創学環（A方式）：「現代の国語」、「言語文化」、「論理国語」、「文学国語」（古文・漢文を除く）とします。

（2）数学の出題範囲は次のとおりとします。

・教育学部、医学部（保健学科看護学専攻）、情報融合学環（文系型）、共創学環（B 方式）：数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数Cとし、数Ⅰ・数Ⅱ・数Aは全範囲、数Bは「数列」、数Cは「ベクトル」とします。

・理学部、医学部（保健学科看護学専攻を除く。）、薬学部、工学部、情報融合学環（理系型）：数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数Cとし、数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Aは全範囲、数Bは「数列」、数Cは「ベクトル」及び「平面上の曲線と複素数平面」とします。

（3）理科の出題範囲は次のとおりとします。

物理は、「物理基礎」と「物理」を併せた範囲とします。

化学は、「化学基礎」と「化学」を併せた範囲とします。

生物は、「生物基礎」と「生物」を併せた範囲とします。

地学は、「地学基礎」と「地学」を併せた範囲とします。

（4）外国語（英語）は、英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲを出題範囲とします。また、リスニングテストは行いません。

(5) 医学部医学科及び薬学部の入学志願者が、前期日程において募集人員の約4倍を超える場合は、2段階選抜を実施することがあります。

(6) 教育学部（養護教諭養成課程を除く。）の前期日程は、共同教員養成課程小中連携教育コース（小学校教育主免専攻、中学校教育主免専攻（国語、社会、英語、数学、理科、保健体育）及び教育支援探究コース（発達支援専攻、特別支援教育専攻）の9つの中から2つまで志望することができます（30 ページ参照）。

また、第2志望まで受験を希望する者は、第1志望の出題科目等に加えて第2志望の出題科目等も受験しなければなりません。教育学部の前期日程において、選択教科の部分について指定数以上の教科の解答を可とします。指定数以上の教科を解答している場合は、高得点の教科を採用します。

(7) 工学部の前期日程は、学科等について第2志望まで認めます。

ただし、第2志望まで受験を希望する者で、第1志望又は第2志望に材料・応用化学科を志望する場合には、理科の科目として、「物基・物」と「化基・化」を選択してください。

○一般選抜（前・後期日程）の個別学力検査問題について

(1) 本学のアドミッション・ポリシーを実現するため必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学「提供大学」の入試過去問題を使用して出題することがあります。

(2) 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入試終了後、受験生に分かるような形で公表します。

(3) 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次の URL にて公表しています。

https://www.nyushikakomon.jp

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

(1) 配点に＊印を付してある教科は選択教科を示します。

(2) 大学入学共通テストで課す「外国語『英語』」については、リーディング（100点満点）を200点満点に、リスニング（100点満点）を50点満点に換算し、その合計点を200点満点に圧縮したうえで、学部等における配点のとおり換算します。

なお、工学部においては、リーディング（100点満点）及びリスニング（100点満点）の成績をそのまま200点満点としたうえで、配点のとおり換算します。

また、受験上の配慮事項によりリスニングテストを免除された者及び英語以外の「外国語」受験者については、リーディングを200点満点としたうえで、学部等における配点のとおり換算します。

(3) 「数学」及び「理科」について2科目を課す学部等における1科目の配点は、それぞれの合計点の2分の1です。

実技検査の内容（教育学部）

共同教員養成課程 小中連携教育コース 中学校教育主免専攻（保健体育）

専攻等	検　　査　　内　　容
保健体育	器械（マット）運動、及び走・跳・投運動に関する基礎的運動能力の実技試験を課す。 ＊入学志願者は、実技に必要な体育館シューズ、服装等は全て各自で準備すること。

（2）総合型選抜

1）Kumamoto 探究入試【地域課題解決挑戦型】（総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない））

実施学部等名	共創学環
区　　分	【地域課題解決挑戦型】
募　集　人　員	４人程度※ ※Kumamoto 探究入試、国際バカロレア入試、海外在住者入試を合わせて 22 人
出　願　要　件	本学が開講する地域課題解決セミナーを受講し、修了した者であって、次の 1）～5）のいずれかに該当し、合格した場合、入学することを確約できるもの 1）高等学校若しくは中等教育学校を令和 6 年 3 月以降に卒業した者及び令和 8 年 3 月卒業見込みの者 2）通常の課程による 12 年の学校教育を令和 6 年 3 月以降に修了した者及び令和 8 年 3 月修了見込みの者 3）外国において学校教育における 12 年の課程を令和 6 年 3 月以降に修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 4）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和 6 年 3 月以降に修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 5）専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後の令和 6 年 3 月以降に修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、出願書類（志望理由書等）及び面接の成績により総合的に判定します。
出 願 期 間	令和 7 年（2025 年）9 月 29 日（月）～令和 7 年（2025 年）10 月 3 日（金）
選 抜 期 日	令和 7 年（2025 年）10 月 25 日（土）
合 格 発 表 日	令和 7 年（2025 年）11 月 4 日（火）
そ　の　他	本学が開講する地域課題解決セミナーは、複数回の講義をオンライン（オンデマンド形式）で受講後、課される課題を提出し最終評価を行います。地域課題解決セミナーの詳細については後日公表します。面接では、本学が開講する地域課題解決セミナーの内容を踏まえ、質疑応答を行います。

1）Kumamoto 探究入試【グローバルリーダー育成型】（総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない））

実施学部等名	共創学環
区　　分	【グローバルリーダー育成型】
募　集　人　員	４人程度※ ※Kumamoto 探究入試、国際バカロレア入試、海外在住者入試を合わせて 22 人
出　願　要　件	本学が開講するグローバル課題解決セミナーを受講し、修了した者であって、次の 1）～5）のいずれかに該当し、合格した場合、入学することを確約できるもの 1）高等学校若しくは中等教育学校を令和 6 年 3 月以降に卒業した者及び令和 8 年 3 月卒業見込みの者 2）通常の課程による 12 年の学校教育を令和 6 年 3 月以降に修了した者及び令和 8 年 3 月修了見込みの者 3）外国において学校教育における 12 年の課程を令和 6 年 3 月以降に修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 4）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和 6 年 3 月以降に修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 5）専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後の令和 6 年 3 月以降に修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、出願書類（志望理由書等）及び面接（一部英語による）の成績により総合的に判定します。
出 願 期 間	令和 7 年（2025 年）9 月 29 日（月）～令和 7 年（2025 年）10 月 3 日（金）
選 抜 期 日	令和 7 年（2025 年）10 月 25 日（土）
合 格 発 表 日	令和 7 年（2025 年）11 月 4 日（火）
そ　の　他	本学が開講するグローバル課題解決セミナーは、複数回の講義をオンライン（オンデマンド形式）で受講後、課される課題（一部英語による）を提出し最終評価を行います。グローバル課題解決セミナーの詳細については後日公表します。面接では、本学が開講するグローバル課題解決セミナーの内容を踏まえ、質疑応答を行います。

1）Kumamoto 探究入試【プレゼンテーション型】（総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す））

実施学部等名	共創学環
区　　分	【プレゼンテーション型】
募　集　人　員	10 人程度※ ※Kumamoto 探究入試、国際バカロレア入試、海外在住者入試を合わせて 22 人
出　願　要　件	次の 1）～5）及び 6）～7）のいずれかに該当し、合格した場合、入学することを確約できるもの 1）高等学校若しくは中等教育学校を令和 6 年 3 月以降に卒業した者及び令和 8 年 3 月卒業見込みの者 2）通常の課程による 12 年の学校教育を令和 6 年 3 月以降に修了した者及び令和 8 年 3 月修了見込みの者 3）外国において学校教育における 12 年の課程を令和 6 年 3 月以降に修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 4）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和 6 年 3 月以降に修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 5）専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後の令和 6 年 3 月以降に修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 6）高等学校もしくは中等教育学校（後期課程）の教育課程内の授業等において探究活動（課題研究）に取り組んだ経験がある者 7）教育課程外で探究活動に取り組んだ経験がある者（課題研究、部活動、委員会活動、課外活動、自主活動など活動の形式は問わない。）
選 抜 方 法 等	出願書類（志望理由書、探究学習報告書、探究学習の成果物等）、面接（プレゼンテーション形式を含む）の成績により総合判定のうえ合格内定者を決定し、さらに令和 8 年度大学入学共通テストで指定する以下の教科・科目の成績（素点）の総得点が概ね 60%に達した合格内定者を最終合格者として決定します。 ＜大学入学共通テストの指定教科・科目等＞ 国　：国語・・・・・1 数　：数Ⅰ・数Ａ・・・・・1 　　数Ⅱ・数Ｂ・数Ｃ・・・・・1 外　：英、独、仏、中、韓から 1 情　：情報Ⅰ・・・・・1 地歴：地総・地探、歴総・日探、歴総・世探 } から 1 公民：公・倫、公・政経 } から 1 理　：物基・化基・生基・地基、物、化、生、地から 1 〔5 教科 6 科目〕 ＊ 地歴、公民又は理科のうちから 1 科目を選択すること。 ＊「地歴」と「公民」及び「理科」について、指定数以上の教科・科目を解答している者の成績は、第 1 解答科目を採用する。さらに、「地歴」・「公民」と「理科」の双方を受験した場合、概ね 60%の判定の際には、得点の高い方を採用する。 ＊「物基・化基・生基・地基」については、2 つを選択解答することで「理科 1 科目」受験とする。
出 願 期 間	令和 7 年（2025 年）9 月 29 日（月）～令和 7 年（2025 年）10 月 3 日（金）
選 抜 期 日	令和 7 年（2025 年）10 月 25 日（土）
合格内定者発表日	令和 7 年（2025 年）11 月 4 日（火）
合 格 発 表 日	令和 8 年（2026 年）2 月 10 日（火）
そ　の　他	志願者が募集人員の約 2 倍を超える場合は出願書類により、2 段階選抜を実施することがあります。

2）国際バカロレア入試（総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない））

実施学部等名	共創学環
募　集　人　員	2 人程度※ ※Kumamoto 探究入試、国際バカロレア入試、海外在住者入試を合わせて 22 人
出　願　要　件	次の 1）及び 2）のいずれにも該当し、合格した場合、入学することを確約できるもの 1）スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書（IB フルディプロマ）を授与された者及び令和 8 年 3 月 31 日までに授与見込みの者で、令和 8 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者 2）国際バカロレア資格の取得において、次の①及び②に該当する者 ①言語Ａを日本語により履修し、成績評価が４以上の者又は言語Ｂを日本語により履修し、Higher Level で成績評価が６以上の者 ②グループ３～５から１科目を履修し、Higher Level で成績評価が４以上の者
選 抜 方 法 等	出願書類（志望理由書等）及び面接の成績により総合的に判定します。
出 願 期 間	令和 7 年（2025 年）9 月 29 日（月）～令和 7 年（2025 年）10 月 3 日（金）
選 抜 期 日	令和 7 年（2025 年）10 月 25 日（土）
合 格 発 表 日	令和 7 年（2025 年）11 月 4 日（火）
そ　の　他	

3）海外在住者入試（総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない））

実施学部等名	共創学環
募　集　人　員	2人程度※ ※Kumamoto探究入試、国際バカロレア入試、海外在住者入試を合わせて22人
出　願　要　件	日本国籍を有しない者、かつ、出願時において継続して1年以上海外に在住している者であって、次の1）～7）及び8）～9）のいずれかに該当するもの 1）外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2026年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの 2）スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者 3）ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者 4）フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者 5）英国において大学入学資格として認められているGCE-Aレベル又はICE－Aレベル資格を取得した者 6）国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）から教育活動等に係る認定を受けた外国に所在する教育施設に置かれる12年の課程を修了した者及び2026年3月31日までに修了見込みの者 7）欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格を取得した者 8）日本語能力試験のレベルN1又はN2に合格している者若しくは、レベルN2において総合得点70点以上及び試験3区分（言語知識、読解、聴解）の得点が基準点以上である者 9）外国に所在し外国の教育制度に基づく教育機関（語学学校等は除く。）の長又は日本語担当教員等が日本語能力試験のレベルN1又はN2に合格している者と同等の能力であると証明する者
選 抜 方 法 等	出願書類（志望理由書等）及び面接の成績により総合的に判定します。
出 願 期 間	令和7年（2025年）9月29日（月）～令和7年（2025年）10月3日（金）
選 抜 期 日	令和7年（2025年）10月25日（土）
合 格 発 表 日	令和7年（2025年）11月4日（火）
そ　の　他	必要に応じて、面接試験をオンラインで実施します。

4）社会人入試（総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない））

実施学部等名	医学部　保健学科
	看護学専攻
募　集　人　員	２人
出　願　要　件	大学入学資格を有する社会人で、社会人経験（注）を１年以上有し、令和８年４月１日現在で満23歳以上の者 （注）1．定時制・通信制及び夜間部以外の学校（大学を含む）の在学期間は社会人の経験年数に含めない。 2．家事従事者・自営業等を含む。
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、調査書、志望理由書、英語、小論文及び面接の成績により総合的に判定します。
出　願　期　間	令和７年（2025年）７月９日（水）～令和７年（2025年）７月15日（火）
選　抜　期　日	令和７年（2025年）８月22日（金）
合 格 発 表 日	令和７年（2025年）９月４日（木）
そ　の　他	

5）帰国生徒入試（総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない））

実施学部等名	法学部 法学科 （法学・公共政策学コース）
募 集 人 員	若干名
出 願 要 件	日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者であって、外国の学校教育を受けた、次のいずれかに該当するもの 1） 外国の教育機関において、最終の学年を含め2年以上継続して学校教育を受け、12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を、令和6年（2024年）4月1日から令和8年（2026年）3月31日までに修了（卒業）した者及び修了（卒業）見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの ただし、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなさない 2） 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を令和6年（2024年）又は令和7年（2025年）に取得した者 3） ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を令和6年（2024年）又は令和7年（2025年）に取得した者 4） フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を令和6年（2024年）又は令和7年（2025年）に取得した者 5） 英国において大学入学資格として認められているGCE−Aレベル又はICE−A レベル資格を令和6年（2024年）又は令和7年（2025年）に取得した者 6） 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）から教育活動等に係る認定を受けた外国に所在する教育施設において、最終学年を含め2学年以上継続して学校教育を受け、12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を、令和6年（2024年）4月1日から令和8年（2026年）3月31日までに修了（卒業）した者及び令和8年（2026年）3月31日までに修了（卒業）見込みの者 7） 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格を令和~~5~~6年(202~~3~~4年)又は令和~~6~~7年(202~~4~~5年)に取得した者
選 抜 方 法 等	出願書類（令和6年（2024年）1月1日以降に受験した TOEFL-iBT、TOEIC L&R、IELTS のいずれかのスコアの提出を含みます。ただし、TOEFL-ITP、TOEIC-IP のスコアは認めません。）、個別学力検査（国語）、書類審査及び面接の成績により総合的に判定します。 ※個別学力検査（国語）は、一般選抜（前期日程）における個別学力検査と同一の試験を課します。出題範囲は次のとおりとします。 現代の国語・言語文化・論理国語・文学国語（古文・漢文を除く）
出 願 期 間	令和８年（2026 年）１月 26 日（月）～令和８年（2026 年）２月4日（水）
選 抜 期 日	令和８年（2026 年）２月 25 日（水）
合 格 発 表 日	令和８年（2026 年）３月9日（月）
そ の 他	

<table>
<tr><td rowspan="2">実施学部等名</td><td colspan="5">工　　学　　部</td></tr>
<tr><td>土木建築学科</td><td>機械数理
工学科</td><td>情報電気
工学科</td><td>材料・応用
化学科</td><td>半導体デバイス
工学課程</td></tr>
<tr><td>募 集 人 員</td><td colspan="5">若干名</td></tr>
<tr><td>出 願 要 件</td><td colspan="5">日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者であって、外国の学校教育を受けた、次のいずれかに該当するもの
1） 外国の教育機関において、最終の学年を含め2年以上継続して学校教育を受け、12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を、令和6年（2024年）4月1日から令和8年（2026年）3月31日までに修了（卒業）した者及び修了（卒業）見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの
ただし、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなさない
2） 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を令和6年（2024年）又は令和7年（2025年）に取得した者
3） ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を令和6年（2024年）又は令和7年（2025年）に取得した者
4） フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を令和6年（2024年）又は令和7年（2025年）に取得した者
5） 英国において大学入学資格として認められているGCE−Aレベル又はICE−A レベル資格を令和6年（2024年）又は令和7年（2025年）に取得した者
6） 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）から教育活動等に係る認定を受けた外国に所在する教育施設において、最終学年を含め2学年以上継続して学校教育を受け、12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を、令和6年（2024年）4月1日から令和8年（2026年）3月31日までに修了（卒業）した者及び令和8年（2026年）3月31日までに修了（卒業）見込みの者
7） 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格を令和~~5~~6年(202~~3~~4年)又は令和~~6~~7年(202~~4~~5年)に取得した者</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 法 等</td><td colspan="5">出願書類（令和6年（2024年）1月1日以降に受験した TOEFL-iBT、TOEIC L&R、IELTS のいずれかのスコアの提出を含みます。ただし、TOEFL-ITP、TOEIC-IP のスコアは認めません。）、個別学力検査（59ページ参照）及び面接の成績により総合的に判定します。</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td colspan="5">令和 8 年（2026 年）1 月 26 日（月）～令和 8 年（2026 年）2 月4日（水）</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td colspan="5">令和 8 年（2026 年）2 月 25 日（水）</td></tr>
<tr><td>合 格 発 表 日</td><td colspan="5">令和 8 年（2026 年）3 月9日（月）</td></tr>
<tr><td>そ の 他</td><td colspan="5"></td></tr>
</table>

帰国生徒入試学力検査実施教科・科目等（工学部）

<table>
<tr><th>学 科 等 名</th><th>入 学 志 願 者 に 解 答 さ せ る
教 科 ・ 科 目 名 等</th><th>その他</th></tr>
<tr><td>土 木 建 築 学 科</td><td rowspan="3">数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C）
理（「物基・物」と「化基・化、生基・生から1」）
面 接</td><td rowspan="4">一般選抜（前期日程）における個別学力検査と同一の試験を課す。
（注）1 及び 2 を併せて参照すること。</td></tr>
<tr><td>機 械 数 理 工 学 科</td></tr>
<tr><td>情 報 電 気 工 学 科</td></tr>
<tr><td>材 料・応 用 化 学 科</td><td>数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C）
理（「化基・化」と「物基・物、生基・生から1」）
面 接</td></tr>
<tr><td>半導体デバイス工学課程</td><td>数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C）
理（「物基・物」と「化基・化、生基・生から1」）
面 接</td></tr>
</table>

（注）1. 数学の出題範囲は、次のとおりとします。

数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数Cとし、数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Aは全範囲、数Bは「数列」、数Cは「ベクトル」及び「平面上の曲線と複素数平面」とします。

2. 令和6年（2024年）1 月 1 日以降に受験した TOEFL-iBT、TOEIC L&R、IELTS のいずれかのスコアの提出が必要です。（TOEFL-ITP、TOEIC-IP のスコアは認めません。）

実施学部等名	共創学環
募　集　人　員	私費外国人留学生入試と合わせて３人
出　願　要　件	日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者であって、外国の学校教育を受けた、次のいずれかに該当するもの 1）外国の教育機関において、最終の学年を含め２年以上継続して学校教育を受け、12 年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を、令和６年（2024 年）４月１日から令和８年（2026 年）３月 31 日までに修了（卒業）した者及び修了（卒業）見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの 　ただし、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなさない 2）外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を令和６年（2024 年）又は令和７年（2025 年）に取得した者 3）ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を令和６年（2024 年）又は令和７年（2025 年）に取得した者 4）フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を令和６年（2024 年）又は令和７年（2025 年）に取得した者 5）英国において大学入学資格として認められている GCE－A レベル又は ICE－A レベル資格を令和６年（2024 年）又は令和７年（2025 年）に取得した者 6）国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）から教育活動等に係る認定を受けた外国に所在する教育施設において、最終学年を含め 2 学年以上継続して学校教育を受け、12 年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を、令和６年（2024 年）４月１日から令和８年（2026 年）３月 31 日までに修了（卒業）した者及び令和８年（2026 年）３月 31 日までに修了（卒業）見込みの者 7）欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格を令和６年(2024 年)又は令和７年(2025 年)に取得した者
選 抜 方 法 等	出願書類（令和６年（2024 年）１月１日以降に受験した TOEFL-iBT、TOEIC L&R、IELTS のいずれかのスコアの提出を含みます。ただし、TOEFL-ITP、TOEIC-IP のスコアは認めません。）、小論文、書類審査及び面接の成績により総合的に判定します。
出 願 期 間	令和８年（2026 年）１月 26 日（月）～令和８年（2026 年）２月4日（水）
選 抜 期 日	令和８年（2026 年）２月 25 日（水）
合 格 発 表 日	令和８年（2026 年）３月9日（月）
そ　の　他	

6）私費外国人留学生入試（総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない））

（１）出願資格

日本国籍を有しない者で、かつ、独立行政法人日本学生支援機構が実施する 2025 年度日本留学試験を受験した者のうち、次のいずれかに該当するもの

ただし、医学部医学科については日本語の読解の得点が 120 点以上、聴解・聴読解の得点が 120 点以上、理科の得点がそれぞれ 60 点以上及び数学が 120 点以上を満たしていること。工学部及び共創学環については総合得点が 50%以上を満たしていること。情報融合学環については理科を除く科目の総合得点が 50%以上を満たしていること。

① 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和８年（2026 年）３月 31 日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者
③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者
④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者
⑤ 英国において大学入学資格として認められている GCE－A レベル又は ICE－A レベル資格を取得した者
⑥ 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）から教育活動等に係る認定を受けた外国に所在する教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者及び令和８年（2026 年）３月 31 日までに修了見込みの者
⑦ 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格を~~令和５年(2023 年)又は令和６年(2024 年)に~~取得した者

（注）　出身国の学制により年数が不足しているなど、出願資格を満たしていないものは事前相談を行いますので、下記の期限までに連絡してください。

連絡締切日　令和８年（2026 年）１月 14 日（水）まで
問合せ先　　熊本大学学生支援部入試課
電話：096-342-2148、月～金曜日（休日を除く。）、８時 30 分～17 時 15 分
E-Mail：nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp

（２）募集人員

各学部・学環とも若干名　※共創学環は、帰国生徒入試と合わせて３人

（３）志望方法　各学部及び学環の志望方法は次のとおりです。

学部等		志望方法
文学部		人文科学科を志望してください。
教育学部	共同教員養成課程	小中連携教育コース（小学校教育主免専攻、中学校教育主免専攻（国語、社会、英語、数学、理科、保健体育）、教育支援探究コース（発達支援専攻、特別支援教育専攻）の９つの中から２つまで志望することができます。
	養護教諭養成課程	他の課程・コース等と併せて志望することはできません。
法学部		法学科を志望してください。
理学部		理学科を志望してください。
医学部	医学科	医学科を志望してください。
	保健学科	３専攻（看護学専攻、放射線技術科学専攻、検査技術科学専攻）の中から１専攻を志望してください。第２志望は認めません。
薬学部		薬学科、創薬・生命薬科学科のどちらかを志望してください。第２志望は認めません。
工学部		４学科・１課程（土木建築学科、機械数理工学科、情報電気工学科、材料・応用化学科、半導体デバイス工学課程）の中から１つを志望してください。第２志望は認めません。
情報融合学環		情報融合学環を志望してください。
共創学環		共創学環を志望してください。

（4）入学者選抜方法等

入学者の選抜は、2025年度日本留学試験の成績及び本学が実施する個別学力検査等の成績・書類審査を総合して行います。

学部等 ＼ 選抜方法等				利用系（注1）	日本語	総合科目	数学（注2）	理科 物理	理科 化学	理科 生物	出題言語	成績利用	本学が課す個別学力検査等
文学部				文系	○	○	コース1・コース2からどちらか1つを自由選択	－	－	－	自由選択	6月／11月	一般選抜（前期日程）における個別学力検査と同一の試験を課す。ただし、文学部、法学部及び共創学環は除く。（個別学力検査実施教科・科目等については、63～64ページを参照してください。）
教育学部	共同教員養成課程	小中連携教育コース	小学校教育主免専攻	文系	○	○	コース1	－	－	－	自由選択		
			中学校教育主免専攻（国語、社会、英語、保健体育）										
		教育支援探究コース	発達支援専攻										
			特別支援教育専攻										
		小中連携教育コース	中学校教育主免専攻（数学、理科）	理系	○	－		2科目自由選択					
	養護教諭養成課程 養護教育コース養護教育専攻												
法学部				文系	○	○	コース1	－	－	－	日本語		
理学部				理系	○	－	コース2	2科目自由選択			自由選択		
医学部	医学科			理系	○	－	コース2	2科目自由選択			日本語		
	保健学科	看護学専攻					コース1						
		放射線技術科学専攻					コース2						
		検査技術科学専攻											
薬学部	薬学科			理系	○	－	コース2	化学と1科目選択			自由選択		
	創薬・生命薬科学科												
工学部	土木建築学科			理系	○	－	コース2	○	○	－	自由選択		
	機械数理工学科												
	情報電気工学科												
	材料・応用化学科												
	半導体デバイス工学課程												
情報融合学環				理系	○	－	コース2	－	－	－	自由選択		
共創学環				文系	○	○	コース1・コース2からどちらか1つを自由選択	－	－	－	自由選択		

（注1）入学志願者は、志望する学部が指定する日本留学試験の文系又は理系分野の科目を受験しなければなりません。
（注2）数学について
コース1…文系学部及び数学を必要とする程度が比較的少ない理系学部用
コース2…数学を高度に必要とする学部用
※　日本留学試験については、下記に照会してください。
照会先　〒153-8503　東京都目黒区駒場4－5－29
独立行政法人 日本学生支援機構 留学生事業部 留学試験課
電話　03-6407-7457
https://www.jasso.go.jp/ryugaku/eju/index.html

（5）その他

詳細については、令和7年（2025年）11月中旬に本学ウェブサイトで公表する「令和8年度（2026年度）熊本大学総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）学生募集要項」を確認してください。

（６）個別学力検査実施教科・科目等

学部等名				入学志願者に解答させる教科・科目名等	その他
文学部				小論文（出題の一部は英語の文章とする） 面接	
教育学部	共同教員養成課程	小中連携教育コース 小学校教育主免専攻 教育支援探究コース 発達支援専攻 特別支援教育専攻		外（英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ） 国（現代の国語・言語文化・論理国語・文学国語・古典探究） 数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ａ・数Ｂ・数Ｃ） から１（２教科解答可） 面接	（注）１ ２ ３ 参照
		小中連携教育コース	中学校教育主免専攻（国語、社会、英語）	国（現代の国語・言語文化・論理国語・文学国語・古典探究） 外（英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ） 面接	
			中学校教育主免専攻（保健体育）	外（英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ） 国（現代の国語・言語文化・論理国語・文学国語・古典探究） 数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ａ・数Ｂ・数Ｃ） から１（２教科解答可） 面接 実技	
			中学校教育主免専攻（数学、理科）	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ａ・数Ｂ・数Ｃ） 外（英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ） 面接	
	養護教諭養成課程 養護教育コース養護教育専攻				
法学部				小論文 面接	
理学部				数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ａ・数Ｂ・数Ｃ） 理（物基・物、化基・化、生基・生、地基・地から2） 外（英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ） 面接	（注） ３ 参照
医学部	医学科			数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ａ・数Ｂ・数Ｃ） 理（物基・物、化基・化、生基・生から2） 外（英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ） 面接	（注） ３ 参照
	保健学科	看護学専攻		国（現代の国語・言語文化・論理国語・文学国語（古文・漢文を除く）） 数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ａ・数Ｂ・数Ｃ） 外（英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ） 面接	（注） ２ ３ 参照
		放射線技術科学専攻		数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ａ・数Ｂ・数Ｃ） 理（物基・物、化基・化、生基・生から1） 外（英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ） 面接	（注） ３ 参照
		検査技術科学専攻		数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ａ・数Ｂ・数Ｃ） 理（物基・物、化基・化、生基・生から2） 外（英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ） 面接	

<table>
<tr><th colspan="2">学部等名</th><th>入学志願者に解答させる
教科・科目名等</th><th>その他</th></tr>
<tr><td rowspan="2">薬学部</td><td>薬学科</td><td rowspan="2">数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C）
理（「化基・化」と「物基・物、生基・生から1」）
外（英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ）
面接</td><td rowspan="2">（注）3参照</td></tr>
<tr><td>創薬・生命薬科学科</td></tr>
<tr><td rowspan="4">工学部</td><td>土木建築学科</td><td rowspan="3">数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C）
理（「物基・物」と「化基・化、生基・生から1」）
面接</td><td rowspan="4">（注）3 4参照</td></tr>
<tr><td>機械数理工学科</td></tr>
<tr><td>情報電気工学科</td></tr>
<tr><td>材料・応用化学科</td><td>数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C）
理（「化基・化」と「物基・物、生基・生から1」）
面接</td></tr>
<tr><td colspan="2">半導体デバイス工学課程</td><td>数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C）
理（「物基・物」と「化基・化、生基・生から1」）
面接</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">情報融合学環</td><td>数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C）
外（英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ）
面接</td><td>（注）3参照</td></tr>
<tr><td colspan="2">共創学環</td><td>小論文
面接</td><td></td></tr>
</table>

（注）1．教育学部（養護教諭養成課程を除く。）は、第２志望まで認めます（61ページ参照）。
なお、第2志望まで受験を希望する者は、第1志望の出題科目等に加えて第2志望の出題科目等も受験しなければなりません。
選択教科の部分については、指定数以上の教科の解答を可とします。指定数以上の教科を解答している場合は、高得点の教科を採用します。
教育学部の面接試験では、一般的な面接と希望する課程に関する面接を行います。

2．国語の出題範囲は次のとおりとします。
・教育学部：「現代の国語」、「言語文化」、「論理国語」、「文学国語」、「古典探究」とします。
・医学部（保健学科看護学専攻）：「現代の国語」、「言語文化」、「論理国語」、「文学国語」（古文・漢文を除く）とします。

3．数学の出題範囲は、次のとおりとします。
・教育学部、医学部（保健学科看護学専攻）：数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数Cとし、数Ⅰ・数Ⅱ・数Aは全範囲、数Bは「数列」、数Cは「ベクトル」とします。
・理学部、医学部（保健学科看護学専攻を除く。）、薬学部、工学部、情報融合学環：数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数Cとし、数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Aは全範囲、数Bは「数列」、数Cは「ベクトル」及び「平面上の曲線と複素数平面」とします。

4．工学部では、令和6年（2024年）1月1日以降に受験したTOEFL-iBT、TOEIC L&R、IELTSのいずれかのスコアの提出が必要です。（TOEFL-ITP、TOEIC-IPのスコアは認めません。）

※　個別学力検査で課す「外国語（英語）」について、リスニングテストは行いません。

（３）学校推薦型選抜

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

実施学部等名	文学部　人文科学科
募　集　人　員	25 人
出　願　要　件	推薦人員は、一つの学校から３人までとします。 志望学科への入学の意志が強固な者で、次の 1)～3)の全ての要件を満たすもの 1）　次のいずれかに該当する者 ①　高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和８年３月卒業見込みの者（令和７年度中に卒業を認められる者を含む。） ②　高等専門学校の第３学年を令和８年３月修了見込みの者 ③　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和８年３月修了見込みの者（令和７年度中に修了を認められる者を含む。） 2）　上記 1)の教育施設における全体の学習成績の状況が 4.0 以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任を持って推薦できる者 3）　合格した場合、入学することを確約できる者
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、推薦書、調査書、志望理由書、小論文及び面接の成績により総合的に判定します。
出　願　期　間	令和７年（2025 年）11 月４日（火）～令和７年（2025 年）11 月７日（金）
選　抜　期　日	令和７年（2025 年）11 月 22 日（土）
合 格 発 表 日	令和７年（2025 年）12 月５日（金）
そ　の　他	

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

実施学部等名	法学部　法学科
募　集　人　員	35 人
出　願　要　件	推薦人員は、一つの学校から３人までとします。 志望学科への入学の意志が強固な者で、次の 1)～3)の全ての要件を満たすもの 1）　次のいずれかに該当する者 ①　高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和７年３月以降に卒業した者及び令和８年３月卒業見込みの者 ②　高等専門学校の第３学年を令和８年３月修了見込みの者 ③　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和７年３月以降に卒業した者及び令和８年３月修了見込みの者 2）　学業・人物ともに優れており、かつ、人間社会に対する関心が強く、様々な問題を社会科学的観点から分析・解決していこうとする熱意と意欲をもつ人物として、当該学校長が責任を持って推薦できる者 3）　合格した場合、入学することを確約できる者
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、出願書類（推薦書、調査書、志望理由書）、小論文及び面接の成績により総合的に判定します。 また、グローバル教育を重視するため、英語資格・検定試験の成績を別途記載する「スコア換算表」に基づき、点数化し加点します。
出　願　期　間	令和７年（2025 年）11 月４日（火）～令和７年（2025 年）11 月７日（金）
選　抜　期　日	令和７年（2025 年）11 月 22 日（土）
合 格 発 表 日	令和７年（2025 年）12 月５日（金）
そ　の　他	志願者数が募集人員の約２倍を超える場合は、出願書類により、２段階選抜を実施することがあります。

法学部学校推薦型選抜Ｉにおける英語資格・検定試験の活用方法について

（１）利用できる英語資格・検定試験の要件等

利用できる英語資格・検定試験の種類は、次の（２）スコア換算表のとおりです。

スコアは、高等学校等の入学年以降に受験したものから出願期限までに提出できる試験を対象とします。

なお、複数の英語資格・検定試験を受験している場合は、最も高い評価となる成績のみを対象とします。

（※英語資格・検定試験の受験は、出願要件ではありません。当該試験を受験していない場合であっても本選抜へ出願することは可能です。）

（２）対象となる英語資格・検定試験及び換算表

【スコア換算表】

得　点	実用英語技能検定（英検）	GTEC	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R／TOEIC S&W	TOEIC Bridge L&R／TOEIC Bridge S&W	ケンブリッジ英語検定
２０	3400 ｜ 2600	1400 ｜ 1350	9.0 ｜ 7.0	400 ｜ 375	800	120 ｜ 95	1990 ｜ 1845		230 ｜ 180
１５	2599 ｜ 2300	1349 ｜ 1180	6.5 ｜ 5.5	374 ｜ 309	795 ｜ 600	94 ｜ 72	1840 ｜ 1560		179 ｜ 160
１０	2299 ｜ 1950	1179 ｜ 930	5.0 ｜ 4.0	308 ｜ 225	595 ｜ 420	71 ｜ 42	1555 ｜ 1150	200 ｜ 170	159 ｜ 140
５	1949 ｜ 1700	929 ｜ 680		224 ｜ 135	415 ｜ 235		1145 ｜ 625	169 ｜ 129	139 ｜ 120

※ TOEIC L&R 及び TOEIC S&W については、TOEIC S&W スコアを 2.5 倍して TOEIC L&R のスコアと合算したスコアで判定します。

（３） 加点方法（配点）

志願者から提出された英語資格・検定試験のスコアを上記「スコア換算表」に基づき換算し、加点します。

（４） スコア証明書等の提出における注意事項

次のとおり出願時に各英語資格・検定試験において必要な証明書等を提出してください。

なお、複数の英語資格・検定試験のスコアを提出することも可能ですが、最も高い評価となる成績のみを「英語資格・検定試験による加点」の対象とします。

英語資格・検定試験名	必要となる証明書類（成績証明書等は写しも可とする。）
実用英語技能検定 （英検）	「合格証明書」（和文・英文ともに可） 又は「英検CSEスコア証明書」 又は「個人成績表」 ※以下の試験を対象とします。級の合格・不合格にかかわらず、英検 CSE スコアで判定します。 「従来型の実用英語技能検定（英検）」、 「英検 S-Interview」、「英検 S-CBT」、「英検 CBT」
GTEC	「GTEC Official Score Certificate」 ※CBT タイプと検定版を対象とします。
IELTS	「IELTS Test Report Form」（成績証明書） ※以下の試験を対象とします。 International English Language Testing System (IELTS) 「アカデミック・モジュール」、 Computer-delivered IELTS Academic　IELTS for UKVI 「アカデミック・モジュール」
TEAP （4技能）	「成績表」
TEAP CBT （4技能）	「成績表」
TOEFL iBT	「TOEFL Internet-based Test Taker Score Report」 ※TOEFL iBT テストの Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します。 ※My Best TM スコアは活用しません。 ※TOEFL iBT テスト Home Edition 及び Special Home Edition は活用しません。
TOEIC L&R ＋ TOEIC S&W	以下の①及び②の両方を提出してください。 ①「TOEIC Listening & Reading Official Score Certificate」 ② 「TOEIC Speaking & Writing Official Score Certificate」 ※TOEIC Listening & Reading Tests 及び TOEIC Speaking & Writing Tests の両方の認定証が必要です。 TOEIC Speaking & Writing Tests のスコアを 2.5 倍にして、TOEIC Listening & Reading Tests のスコアと合算します。 TOEIC Program IP テスト（団体受験）の成績は活用しません。
TOEIC Bridge L&R ＋ TOEIC Bridge S&W	以下の①及び②の両方を提出してください。 ①「TOEIC Bridge Listening & Reading Official Score Certificate」 ②「TOEIC Bridge Speaking & Writing Official Score Certificate」 ※TOEIC Bridge Listening & Reading Tests 及び TOEIC Bridge Speaking & Writing Tests の両方の認定証が必要です。 TOEIC Program IP テスト（団体受験）の成績は活用しません。
ケンブリッジ英語検定	「Statement of Results」（結果ステートメント）又は「Certificate」（認定証） ※以下の試験を対象とします。 「C2 Proficiency」、「C1 Advanced」、「B2 First / B2 First for Schools」、「B1 Preliminary / B1 Preliminary for Schools」、「A2 Key / A2 Key for Schools」 ※Linguaskill は活用しません。

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

実施学部等名	共創学環
募　集　人　員	15人
出　願　要　件	推薦人員は、一つの学校から２人までとします。 入学の意志が強固な者で、次の 1)～3)の全ての要件を満たすもの 1）　次のいずれかに該当する者 ①　高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和８年３月卒業見込みの者（令和７年度中に卒業を認められる者を含む。） ②　高等専門学校の第３学年を令和８年３月修了見込みの者 ③　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和８年３月修了見込みの者（令和７年度中に修了を認められる者を含む。） 2）　上記 1)の教育施設における全体の学習成績の状況が 4.0 以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任を持って推薦できる者 3）　合格した場合、入学することを確約できる者
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、推薦書、調査書、志望理由書、小論文及び面接の成績により総合的に判定します。
出　願　期　間	令和７年（2025 年）11 月４日（火）～令和７年（2025 年）11 月７日（金）
選　抜　期　日	令和７年（2025 年）11 月 22 日（土）
合 格 発 表 日	令和７年（2025 年）12 月５日（金）
そ　の　他	

学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠）（大学入学共通テストを課す）

実施学部等名	教育学部　共同教員養成課程 小中連携教育コース　小学校教育主免専攻
募　集　人　員	８人
出　願　要　件	推薦人数は、一つの学校から３人までとします。 次の 1)～6)までの全ての要件を満たすもの 1）　次のいずれかに該当する者 ①　高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和７年３月以降に卒業した者又は令和８年３月卒業見込みの者 ②　高等専門学校の第３学年を令和８年３月修了見込みの者 ③　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和７年３月以降に修了した者又は令和８年３月修了見込みの者 2）　上記 1）の教育施設における学習成績の状況が 3.7 以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者 3）　将来、熊本県採用小学校教員として教職に就くことを強く希望し、学校のみならず地域社会に貢献しようとする強い意志を有する者 4）　熊本市を除く県内地域において情熱を持って勤務することを志す者 5）　令和８年度大学入学共通テストの６教科又は７教科８科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者 6）　合格した場合、入学することを確約できる者
選 抜 方 法 等	大学入学共通テスト、推薦書、調査書及び面接の成績により総合的に判定します。 なお、面接においては本選抜の実施目的を考慮し、特に熊本市を除く県内地域への教育に対する熱意及び当該地域の小学校教員として定着できる可能性等の観点から資質等を評価します。 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目 国　：国語・・・・・1 地歴：地総・地探、歴総・日探、歴総・世探から１又は２ ｝ から１又は２ 公民：公・倫、公・政経から１ 数　：数Ⅰ・数Ａ・・・・・1 　　数Ⅱ・数Ｂ・数Ｃ・・・・・1 理　：物基・化基・生基・地基、物、化、生、地から１又は２ 外　：英、独、仏、中、韓から１ 情　：情報Ⅰ・・・・・1 〔6 教科又は７教科８科目〕 ＊　地歴と公民から１科目以上、理科から１科目以上とし、これらの教科の中から３科目受験すること。 　なお、「物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎」については、２つを選択解答することで「理科１科目」受験とする。 　また、「理科」においては、同一名称のつく科目（例：物理基礎と物理）を選択することはできない。
出　願　期　間	令和８年（2026 年）1 月 19 日（月）～令和８年（2026 年）1 月 23 日（金）
選　抜　期　日	令和８年（2026 年）２月７日（土）
合 格 発 表 日	令和８年（2026 年）２月 10 日（火）
そ　の　他	※本選抜は、各地域の創生には資質・能力の高い小学校教員の円滑な確保が望まれること等を背景として実施するものです。 　したがって、将来的に熊本県採用小学校教員として採用された後は、県内のどの地域においても勤務することを志し、地域経済や社会の変化、人口減少等の課題に対して教育面から解決し、新たな発展に貢献しようとする強い意欲等を持つ者を対象とします。 　また、入学後は、熊本県の学校教育の状況や県内各地域の小学校の魅力を伝えることを目的とする、熊本県教育委員会と連携した講義や当該地域における教育実習等を履修することになります。

学校推薦型選抜Ⅱ（国際枠）（大学入学共通テストを課す）

実施学部等名	教育学部　共同教員養成課程 小中連携教育コース　小学校教育主免専攻
募　集　人　員	５人
出　願　要　件	志望専攻への入学の意志が強固な者で、次の 1)～6)の全ての要件を満たすもの。 1）　次のいずれかに該当する者 ①　高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和７年３月以降に卒業した者又は令和８年３月卒業見込みの者 ②　高等専門学校の第３学年を令和８年３月修了見込みの者 ③　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和７年３月以降に修了した者又は令和８年３月修了見込みの者 2）　上記 1）の教育施設における学習成績の状況が 3.7 以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者 3）　将来、熊本県及び熊本市採用小学校教員として教職に就くことを強く希望し、特に教育の国際化に貢献しようとする強い意志を有する者 4）　入学後は、教育の国際化に特化した英語によるイマージョン教育を実践形式で学ぶことを希望する者 5）　令和８年度大学入学共通テストの６教科又は７教科８科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者 6）　合格した場合、入学することを確約できる者
選 抜 方 法 等	大学入学共通テスト、推薦書、調査書及び面接の成績により総合的に判定します。 なお、面接においては本選抜の実施目的を考慮し、特に熊本県内の教育の国際化に対する熱意及び当該地域の小学校教員として定着できる可能性等の観点から、資質等を評価します。 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目 国　：国語・・・・・1 地歴：地総・地探、歴総・日探、歴総・世探から１又は２ ｝ から１又は２ 公民：公・倫、公・政経から１ 数　：数Ⅰ・数Ａ・・・・・1 数Ⅱ・数Ｂ・数Ｃ・・・・・1 理　：物基・化基・生基・地基、物、化、生、地から１又は２ 外　：英、独、仏、中、韓から１ 情　：情報Ⅰ・・・・・1 〔6 教科又は７教科８科目〕 ＊　地歴と公民から１科目以上、理科から１科目以上とし、これらの教科の中から３科目受験すること。 なお、「物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎」については、２つを選択解答することで「理科１科目」受験とする。 また、「理科」においては、同一名称のつく科目（例：物理基礎と物理）を選択することはできない。
出　願　期　間	令和８年（2026 年）１月 19 日（月）～令和８年（2026 年）１月 23 日（金）
選　抜　期　日	令和８年（2026 年）２月７日（土）
合 格 発 表 日	令和８年（2026 年）２月 10 日（火）
そ　の　他	※本選抜は、教育の国際化に対応するために、日本の学習指導要領に沿った、英語によるイマージョン教育に興味を持ち、さらに専門性を高めたいという意志のある学生を確保するために実施するものです。 また、入学後は、本学附属学校国際クラスや熊本県及び熊本市の外国人児童を受け入れている拠点校での教育実習や海外の教育機関での教育研修を予定しています。

学校推薦型選抜Ⅱ（実技系特色枠）（大学入学共通テストを課す）

<table>
<tr><td>実施学部等名</td><td colspan="4">教育学部　共同教員養成課程
小中連携教育コース　小学校教育主免専攻</td></tr>
<tr><td rowspan="3">募　集　人　員
※（　）内の人数は、それぞれの合格者数の目安を示す。</td><td colspan="4">13人</td></tr>
<tr><td>音楽</td><td>美術</td><td>技術</td><td>家庭</td></tr>
<tr><td>4人程度</td><td>3人程度</td><td>3人程度</td><td>3人程度</td></tr>
<tr><td>出　願　要　件</td><td colspan="4">【音楽、美術、技術、家庭】
志望専攻への入学の意志が強固な者で、次の1)～4)の全ての要件を満たすもの
1）　次のいずれかに該当する者
①　高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和7年3月以降に卒業した者又は令和8年3月卒業見込みの者
②　高等専門学校の第3学年を令和8年3月修了見込みの者
③　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和7年3月以降に修了した者又は令和8年3月修了見込みの者
2）　上記1）の教育施設における全体の評定平均値が3.7以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者
3）　令和8年度大学入学共通テストの〔6教科又は7教科8科目以上〕（選抜方法等欄参照）を受験した者
4）　合格した場合、入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td>選　抜　方　法　等</td><td colspan="4">大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書、実技（音楽のみ）及び面接の成績により総合的に判定します。
なお、音楽で課す実技は、73ページを参照してください。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目
国　：国語・・・・・1
地歴：地総・地探、歴総・日探、歴総・世探から1又は2 } から1又は2
公民：公・倫、公・政経から1 } から1又は2
数　：数Ⅰ・数A・・・・・1
数Ⅱ・数B・数C・・・・・1
理　：物基・化基・生基・地基、物、化、生、地から1又は2
外　：英、独、仏、中、韓から1
情　：情報Ⅰ・・・・・1　〔6教科又7教科8科目〕

＊　地歴と公民から1科目以上、理科から1科目以上とし、これらの教科の中から3科目受験すること。
なお、「物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎」については、2つを選択解答することで「理科1科目」受験とする。
また、「理科」においては、同一名称のつく科目（例：物理基礎と物理）を選択することはできない。</td></tr>
<tr><td>出　願　期　間</td><td colspan="4">令和8年（2026年）1月19日（月）～令和8年（2026年）1月23日（金）</td></tr>
<tr><td>選　抜　期　日</td><td colspan="4">令和8年（2026年）2月7日（土）</td></tr>
<tr><td>合　格　発　表　日</td><td colspan="4">令和8年（2026年）2月10日（火）</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td colspan="4">共同教員養成課程小中連携教育コースは複数免許取得を卒業要件としています。入学後は、小学校免許取得を必須として、二つ目の免許は受験した科目（音楽、美術、技術、家庭）の免許を取得することになります。</td></tr>
</table>

実技検査の内容（教育学部）

共同教員養成課程 小中連携教育コース 小学校教育主免専攻（音楽）

実技系 専　攻	検　　査　　内　　容
音　　楽	全員が次の１～4 の試験を受けること。 1．楽典 2．新曲視唱 3．音階：長・短両調の音階奏法（ピアノ演奏による） ト長調（ホ短調）、ニ長調（ロ短調）、ヘ長調（ニ短調）、変ロ長調（ト短調）のうち、当日１つを指定する。（ハノン《ピアノ教則本》No. 39 を参照、両調とも繰り返しは省く。短調は和声的短音階に続けて旋律的短音階を弾き、その後カデンツを演奏すること。） 4．専門課題 次の (A)～(D) のうち１つを選択すること。 (A) ピアノ課題：L.v. Beethoven（Op. 49、No. 1、2; Op. 27、No. 2 を除く。）ピアノ・ソナタより任意の曲の第１楽章（繰り返しは省く。） (B) 声楽課題：イタリア歌曲、ドイツ歌曲、日本歌曲（日本の伝統音楽の歌を含む。）等の声楽曲から任意の１曲 (C) 邦楽器を含む任意の弦楽器、管楽器、打楽器課題：任意の１曲 (D) 即興演奏、諸民族の音楽等、楽譜のないジャンルの音楽課題：5 分程度 (注) 1．　上記の 4．専門課題については出願時に演奏曲目調書を提出する。 その際、（A）～（C）を選択した場合、演奏する曲の楽譜を 2 部、氏名を記載して提出すること。（D）を選択した場合、演奏に用いる楽器等を含め、その内容について調書に説明を記載すること。また、（C）あるいは（D）を選択した場合、演奏する楽器は各自持参すること。演奏曲は、ピアノ伴奏付き楽曲であっても、伴奏無しで演奏すること。 2．　演奏は原則暗譜とする。 3．　ピアノ伴奏者は本学で用意する。志願者が伴奏者を同伴することは認めない。

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

実施学部等名	教育学部　共同教員養成課程 教育支援探究コース 特別支援教育専攻
募　集　人　員	６人
出　願　要　件	志望コース・専攻への入学の意志が強固な者で、次の 1)～4)の全ての要件を満たすもの 1）　次のいずれかに該当する者 ①　高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和 7 年 3 月以降に卒業した者又は令和８年３月卒業見込みの者 ②　高等専門学校の第３学年を令和８年３月修了見込みの者 ③　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 7 年 3 月以降に修了した者又は令和８年３月修了見込みの者 2）　上記 1）の教育施設における全体の学習成績の状況が 3.7 以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者 3）　令和８年度大学入学共通テストの６教科又は７教科８科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者 4）　合格した場合、入学することを確約できる者
選 抜 方 法 等	大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書及び面接の成績により総合的に判定します。 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目 国　：国語・・・・・1 地歴：地総・地探、歴総・日探、歴総・世探から１又は２ 公民：公・倫、公・政経から１ （地歴・公民：から１又は２） 数　：数Ⅰ・数Ａ・・・・・1 数Ⅱ・数Ｂ・数Ｃ・・・・・1 理　：物基・化基・生基・地基、物、化、生、地 （理：から１又は２） 外　：英、独、仏、中、韓から１ 情　：情報Ⅰ・・・・・1 〔6 教科又は７教科８科目〕 ＊ 地歴と公民から１科目以上、理科から１科目以上とし、これらの教科の中から３科目受験すること。 なお、「物基・化基・生基・地基」については、２つを選択解答することで「理科１科目」受験とする。 また、「理科」においては、同一名称のつく科目（例：物理基礎と物理）を選択することはできない。
出　願　期　間	令和８年（2026 年）1 月 19 日（月）～令和８年（2026 年）1 月 23 日（金）
選　抜　期　日	令和８年（2026 年）２月７日（土）
合 格 発 表 日	令和８年（2026 年）２月 10 日（火）
そ　の　他	

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

実施学部等名	教育学部　養護教諭養成課程 養護教育コース 養護教育専攻
募　集　人　員	８人
出　願　要　件	志望コース・専攻への入学の意志が強固な者で、次の 1)～4)の全ての要件を満たすもの 1）　次のいずれかに該当する者 ①　高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和７年３月以降に卒業した者又は令和８年３月卒業見込みの者 ②　高等専門学校の第３学年を令和８年３月修了見込みの者 ③　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和７年３月以降に修了した者又は令和８年３月修了見込みの者 2）　上記 1）の教育施設における全体の学習成績の状況が 4.0 以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者 3）　令和８年度大学入学共通テストの６教科又は７教科８科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者 4）　合格した場合、入学することを確約できる者
選 抜 方 法 等	大学入学共通テスト、推薦書、調査書及び面接の成績により総合的に判定します。 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目 国　：国語・・・・・1 地歴：地総・地探、歴総・日探、歴総・世探から１又は２ 公民：公・倫、公・政経から１ （地歴・公民）から１又は２ 数　：数Ⅰ・数Ａ・・・・・1 数Ⅱ・数Ｂ・数Ｃ・・・・・1 理　：物基・化基・生基・地基、物、化、生、地 外　：英、独、仏、中、韓から１ （理・外）から１又は２ 情　：情報Ⅰ・・・・・1 〔6 教科又は７教科８科目〕 ＊ 地歴と公民から１科目以上、理科から１科目以上とし、これらの教科の中から３科目受験すること。 なお、「物基・化基・生基・地基」については、２つを選択解答することで「理科１科目」受験とする。 また、「理科」においては、同一名称のつく科目（例：物理基礎と物理）を選択することはできない。
出　願　期　間	令和８年（2026 年）1 月 19 日（月）～令和８年（2026 年）1 月 23 日（金）
選　抜　期　日	令和８年（2026 年）２月７日（土）
合 格 発 表 日	令和８年（2026 年）２月 10 日（火）
そ　の　他	

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

実施学部等名	理学部　理学科
募　集　人　員	20 人
出　願　要　件	志望学科への入学の意志が強固な者で、次の 1)～4)の全ての要件を満たすもの 1）　次のいずれかに該当する者 ①　高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和７年３月以降に卒業した者及び令和８年３月卒業見込みの者 ②　高等専門学校の第３学年を令和８年３月修了見込みの者 ③　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和７年３月以降に修了した者及び令和８年３月修了見込みの者 2）　上記 1)の教育施設における学習成績が優良な者のうち、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任を持って推薦できる者 3）　令和８年度大学入学共通テストの６教科８科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者 4）　合格した場合、入学することを確約できる者
選 抜 方 法 等	大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書及び面接の成績により総合的に判定します。 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目 国　：国語・・・・・1 地歴：地総・地探、歴総・日探、歴総・世探 } から 1 公民：公・倫、公・政経 } 数　：数Ⅰ・数Ａ・・・・・1 数Ⅱ・数Ｂ・数Ｃ・・・・・1 理　：物、化、生、地から２ 外　：英、独、仏、中、韓から 1 情　：情報Ⅰ・・・・・1 〔6 教科８科目〕
出　願　期　間	令和８年（2026 年）1 月 19 日（月）～令和８年（2026 年）1 月 23 日（金）
選　抜　期　日	令和８年（2026 年）２月７日（土）
合 格 発 表 日	令和８年（2026 年）２月 10 日（火）
そ　の　他	

学校推薦型選抜Ⅱ（一般枠）（大学入学共通テストを課す）

実施学部等名	医学部　医学科
募　集　人　員	５人
出　願　要　件	推薦人員は、一つの学校から１人とします。 ただし、熊本県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県の学校については、２人以内とします。 なお、学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠）及び（みらい医療枠）との併願はできません。 志望学科への入学の意志が強固な者で、次の 1)～4)の全ての要件を満たすもの 1）　次のいずれかに該当する者 ①　高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和８年３月卒業見込みの者（令和７年度中に卒業を認められる者を含む。） ②　高等専門学校の第３学年を令和８年３月修了見込みの者 ③　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和８年３月修了見込みの者（令和７年度中に修了を認められる者を含む。） 2）　上記 1）の教育施設における全体の学習成績の状況が 4.0 以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者 3）　令和８年度大学入学共通テストの６教科８科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者 4）　合格した場合、入学することを確約できる者
選 抜 方 法 等	大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書（800 字程度）、小論文及び面接の成績により総合的に判定します。 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目 国　：国語・・・・・1 地歴：地総・地探、歴総・日探、歴総・世探 ｝ から１ 公民：公・倫、公・政経 ｝ から１ 数　：数Ⅰ・数Ａ・・・・・1 数Ⅱ・数Ｂ・数Ｃ・・・・・1 理　：物、化、生から２ 外　：英、独、仏、中、韓から１ 情　：情報Ⅰ・・・・・1 〔6 教科８科目〕
出　願　期　間	令和８年（2026 年）１月 19 日（月）～令和８年（2026 年）１月 23 日（金）
選　抜　期　日	令和８年（2026 年）２月７日（土）
合 格 発 表 日	令和８年（2026 年）２月 10 日（火）
そ　の　他	

学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠）（大学入学共通テストを課す）

実施学部等名	医学部　医学科
募　集　人　員	８人
出　願　要　件	熊本県内の高等学校が推薦できる人数は、一つの学校から４人以内とします。 熊本県外の高等学校が推薦できる人数は、一つの学校から３人以内とし、出願時において保護者が３年以上継続して熊本県内に在住（住民登録）している者を対象とします。 なお、学校推薦型選抜Ⅱ（一般枠）及び（みらい医療枠）との併願はできません。 志望学科への入学の意志が強固、かつ将来、熊本県の地域医療を目指す者で、次の 1)～4)までの全ての要件を満たすもの 1）　高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和６年３月以降に卒業した者及び令和８年３月卒業見込みの者 2）　上記 1）の教育施設における全体の学習成績の状況が 4.0 以上であって、将来、熊本県の地域医療において中心的役割を担う人材であると判断でき、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者 3）　令和８年度大学入学共通テストの６教科８科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者 4）　合格した場合、熊本県医師修学資金の貸与を受け入学し、在学中は継続して貸与を受けることを確約できる者（注） 5）　合格した場合、卒業後、専門領域として選択する診療科について、以下のいずれかのものを推奨されていることを十分に理解の上、入学することができる者 【選択を推奨する診療科】 総合診療科、救急科、内科、外科、小児科、産婦人科、整形外科 ※いずれも新専門医制度の基本領域における診療科を指す。 （注）卒業後の決められた一定期間、熊本県知事が指定する地域の病院等で勤務していただきます。
選 抜 方 法 等	大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書（地域医療に対する抱負や意見について 800 字程度）及び面接の成績により総合的に判定します。 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目 国　：国語・・・・・1 地歴：地総・地探、歴総・日探、歴総・世探 公民：公・倫、公・政経 } から 1 数　：数Ⅰ・数Ａ・・・・・1 数Ⅱ・数Ｂ・数Ｃ・・・・・1 理　：物、化、生から２ 外　：英、独、仏、中、韓から１ 情　：情報Ⅰ・・・・・1 〔6 教科８科目〕

出　願　期　間	令和８年（2026 年）１月 19 日（月）～令和８年（2026 年）１月 23 日（金）
選　抜　期　日	令和８年（2026 年）２月７日（土）
合 格 発 表 日	令和８年（2026 年）２月 10 日（火）
そ　の　他	(1)卒業後、専門領域として選択する診療科の推奨について 　地域枠入試で入学した方は、卒業後、２年間の臨床研修修了年度に公表されている「熊本県医師修学資金貸与医師キャリア形成プログラム」の中から選択したコースに沿って勤務していただきます。 　その際、地域の医療提供体制の確保に資する以下の診療科※のコースを選択することを推奨します。 ・「総合診療科」、「救急科」、「内科」、「外科」、「小児科」、「産婦人科」、「整形外科」 ※　いずれも新専門医制度の基本領域における診療科を指します。 (2)詳細について 　地域枠の趣旨及び(1)の診療科の推奨等について十分にご理解のうえ、受験していただくため、オープンキャンパスにおいて説明会を実施します。 　オープンキャンパスに参加できなかった方には、別途説明会の動画を視聴できる機会を設定します。 　なお、試験は、同説明会への参加又は動画の視聴を前提に実施します。受験を考えている方は、試験において不利益にならないように説明会に参加又は動画を視聴するようにしてください。 　その他詳細については、熊本大学医学部医学科ウェブサイトで令和７年８月頃にお知らせします。 URL：https://www.medphas.kumamoto-u.ac.jp/medical/

学校推薦型選抜Ⅱ（みらい医療枠）（大学入学共通テストを課す）

実施学部等名	医学部　医学科
募　集　人　員	10人
出　願　要　件	推薦人員は、一つの学校から４人以内とし、熊本県外の高等学校からの推薦に当たっては、出願時において保護者が３年以上継続して熊本県内に在住（住民登録）している者を対象とします。 なお、学校推薦型選抜Ⅱ（一般枠）及び（地域枠）との併願はできません。 志望学科への入学の意志が強固な者で、次の1)～4)の全ての要件を満たすもの 1）　次のいずれかに該当する者 ①　高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和８年３月卒業見込みの者（令和７年度中に卒業を認められる者を含む。） ②　高等専門学校の第３学年を令和８年３月修了見込みの者 ③　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和８年３月修了見込みの者（令和７年度中に修了を認められる者を含む。） 2）　人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者 3）　令和８年度大学入学共通テストの６教科８科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者 4）　合格した場合、卒業後の初期臨床研修修了後、熊本大学大学院医学教育部への進学又は熊本大学病院専門研修プログラムの履修（熊本大学病院及びその関連施設での勤務）が確約できる者
選 抜 方 法 等	大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書（800字程度）、小論文及び面接の成績により総合的に判定します。 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目 国　：国語・・・・・1 地歴：地総・地探、歴総・日探、歴総・世探 } から1 公民：公・倫、公・政経 } から1 数　：数Ⅰ・数Ａ・・・・・1 数Ⅱ・数Ｂ・数Ｃ・・・・・1 理　：物、化、生から２ 外　：英、独、仏、中、韓から1 情　：情報Ⅰ・・・・・1 〔6教科８科目〕
出　願　期　間	令和８年（2026年）1月19日（月）～令和８年（2026年）1月23日（金）
選　抜　期　日	令和８年（2026年）２月７日（土）
合 格 発 表 日	令和８年（2026年）２月10日（火）
そ　の　他	「みらい医療枠」は、将来、未来医療・先進医療のリーダーとなる医師又はリサーチマインドに富む臨床医を育成し、国内外の医学研究・医療を牽引する優秀な人材を輩出することを目的に学生を募集しています。 当該枠で入学した学生は、1年次から講座に所属して医学に関する研究や実験に取り組み、西日本医学生セミナーやプレ柴三郎研究発表会等に参加します。さらに、学生の学びたいテーマで講義をデザインするなど、先進医療を学ぶためのカリキュラムを履修します。なお、3年次以上の学年では海外留学（短期研修）を推奨し、希望者には留学費用の補助を行っています。

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

<table>
<tr><td rowspan="2">実施学部等名</td><td colspan="3">医学部　保健学科</td></tr>
<tr><td>看護学専攻</td><td>放射線技術科学専攻</td><td>検査技術科学専攻</td></tr>
<tr><td>募　集　人　員</td><td>18 人</td><td>9 人</td><td>9 人</td></tr>
<tr><td>出　願　要　件</td><td colspan="3">志望専攻への入学の意志が強固な者で、次の 1)～4)の全ての要件を満たすもの
1）　次のいずれかに該当する者
①　高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和 6 年 3 月以降に卒業した者及び令和 8 年 3 月卒業見込みの者
②　高等専門学校の第 3 学年を令和 8 年 3 月修了見込みの者
③　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 6 年 3 月以降に修了した者及び令和 8 年 3 月修了見込みの者
2）　上記 1）の教育施設における全体の学習成績の状況が 4.0 以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者
3）　令和 8 年度大学入学共通テストの 6 教科 8 科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者
4）　合格した場合、入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 法 等</td><td colspan="3">大学入学共通テストで受験を要する教科・科目
国　：国語・・・・・1
地歴：地総・地探、歴総・日探、歴総・世探
公民：公・倫、公・政経
} から 1
数　：数Ⅰ・数Ａ・・・・・1
数Ⅱ・数Ｂ・数Ｃ・・・・・1
理　：物、化、生から 2
外　：英、独、仏、中、韓から 1
情　：情報Ⅰ・・・・・1
〔6 教科 8 科目〕</td></tr>
<tr><td>出　願　期　間</td><td colspan="3">令和 8 年（2026 年）1 月 19 日（月）～令和 8 年（2026 年）1 月 23 日（金）</td></tr>
<tr><td>選　抜　期　日</td><td colspan="3">令和 8 年（2026 年）2 月 7 日（土）</td></tr>
<tr><td>合 格 発 表 日</td><td colspan="3">令和 8 年（2026 年）2 月 10 日（火）</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

<table>
<tr><td rowspan="2">実施学部等名</td><td colspan="2">薬　学　部</td></tr>
<tr><td>薬学科</td><td>創薬・生命薬科学科</td></tr>
<tr><td>募　集　人　員</td><td>15 人</td><td>10 人</td></tr>
<tr><td>出　願　要　件</td><td colspan="2">推薦人員は、両学科とも一つの学校から３人までとします。
志望学科への入学の意志が強固な者で、次の 1)～4)の全ての要件を満たすもの
1）　次のいずれかに該当する者
①　高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和７年３月以降に卒業した者及び令和８年３月卒業見込みの者
②　高等専門学校の第３学年を令和８年３月修了見込みの者
③　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和７年３月以降に修了した者及び令和８年３月修了見込みの者
2）　上記 1)の教育施設における学習成績が優良な者のうち、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者
3）　令和８年度大学入学共通テストの６教科８科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者
4）　合格した場合、入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 法 等</td><td colspan="2">大学入学共通テストで受験を要する教科・科目
国　：国語・・・・・1
地歴：地総・地探、歷総・日探、歷総・世探
公民：公・倫、公・政経
} から 1
数　：数Ⅰ・数Ａ・・・・・1
数Ⅱ・数Ｂ・数Ｃ・・・・・1
理　：化・・・・・1
物、生から 1
} 2
外　：英、独、仏、中、韓から 1
情　：情報Ⅰ・・・・・1
〔6 教科８科目〕</td></tr>
<tr><td>出　願　期　間</td><td colspan="2">令和８年（2026 年）1 月 19 日（月）～令和８年（2026 年）1 月 23 日（金）</td></tr>
<tr><td>選　抜　期　日</td><td colspan="2">令和８年（2026 年）2 月７日（土）</td></tr>
<tr><td>合 格 発 表 日</td><td colspan="2">令和８年（2026 年）2 月 10 日（火）</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

学校推薦型選抜Ⅱ（ア）（大学入学共通テストを課す）

<table>
<tr><td rowspan="2">実施学部
等名</td><td colspan="5">工　　学　　部</td></tr>
<tr><td>土木建築学科</td><td>機械数理
工学科</td><td>情報電気
工学科</td><td>材料・応用
化学科</td><td>半導体デバイス
工学課程</td></tr>
<tr><td>募　集
人　員</td><td>31 人</td><td>21 人</td><td>25 人</td><td>32 人</td><td>5 人</td></tr>
<tr><td>出　願
要　件</td><td colspan="5">志望学科等への入学の意志が強固な者で、次の 1)～4)の全ての要件を満たすもの
1）　次のいずれかに該当する者
①　高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和 7 年 3 月以降に卒業した者又は令和 8 年 3 月卒業見込みの者
②　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 7 年 3 月以降に修了した者又は令和 8 年 3 月修了見込みの者
2）　上記 1)の教育施設における学習成績が優良な者のうち、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者
3）　令和 8 年度大学入学共通テストの 6 教科 8 科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者
4）　合格した場合、入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td>選 抜
方 法 等</td><td colspan="5">大学入学共通テストで受験を要する教科・科目
国　：国語・・・・・1
地歴：地総・地探、歴総・日探、歴総・世探
公民：公・倫、公・政経
} から 1
数　：数Ⅰ・数Ａ・・・・・1
数Ⅱ・数Ｂ・数Ｃ・・・・・1
理　：物、化、生、地から 2
外　：英、独、仏、中、韓から 1
情　：情報Ⅰ・・・・・1
〔6 教科 8 科目〕</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td colspan="5">令和 8 年（2026 年）1 月 19 日（月）～令和 8 年（2026 年）1 月 23 日（金）</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td colspan="5">令和 8 年（2026 年）2 月 7 日（土）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td colspan="5">令和 8 年（2026 年）2 月 10 日（火）</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td colspan="5"></td></tr>
</table>

学校推薦型選抜Ⅱ（イ）（大学入学共通テストを課す）

<table>
<tr><td rowspan="2">実施学部
等名</td><td colspan="5">工　　学　　部</td></tr>
<tr><td>土木建築学科</td><td>機械数理
工学科</td><td>情報電気
工学科</td><td>材料・応用
化学科</td><td>半導体デバイス
工学課程</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td colspan="5">若干名</td></tr>
<tr><td>出　願
要　件</td><td colspan="5">職業教育を主とする専門高校(学科)及び総合学科を令和８年３月卒業見込みの者（令和７年度中に卒業を認められる者を含む。）で、次の 1)～4)の全ての要件を満たすもの
1）　職業教育を主とする専門高校（学科）においては、高等学校の学習成績概評がＡで、最上位又はそれに準ずる者
総合学科においては、高等学校の学習成績概評がＡの者に限る
2）　人物・能力及び適性等について当該高等学校長が責任をもって推薦できる者
3）　令和８年度大学入学共通テストの３教科４科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者
4）　合格した場合、入学することを確約できる者

（注）　総合学科については、下記の表で示す工学部各学科等の対象となる系列に関する教科・科目を 20 単位以上修得（見込みを含む）した者</td></tr>
<tr><td>選 抜
方 法 等</td><td colspan="5">大学入学共通テスト、推薦書、調査書及び面接の成績により総合的に判定します。
なお、機械数理工学科、情報電気工学科、材料・応用化学科、半導体デバイス工学課程の面接では、口頭試問が含まれます。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目
数：数Ⅰ・数Ａ・・・・・1
数Ⅱ・数Ｂ・数Ｃ・・・・・1
外：英、独、仏、中、韓から 1
情：情報Ⅰ・・・・・1
〔3 教科 4 科目〕</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td colspan="5">令和８年（2026 年）1 月 19 日（月）～令和８年（2026 年）1 月 23 日（金）</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td colspan="5">令和８年（2026 年）２月７日（土）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td colspan="5">令和８年（2026 年）２月 10 日（火）</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td colspan="5">工学部各学科等において対象となる、職業教育を主とする専門高校（学科）及び総合学科の系列は次のとおりです。
<table>
<tr><td rowspan="2">学　科　等</td><td colspan="2">対　象　等</td></tr>
<tr><td>専門高校（学科）</td><td>総合学科の系列</td></tr>
<tr><td>土木建築学科</td><td>土木・建築・都市・環境関連の学科</td><td>土木・建築・都市・環境関連の系列</td></tr>
<tr><td>機械数理工学科</td><td>機械・工学関連の学科</td><td>機械・工学関連の系列</td></tr>
<tr><td>情報電気工学科</td><td>情報・電気・電子・通信関連の学科</td><td>情報・電気・電子・通信関連の系列</td></tr>
<tr><td>材料･応用化学科</td><td>化学・工学関連の学科</td><td>化学・工学関連の系列</td></tr>
<tr><td>半導体デバイス工学課程</td><td>電子・電気・情報・通信・機械･材料･化学等半導体関連の学科</td><td>電子・電気・情報・通信・機械・材料・化学等半導体関連の系列</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

学校推薦型選抜Ⅱ（一般枠）（大学入学共通テストを課す）

<table>
<tr><td>実施学部等名</td><td>情報融合学環</td></tr>
<tr><td>募　集　人　員</td><td>７人</td></tr>
<tr><td>出　願　要　件</td><td>入学の意志が強固な者で、次の 1)～4)の全ての要件を満たすもの
1）　次のいずれかに該当する者
①　高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和７年３月以降に卒業した者又は令和８年３月卒業見込みの者
②　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和７年３月以降に修了した者又は令和８年３月修了見込みの者
2）　上記 1)の教育施設における学習成績が優良な者のうち、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者
3）　令和８年度大学入学共通テストの６教科又は７教科８科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者
4）　合格した場合、入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 法 等</td><td>大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書及び面接の成績により総合的に判定します。なお、面接には口頭試問が含まれます。
<table>
<tr><td colspan="2">大学入学共通テストで受験を要する教科・科目</td></tr>
<tr><td>【文系型】
国　：国語・・・・・1
地歴：地総・地探、歷総・日探、歷総・世探から１又は２
公民：公・倫、公・政経から１
（地歴・公民：から１又は２）

数　：数Ⅰ・数Ａ・・・・・1
数Ⅱ・数Ｂ・数Ｃ・・・・・1

理　：物基・化基・生基・地基、物、化、生、地
（理：から１又は２）
外　：英、独、仏、中、韓から１
情　：情報Ⅰ・・・・・1
〔6 教科又は７教科８科目〕

＊　地歴と公民から１科目以上、理科から１科目以上とし、これらの教科の中から３科目受験すること。なお、「物基・化基・生基・地基」については、２つを選択解答することで「理科１科目」受験とする。
また、「理科」においては、同一名称のつく科目（例：物理基礎と物理）を選択することはできない。</td><td>【理系型】
国　：国語・・・・・1
地歴：地総・地探、歷総・日探、歷総・世探
公民：公・倫、公・政経
（地歴・公民：から１）

数　：数Ⅰ・数Ａ・・・・・1
数Ⅱ・数Ｂ・数Ｃ・・・・・1

理　：物、化、生、地から２
外　：英、独、仏、中、韓から１
情　：情報Ⅰ・・・・・1
〔6 教科８科目〕</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>出　願　期　間</td><td>令和８年（2026 年）1 月 19 日（月）～令和８年（2026 年）1 月 23 日（金）</td></tr>
<tr><td>選　抜　期　日</td><td>令和８年（2026 年）２月７日（土）</td></tr>
<tr><td>合 格 発 表 日</td><td>令和８年（2026 年）２月 10 日（火）</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td></td></tr>
</table>

学校推薦型選抜Ⅱ（女子枠）（大学入学共通テストを課す）

<table>
<tr><td>実施学部
等名</td><td>情報融合学環</td></tr>
<tr><td>募 集 人 員</td><td>８人</td></tr>
<tr><td>出 願 要 件</td><td>本選抜を第１志望とし、学校推薦型選抜Ⅱ（一般枠）を第２志望とすることを認めます。
入学の意志が強固な者で、次の 1)～4)の全ての要件を満たすもの
1） 次のいずれかに該当する者
① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和７年３月以降に卒業した者又は令和８年３月卒業見込みの者
② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和７年３月以降に修了した者又は令和８年３月修了見込みの者
2） 上記 1)の教育施設における学習成績が優良な者のうち、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者
3） 令和８年度大学入学共通テスト６教科又は７教科８科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者
4） 合格した場合、入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 法 等</td><td>大学入学共通テストで受験を要する教科・科目
<table>
<tr><td>【文系型】
国 ：国語・・・・・1
地歴：地総・地探、歴総・日探、歴総・世探から１又は２
公民：公・倫、公・政経から１
} から １又は２
数 ：数Ⅰ・数Ａ・・・・・1
数Ⅱ・数Ｂ・数Ｃ・・・・・1
理 ：物基・化基・生基・地基、物、化、生、地
外 ：英、独、仏、中、韓から１
} から １又は２
情 ：情報Ⅰ・・・・・1
〔6 教科又は７教科８科目〕

＊ 地歴と公民から１科目以上、理科から１科目以上とし、これらの教科の中から３科目受験すること。なお、「物基・化基・生基・地基」については、２つを選択解答することで「理科１科目」受験とする。
また、「理科」においては、同一名称のつく科目（例：物理基礎と物理）を選択することはできない。</td><td>【理系型】
国 ：国語・・・・・1
地歴：地総・地探、歴総・日探、歴総・世探
公民：公・倫、公・政経
} から１
数 ：数Ⅰ・数Ａ・・・・・1
数Ⅱ・数Ｂ・数Ｃ・・・・・1
理 ：物、化、生、地から２
外 ：英、独、仏、中、韓から１
情 ：情報Ⅰ・・・・・1
〔6 教科８科目〕</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td>令和８年１月 19 日（月）～令和８年１月 23 日（金）</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td>令和８年２月７日（土）</td></tr>
<tr><td>合 格 発 表 日</td><td>令和８年２月 10 日（火）</td></tr>
<tr><td>そ の 他</td><td>データサイエンス、情報学に対する強い勉学意欲と将来を見据えた明確な勉学目的を持つことはもとより、従来の常識にとらわれずに新たなことに積極的にチャレンジし、多様な視点や優れた発想から、新たなイノベーション創出や社会の発展に貢献したいという意欲を持つ優秀な女子学生の積極的な出願を期待します。</td></tr>
</table>

８．障がい等を有する入学志願者との事前相談

身体に障がい等を有し、本学において受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願に当たっては以下により相談してください。

（１）対象となる者

区　　分	対象となる者
〔ア〕視覚障がい	・点字による教育を受けている者 ・視力が高い方の目の矯正視力が、0.15以下の者 ・両眼による視野について視能率による損失率が90%以上の者 ・上記以外の視覚障がい者
〔イ〕聴覚障がい	・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚障がい者
〔ウ〕肢体不自由	・体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障がいが著しい者 ・上記以外の肢体不自由者
〔エ〕病　　弱	・慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
〔オ〕発達障がい	・自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため受験上及び修学上の配慮を必要とする者
〔カ〕そ の 他	・〔ア〕～〔オ〕の区分以外の者で受験上及び修学上の配慮を必要とする者

（２）相談の時期

入　試　区　分	視覚・聴覚障がい、体幹及び両上肢の機能障がいが著しい者で、「点字解答」及び「代筆解答」を希望する者	左記以外の受験上の配慮を希望する者
総合型選抜Ⅰ（社会人入試）	令和７年 ６月 20 日（金）まで	令和７年 ７月１日（火）まで
総合型選抜Ⅰ・Ⅱ（Kumamoto探究入試、国際バカロレア入試、海外在住者入試）	令和７年８月 25 日（月）まで	令和７年９月 19 日（金）まで
学校推薦型選抜Ⅰ	令和７年 10 月 20 日（月）まで	令和７年 10 月 27 日（月）まで
学校推薦型選抜Ⅱ	令和７年 12 月 １日（月）まで	令和８年 １月 ９日（金）まで
一般選抜（前期日程･後期日程）、総合型選抜Ⅰ（帰国生徒入試、私費外国人留学生入試）	令和７年 12 月 １日（月）まで	令和８年 １月 16 日（金）まで

相談の内容によっては対応に時間を要することがあり、本学の試験までに対応できず受験上の配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

ただし、期限後に不慮の事故等により身体に障がい等を有することとなった場合は、その際に相談してください。

（３）　相談の方法

①　事前相談票及び医師の診断書を提出してください。

なお、必要な場合は本学において、入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面接を行うことがあります。

②　事前相談票は、本学ウェブサイト（https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/gakubunyushi/）掲載の様式をご利用ください。

（４）　問合せ先

〒860-8555　熊本市中央区黒髪２丁目 40 番１号　熊本大学学生支援部入試課
電話：096-342-2148、月～金曜日（休日を除く。）、８時 30 分～17 時 15 分
E-Mail：nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp

９．入学志願者の入学検定料の免除

被災した入学志願者の経済的負担を軽減し、受験機会の確保を図るために、令和８年度入学者選抜試験において、次のとおり検定料免除の特例措置を実施します。

（１）特例措置の対象となる入学者選抜試験

一般選抜（前期日程・後期日程）、総合型選抜Ⅰ・Ⅱ（Kumamoto 探究入試、国際バカロレア入試、海外在住者入試、社会人入試、帰国生徒入試、私費外国人留学生入試）、学校推薦型選抜Ⅰ・Ⅱ

（２）措置内容

入学検定料の全額免除

（３）免除の対象者

「令和７年度（令和７年４月１日から令和８年３月31日まで）に発生した災害救助法の適用を受けた災害」により被災した入学志願者で次の①、②のいずれかに該当する方

① 入学志願者又は入学志願者の主たる家計支持者（入学志願者の学資を主として負担する者）が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した場合

② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

なお、入学検定料の免除の対象となる入学試験は、原則、当該災害が発生した後に出願期間が設定されているものに限ります。

（４）申請方法

出願期間の開始日１週間前までに、所定の申請書類を郵送（申請期限必着）又は持参により提出してください。申請が承認されましたら、インターネット出願登録の際に必要な入学検定料免除のパスワードを書面で通知します。

（５）申請書類

① 入学検定料免除申請書を本学ウェブサイト（https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/whatnew/oshirase/280427）からダウンロードし、自筆で記入してください。

② り災証明書（コピー可）（上記（３）の①に該当する方）

③ 死亡又は行方不明を証明する書類（コピー可）（上記（３）の②に該当する方）

④ その他（主たる家計支持者が所有する自宅家屋であることを示す書類等を求めることがあります。）

（６）問合せ先

〒860-8555　熊本市中央区黒髪２丁目40番１号　熊本大学学生支援部入試課

電話：096-342-2148、月～金曜日（休日を除く。）、８時30分～17時15分

E-Mail：nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp

１０．学生募集要項等の公表時期及び入手方法

（１） 学生募集要項の公表

入学者選抜に関する細目を記載した「学生募集要項」は、本学ウェブサイトから電子ファイル（PDF形式）をダウンロードしてください。（製本した冊子はありません。）

各学生募集要項については、次の時期に公表する予定です。

○ 総合型選抜Ⅰ・Ⅱ（Kumamoto 探究入試、国際バカロレア入試、海外在住者入試）
学生募集要項 ・・７月中旬
○ 学校推薦型選抜Ⅰ 学生募集要項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ９ 月下旬
○ 学校推薦型選抜Ⅱ 学生募集要項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １１ 月下旬
○ 一般選抜（前期日程・後期日程）学生募集要項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ １１ 月下旬
○ 総合型選抜Ⅰ（帰国生徒入試） 学生募集要項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ １１ 月下旬
○ 総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試） 学生募集要項 ・・・・・・・・・・・・ １１ 月下旬

（２） 大学案内及び入学者選抜要項の冊子体の入手方法

詳しい請求方法は、本学ウェブサイト（https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/gakubunyushi/seikyu）をご覧ください。

「大学案内」及び「入学者選抜要項」については、本学ウェブサイトから電子ファイル（PDF 形式）をダウンロードする以外に、印刷した冊子体を以下の方法で入手することができます。

１） パソコン・スマートフォン・携帯電話から請求

複数のサイトで取り扱っています。

モバっちょ https://djc-mb.jp/kumamoto-u2/

※受付から 2～5 日程でお手元に届きます。
※資料請求料金は、携帯・スマートフォン払い、クレジットカード決済、コンビニ後払いのいずれかの方法でお支払いください。

問合せ先
モバっちょカスタマーセンター(平日 10:00～18:00)
電話: 050-3540-5005

テレメール https://telemail.jp

※下記の資料請求番号の入力が必要です。
※受付から 3～5 日後に資料が届きます。
（ただし、受付時間や地域、配達事情によっては 1 週間程度かかる場合もあります。）
※資料請求料金は、同封された料金支払い用紙をご確認のうえ、表示料金をお支払いください。
（支払い方法：携帯、クレジットカード、コンビニなど）

問合せ先
テレメールカスタマーセンター(9:30～18:00)
電話: 050-8601-0102

２） 大学窓口での配布

月～金曜日（休日を除く。）の 8 時 30 分から 17 時 15 分まで、熊本大学学生支援部入試課で配布します。

※請求方法により、配送の手段、送料、手数料などが異なる場合がありますので、各自で確認のうえ、請求してください。

令和7年度 入学試験実施状況表

熊本大学

()内の数は女子の内数

学部	学科・課程		定員	試験日程	選抜グループ	募集人員 (A)	志願者数 (B)		志願倍率 (B/A)	受験者数 (C)		当初合格者数 (D)		倍率 (C/D)	入学手続者数 (E)		入学辞退者数		入学手続後辞退者数 (F)	追加合格者数 (G)	入学者数 (E-F+G)	
文学部	総合人間学科		55	前期日程		38	96	(65)	2.5	92	(63)	40	(30)	2.3	40	(30)	0	(0)			40	(30)
				後期日程		8	95	(60)	11.9	29	(17)	9	(6)	3.2	8	(6)	1	(0)			8	(6)
				学校推薦Ⅰ		9	30	(23)	3.3	30	(23)	9	(7)	3.3	9	(7)	0	(0)			9	(7)
				私費外国人		若干名	1	(0)	0.0	1	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)			0	(0)
				合 計		55	222	(148)	4.0	152	(103)	58	(43)	2.6	57	(43)	1	(0)			57	(43)
	歴史学科		35	前期日程		24	58	(24)	2.4	58	(24)	25	(9)	2.3	25	(9)	0	(0)			25	(9)
				後期日程		7	75	(34)	10.7	33	(15)	7	(2)	4.7	5	(2)	2	(0)			5	(2)
				学校推薦Ⅰ		4	18	(8)	4.5	18	(8)	4	(3)	4.5	4	(3)	0	(0)			4	(3)
				私費外国人		若干名	2	(0)	0.0	2	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)			0	(0)
				合 計		35	153	(66)	4.4	111	(47)	36	(14)	3.1	34	(14)	2	(0)			34	(14)
	文学科		50	前期日程		35	90	(63)	2.6	89	(62)	37	(25)	2.4	37	(25)	0	(0)			37	(25)
				後期日程		5	74	(43)	14.8	29	(18)	5	(4)	5.8	4	(3)	1	(1)			4	(3)
				学校推薦Ⅰ		5	13	(13)	2.6	13	(13)	5	(5)	2.6	5	(5)	0	(0)			5	(5)
				私費外国人		若干名	1	(0)	0.0	1	(0)	1	(0)	1.0	1	(0)	0	(0)			1	(0)
				合 計		45	178	(119)	4.0	132	(93)	48	(34)	2.8	47	(33)	1	(1)			47	(33)
	コミュニケーション情報学科		30	前期日程		20	36	(26)	1.8	34	(24)	21	(17)	1.6	21	(17)	0	(0)			21	(17)
				学校推薦Ⅰ		5	20	(19)	4.0	20	(19)	6	(6)	3.3	6	(6)	0	(0)			6	(6)
				私費外国人		若干名	1	(0)	0.0	1	(0)	1	(0)	1.0	1	(0)	0	(0)			1	(0)
				合 計		25	57	(45)	2.3	55	(43)	28	(23)	2.0	28	(23)	0	(0)			28	(23)
	グローバルリーダーコース			総合型選抜		10	30	(23)	3.0	※1 30	(23)	10	(10)	3.0	10	(10)	0	(0)			10	(10)
				合 計		10	30	(23)	3.0	30	(23)	10	(10)	3.0	10	(10)	0	(0)			10	(10)
	学 部 計		170	前期日程		117	280	(178)	2.4	273	(173)	123	(81)	2.2	123	(81)	0	(0)			123	(81)
				後期日程		20	244	(137)	12.2	91	(50)	21	(12)	4.3	17	(11)	4	(1)			17	(11)
				総合型選抜		10	30	(23)	3.0	30	(23)	10	(10)	3.0	10	(10)	0	(0)			10	(10)
				学校推薦Ⅰ		23	81	(63)	3.5	81	(63)	24	(21)	3.4	24	(21)	0	(0)			24	(21)
				私費外国人		若干名	5	(0)	0.0	5	(0)	2	(0)	2.5	2	(0)	0	(0)			2	(0)
				合 計		170	640	(401)	3.8	480	(309)	180	(124)	2.7	176	(123)	4	(1)			176	(123)
教育学部	学校教育教員養成課程	初等・中等教育コース 小学校専攻	110	前期日程		80	173	(98)	2.2	148	(78)	89	(48)	1.7	87	(47)	2	(1)			87	(47)
				学校推薦Ⅱ	一般枠	10	48	(32)	4.8	48	(32)	10	(9)	4.8	10	(9)	0	(0)			10	(9)
					地域枠	10	22	(13)	2.2	22	(13)	10	(7)	2.2	10	(7)	0	(0)			10	(7)
					理数枠	10	11	(7)	1.1	11	(7)	9	(5)	1.2	9	(5)	0	(0)			9	(5)
					小計	30	81	(52)	2.7	81	(52)	29	(21)	2.8	29	(21)	0	(0)			29	(21)
				私費外国人		若干名	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)			0	(0)
				合計		110	254	(150)	2.3	229	(130)	118	(69)	1.9	116	(68)	2	(1)			116	(68)
		初等・中等教育コース 国語専攻	7	前期日程		7	25	(12)	3.6	25	(12)	8	(4)	3.1	8	(4)	0	(0)			8	(4)
				私費外国人		若干名	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)			0	(0)
				合 計		7	25	(12)	3.6	25	(12)	8	(4)	3.1	8	(4)	0	(0)			8	(4)
		初等・中等教育コース 社会専攻	7	前期日程		7	35	(10)	5.0	33	(9)	8	(2)	4.1	8	(2)	0	(0)			8	(2)
				私費外国人		若干名	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)			0	(0)
				合 計		7	35	(10)	5.0	33	(9)	8	(2)	4.1	8	(2)	0	(0)			8	(2)
		初等・中等教育コース 数学専攻	10	前期日程		10	25	(6)	2.5	23	(6)	11	(2)	2.1	11	(2)	0	(0)			11	(2)
				私費外国人		若干名	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)			0	(0)
				合 計		10	25	(6)	2.5	23	(6)	11	(2)	2.1	11	(2)	0	(0)			11	(2)
		初等・中等教育コース 理科専攻	10	前期日程		5	8	(4)	1.6	3	(2)	6	(5)	0.5	6	(5)	0	(0)			6	(5)
				学校推薦Ⅱ		5	7	(3)	1.4	7	(3)	5	(2)	1.4	5	(2)	0	(0)			5	(2)
				私費外国人		若干名	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)			0	(0)
				合 計		10	15	(7)	1.5	10	(5)	11	(7)	0.9	11	(7)	0	(0)			11	(7)
		初等・中等教育コース 英語専攻	6	前期日程		6	17	(8)	2.8	16	(8)	7	(4)	2.3	7	(4)	0	(0)			7	(4)
				私費外国人		若干名	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)			0	(0)
				合 計		6	17	(8)	2.8	16	(8)	7	(4)	2.3	7	(4)	0	(0)			7	(4)

令和7年度 入学試験実施状況表

熊本大学

()内の数は女子の内数

学部	学科・課程		定員	試験日程	選抜グループ	募集人員(A)	志願者数(B)	志願倍率(B/A)	受験者数(C)	当初合格者数(D)	倍率(C/D)	入学手続者数(E)	入学辞退者数	入学手続後辞退者数(F)	追加合格者数(G)	入学者数(E-F+G)
教育学部	学校教育教員養成課程	初等・中等教育コース 実技系専攻	20	前期日程		※2 10	24 (16)	2.4	18 (11)	12 (8)	1.5	12 (8)	0 (0)			12 (8)
				学校推薦Ⅱ	音楽	※2 10	3 (3)	1.7	3 (3)	2 (2)	1.7	2 (2)	0 (0)			2 (2)
					美術		0 (0)		0 (0)	0 (0)		0 (0)	0 (0)			0 (0)
					保健体育		9 (5)		9 (5)	4 (2)		4 (2)	0 (0)			4 (2)
					技術		1 (1)		1 (1)	1 (1)		1 (1)	0 (0)			1 (1)
					家庭		4 (3)		4 (3)	3 (2)		3 (2)	0 (0)			3 (2)
				私費外国人		若干名	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				合 計		20	41 (28)	2.1	35 (23)	22 (15)	1.6	22 (15)	0 (0)			22 (15)
		小 計	170	前期日程		125	307 (154)	2.5	266 (126)	141 (73)	1.9	139 (72)	2 (1)			139 (72)
				学校推薦Ⅱ		45	105 (67)	2.3	105 (67)	44 (30)	2.4	44 (30)	0 (0)			44 (30)
				私費外国人		若干名	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				合 計		170	412 (221)	2.4	371 (193)	185 (103)	2.0	183 (102)	2 (1)			183 (102)
	学校教育教員養成課程	特別支援教育コース	20	前期日程		14	34 (28)	2.4	29 (23)	19 (11)	1.5	19 (11)	0 (0)			19 (11)
				学校推薦Ⅱ		6	4 (4)	0.7	4 (4)	3 (3)	1.3	3 (3)	0 (0)			3 (3)
				私費外国人		若干名	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				合 計		20	38 (32)	1.9	33 (27)	22 (14)	1.5	22 (14)	0 (0)			22 (14)
		養護教育コース	30	前期日程		22	58 (58)	2.6	47 (47)	24 (24)	2.0	24 (24)	0 (0)			24 (24)
				学校推薦Ⅱ		8	35 (35)	4.4	35 (35)	8 (8)	4.4	8 (8)	0 (0)			8 (8)
				私費外国人		若干名	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				合 計		30	93 (93)	3.1	82 (82)	32 (32)	2.6	32 (32)	0 (0)			32 (32)
	学 部 計		220	前期日程		161	399 (240)	2.5	342 (196)	184 (108)	1.9	182 (107)	2 (1)			182 (107)
				学校推薦Ⅱ		59	144 (106)	2.4	144 (106)	55 (41)	2.6	55 (41)	0 (0)			55 (41)
				私費外国人		若干名	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				合 計		220	543 (346)	2.5	486 (302)	239 (149)	2.0	237 (148)	2 (1)			237 (148)
法学部	法学科		200	前期日程		145	337 (179)	2.3	334 (178)	155 (81)	2.2	149 (77)	6 (4)			149 (77)
				後期日程		25	246 (101)	9.8	101 (39)	27 (15)	3.7	23 (14)	4 (1)			23 (14)
				学校推薦Ⅰ	(ア)	10	19 (11)	1.9	19 (11)	10 (7)	1.9	10 (7)	0 (0)			10 (7)
					(イ)	10	28 (16)	2.8	※3 28 (16)	10 (7)	2.8	10 (7)	0 (0)			10 (7)
					小計	20	47 (27)	2.4	47 (27)	20 (14)	2.0	20 (14)	0 (0)			20 (14)
				帰国生徒		若干名	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				私費外国人		若干名	4 (3)	0.0	4 (3)	1 (1)	4.0	1 (1)	0 (0)			1 (1)
				合 計		190	634 (310)	3.3	486 (247)	203 (111)	2.4	193 (106)	10 (5)			193 (106)
	グローバルリーダーコース			総合型選抜		10	30 (24)	3.0	※4 29 (24)	11 (10)	2.6	11 (10)	0 (0)			11 (10)
				合 計		10	30 (24)	3.0	29 (24)	11 (10)	2.6	11 (10)	0 (0)			11 (10)
	学 部 計		200	前期日程		145	337 (179)	2.3	334 (178)	155 (81)	2.2	149 (77)	6 (4)			149 (77)
				後期日程		25	246 (101)	9.8	101 (39)	27 (15)	3.7	23 (14)	4 (1)			23 (14)
				総合型選抜		10	30 (24)	3.0	29 (24)	11 (10)	2.6	11 (10)	0 (0)			11 (10)
				学校推薦Ⅰ	(ア)	10	19 (11)	1.9	19 (11)	10 (7)	1.9	10 (7)	0 (0)			10 (7)
					(イ)	10	28 (16)	2.8	28 (16)	10 (7)	2.8	10 (7)	0 (0)			10 (7)
					小計	20	47 (27)	2.4	47 (27)	20 (14)	2.4	20 (14)	0 (0)			20 (14)
				帰国生徒		若干名	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				私費外国人		若干名	4 (3)	0.0	4 (3)	1 (1)	4.0	1 (1)	0 (0)			1 (1)
				合 計		200	664 (334)	3.3	515 (271)	214 (121)	2.4	204 (116)	10 (5)			204 (116)
理学部	理学科		190	前期日程		140	293 (92)	2.1	284 (87)	150 (41)	1.9	146 (40)	4 (1)			146 (40)
				後期日程		40	430 (121)	10.8	158 (41)	72 (14)	2.2	50 (11)	22 (3)			50 (11)
				私費外国人		若干名	2 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				合 計		180	725 (213)	4.0	442 (128)	222 (55)	2.0	196 (51)	26 (4)			196 (51)
	グローバルリーダーコース			総合型選抜		10	15 (3)	1.5	15 (3)	9 (1)	1.7	9 (1)	0 (0)			9 (1)
				合 計		10	15 (3)	1.5	15 (3)	9 (1)	1.7	9 (1)	0 (0)			9 (1)
	学 部 計		190	前期日程		140	293 (92)	2.1	284 (87)	150 (41)	1.9	146 (40)	4 (1)			146 (40)
				後期日程		40	430 (121)	10.8	158 (41)	72 (14)	2.2	50 (11)	22 (3)			50 (11)
				総合型選抜		10	15 (3)	1.5	15 (3)	9 (1)	1.7	9 (1)	0 (0)			9 (1)
				私費外国人		若干名	2 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				合 計		190	740 (216)	3.9	457 (131)	231 (56)	2.0	205 (52)	26 (4)			205 (52)

令和7年度 入学試験実施状況表

熊本大学

()内の数は女子の内数

学部	学科・課程		定員	試験日程	選抜グループ	募集人員 (A)	志願者数 (B)		志願倍率 (B/A)	受験者数 (C)		当初合格者数 (D)		倍率 (C/D)	入学手続者数 (E)		入学辞退者数		入学手続後辞退者数 (F)		追加合格者数 (G)		入学者数 (E-F+G)	
医学部	医学科		109	前期日程		86	467	(147)	5.4	※5 445	(138)	91	(30)	4.9	88	(28)	3	(2)	1	(1)	2	(0)	89	(27)
				学校推薦Ⅱ	一般枠	5	33	(15)	6.6	33	(15)	5	(4)	6.6	5	(4)	0	(0)					5	(4)
					地域枠	8	23	(11)	2.9	23	(11)	8	(4)	2.9	8	(4)	0	(0)					8	(4)
					みらい医療枠	10	8	(3)	0.8	8	(3)	6	(2)	1.3	6	(2)	0	(0)					6	(2)
					小計	23	64	(29)	2.8	64	(29)	19	(10)	3.4	19	(10)	0	(0)					19	(10)
				私費外国人		若干名	1	(0)	0.0	1	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)					0	(0)
				合 計		109	532	(176)	4.9	510	(167)	110	(40)	4.6	107	(38)	3	(2)	1	(1)	2	(0)	108	(37)
	保健学科	看護学専攻	70	前期日程		50	191	(184)	3.8	169	(163)	57	(55)	3.0	54	(52)	3	(3)					54	(52)
				学校推薦Ⅱ		18	27	(26)	1.5	27	(26)	18	(18)	1.5	18	(18)	0	(0)					18	(18)
				社会人		2	2	(2)	1.0	2	(2)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)					0	(0)
				私費外国人		若干名	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)					0	(0)
				合 計		70	220	(212)	3.1	198	(191)	75	(73)	2.6	72	(70)	3	(3)					72	(70)
		放射線技術科学専攻	37	前期日程		28	102	(57)	3.6	89	(45)	32	(12)	2.8	29	(12)	3	(0)					29	(12)
				学校推薦Ⅱ		9	20	(16)	2.2	20	(16)	9	(8)	2.2	9	(8)	0	(0)					9	(8)
				私費外国人		若干名	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)					0	(0)
				合 計		37	122	(73)	3.3	109	(61)	41	(20)	2.7	38	(20)	3	(0)					38	(20)
		検査技術科学専攻	37	前期日程		28	82	(72)	2.9	72	(63)	34	(32)	2.1	31	(29)	3	(3)					31	(29)
				学校推薦Ⅱ		9	12	(11)	1.3	12	(11)	8	(8)	1.5	8	(8)	0	(0)					8	(8)
				私費外国人		若干名	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)					0	(0)
				合 計		37	94	(83)	2.5	84	(74)	42	(40)	2.0	39	(37)	3	(3)					39	(37)
		小 計	144	前期日程		106	375	(313)	3.5	330	(271)	123	(99)	2.7	114	(93)	9	(6)					114	(93)
				学校推薦Ⅱ		36	59	(53)	1.6	59	(53)	35	(34)	1.7	35	(34)	0	(0)					35	(34)
				社会人		2	2	(2)	1.0	2	(2)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)					0	(0)
				私費外国人		若干名	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)					0	(0)
				合 計		144	436	(368)	3.0	391	(326)	158	(133)	2.5	149	(127)	9	(6)					149	(127)
	学 部 計		253	前期日程		192	842	(460)	4.4	775	(409)	214	(129)	3.6	202	(121)	12	(8)	1	(1)	2	(0)	203	(120)
				学校推薦Ⅱ		36	59	(53)	1.6	59	(53)	35	(34)	1.7	35	(34)	0	(0)					35	(34)
					一般枠	5	33	(15)	6.6	33	(15)	5	(4)	6.6	5	(4)	0	(0)					5	(4)
					地域枠	8	23	(11)	2.9	23	(11)	8	(4)	2.9	8	(4)	0	(0)					8	(4)
					みらい医療枠	10	8	(3)	0.8	8	(3)	6	(2)	1.3	6	(2)	0	(0)					6	(2)
					小計	59	123	(82)	2.1	123	(82)	54	(44)	2.3	54	(44)	0	(0)					54	(44)
				社会人		2	2	(2)	1.0	2	(2)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)					0	(0)
				私費外国人		若干名	1	(0)	0.0	1	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)					0	(0)
				合 計		253	968	(544)	3.8	901	(493)	268	(173)	3.4	256	(165)	12	(8)	1	(1)	2	(0)	257	(164)
薬学部	薬学科		55	前期日程		40	134	(87)	3.4	115	(71)	43	(19)	2.7	41	(18)	2	(1)					41	(18)
				学校推薦Ⅱ		15	71	(58)	4.7	71	(58)	15	(13)	4.7	15	(13)	0	(0)					15	(13)
				私費外国人		若干名	5	(1)	0.0	3	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)					0	(0)
				合 計		55	210	(146)	3.8	189	(129)	58	(32)	3.3	56	(31)	2	(1)					56	(31)
	創薬・生命薬科学科		35	前期日程		25	57	(31)	2.3	50	(27)	29	(16)	1.7	26	(15)	3	(1)					26	(15)
				学校推薦Ⅱ		10	18	(10)	1.8	18	(10)	9	(4)	2.0	9	(4)	0	(0)					9	(4)
				私費外国人		若干名	1	(0)	0.0	1	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)					0	(0)
				合 計		35	76	(41)	2.2	69	(37)	38	(20)	1.8	35	(19)	3	(1)					35	(19)
	学 部 計		90	前期日程		65	191	(118)	2.9	165	(98)	72	(35)	2.3	67	(33)	5	(2)					67	(33)
				学校推薦Ⅱ		25	89	(68)	3.6	89	(68)	24	(17)	3.7	24	(17)	0	(0)					24	(17)
				私費外国人		若干名	6	(1)	0.0	4	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)					0	(0)
				合 計		90	286	(187)	3.2	258	(166)	96	(52)	2.7	91	(50)	5	(2)					91	(50)

令和7年度 入学試験実施状況表

熊本大学

()内の数は女子の内数

学部	学科・課程		定員	試験日程	選抜グループ	募集人員(A)	志願者数(B)	志願倍率(B/A)	受験者数(C)	当初合格者数(D)	倍率(C/D)	入学手続者数(E)	入学辞退者数	入学手続後辞退者数(F)	追加合格者数(G)	入学者数(E-F+G)
工学部	土木建築学科		118	前期日程		76	203 (47)	2.7	181 (42)	80 (19)	2.3	77 (17)	3 (2)			77 (17)
				後期日程		11	55 (24)	5.0	18 (8)	13 (7)	1.4	11 (6)	2 (1)			11 (6)
				学校推薦Ⅱ	(ア)	26	64 (16)	2.5	64 (16)	26 (6)	2.5	26 (6)	0 (0)			26 (6)
					(イ)	※6 若干名	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
					小計	26	64 (16)	2.5	64 (16)	26 (6)	2.5	26 (6)	0 (0)			26 (6)
				帰国生徒		若干名	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				私費外国人		若干名	2 (0)	0.0	2 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				合 計		113	324 (87)	2.9	265 (66)	119 (32)	2.2	114 (29)	5 (3)			114 (29)
	機械数理工学科		101	前期日程		70	166 (12)	2.4	147 (10)	75 (6)	2.0	73 (5)	2 (1)			73 (5)
				後期日程		10	94 (7)	9.4	36 (5)	11 (3)	3.3	6 (2)	5 (1)			6 (2)
				学校推薦Ⅱ	(ア)	16	36 (6)	2.3	36 (6)	16 (2)	2.3	16 (2)	0 (0)			16 (2)
					(イ)	※6 若干名	2 (0)	0.0	2 (0)	1 (0)	2.0	1 (0)	0 (0)			1 (0)
					小計	16	38 (6)	2.4	38 (6)	17 (2)	2.2	17 (2)	0 (0)			17 (2)
				帰国生徒		若干名	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				私費外国人		若干名	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				合 計		96	298 (25)	3.1	221 (21)	103 (11)	2.1	96 (9)	7 (2)			96 (9)
	情報電気工学科		112	前期日程		75	174 (10)	2.3	154 (10)	82 (2)	1.9	82 (2)	0 (0)			82 (2)
				後期日程		12	121 (12)	10.1	47 (6)	13 (1)	3.6	8 (1)	5 (0)			8 (1)
				学校推薦Ⅱ	(ア)	20	43 (2)	2.2	43 (2)	19 (1)	2.3	19 (1)	0 (0)			19 (1)
					(イ)	※6 若干名	1 (0)	0.0	1 (0)	1 (0)	1.0	1 (0)	0 (0)			1 (0)
					小計	20	44 (2)	2.2	44 (2)	20 (1)	2.2	20 (1)	0 (0)			20 (1)
				帰国生徒		若干名	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				私費外国人		若干名	6 (1)	0.0	4 (1)	1 (0)	4.0	1 (0)	0 (0)			1 (0)
				合 計		107	345 (25)	3.2	249 (19)	116 (4)	2.1	111 (4)	5 (0)			111 (4)
	材料・応用化学科		122	前期日程		78	212 (83)	2.7	180 (67)	85 (26)	2.1	82 (24)	3 (2)	1 (0)		81 (24)
				後期日程		12	87 (24)	7.3	30 (8)	15 (4)	2.0	14 (4)	1 (0)			14 (4)
				学校推薦Ⅱ	(ア)	27	60 (24)	2.2	60 (24)	26 (11)	2.3	26 (11)	0 (0)			26 (11)
					(イ)	※6 若干名	1 (1)	0.0	1 (1)	1 (1)	1.0	1 (1)	0 (0)			1 (1)
					小計	27	61 (25)	2.3	61 (25)	27 (12)	2.3	27 (12)	0 (0)			27 (12)
				帰国生徒		若干名	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				私費外国人		若干名	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				合 計		117	360 (132)	3.1	271 (100)	127 (42)	2.1	123 (40)	4 (2)	1 (0)		122 (40)
	半導体デバイス工学課程		20	前期日程		15	70 (2)	4.7	64 (2)	20 (0)	3.2	20 (0)	0 (0)			20 (0)
				学校推薦Ⅱ	(ア)	5	11 (1)	2.2	11 (1)	5 (0)	2.2	5 (0)	0 (0)			5 (0)
					(イ)	※6 若干名	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
					小計	5	11 (1)	2.2	11 (1)	5 (0)	2.2	5 (0)	0 (0)			5 (0)
				帰国生徒		若干名	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				私費外国人		若干名	1 (0)	0.0	1 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				合 計		20	82 (3)	4.1	76 (3)	25 (0)	3.0	25 (0)	0 (0)			25 (0)
	グローバルリーダーコース			総合型選抜		20	25 (6)	1.3	25 (6)	20 (6)	1.3	20 (6)	0 (0)			20 (6)
				合 計		20	25 (6)	1.3	25 (6)	20 (6)	1.3	20 (6)	0 (0)			20 (6)
	学 部 計		473	前期日程		314	825 (154)	2.6	726 (131)	342 (53)	2.1	334 (48)	8 (5)	1 (0)		333 (48)
				後期日程		45	357 (67)	7.9	131 (27)	52 (15)	2.5	39 (13)	13 (2)			39 (13)
				総合型選抜		20	25 (6)	1.3	25 (6)	20 (6)	1.3	20 (6)	0 (0)			20 (6)
				学校推薦Ⅱ	(ア)	94	214 (49)	2.3	214 (49)	92 (20)	2.3	92 (20)	0 (0)			92 (20)
					(イ)	※6 若干名	4 (1)	0.0	4 (1)	3 (1)	1.3	3 (1)	0 (0)			3 (1)
					小計	94	218 (50)	2.3	218 (50)	95 (21)	2.3	95 (21)	0 (0)			95 (21)
				帰国生徒		若干名	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				私費外国人		若干名	9 (1)	0.0	7 (1)	1 (0)	7.0	1 (0)	0 (0)			1 (0)
				合 計		473	1,434 (278)	3.0	1,107 (215)	510 (95)	2.2	489 (88)	21 (7)	1 (0)		488 (88)

令和7年度 入学試験実施状況表

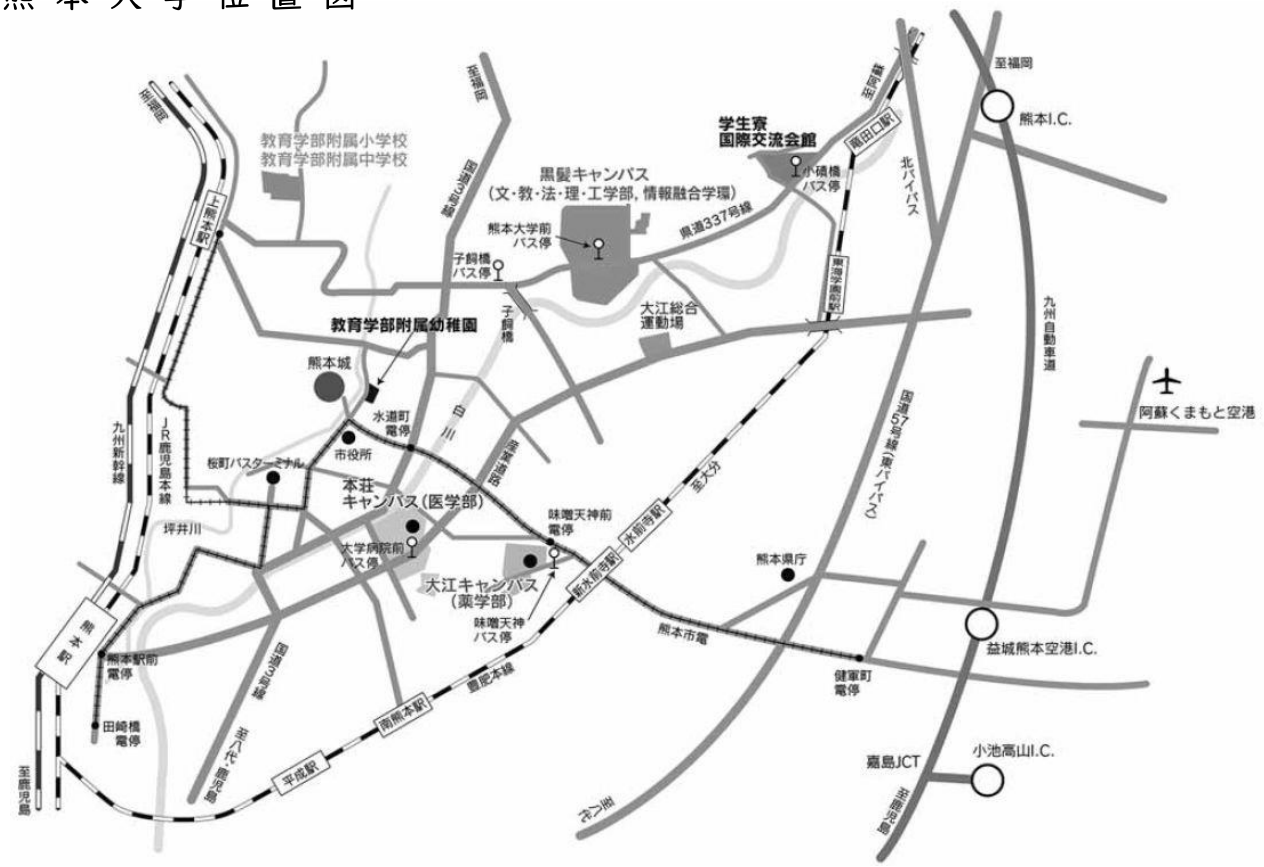
熊本大学

( )内の数は女子の内数

学部	学科・課程		定員	試験日程	選抜グループ	募集人員 (A)	志願者数 (B)	志願倍率 (B/A)	受験者数 (C)	当初合格者数 (D)	倍率 (C/D)	入学手続者数 (E)	入学辞退者数	入学手続後辞退者数 (F)	追加合格者数 (G)	入学者数 (E-F+G)
情報融合学環			60	前期日程		45	175 (49)	3.9	162 (42)	53 (8)	3.1	51 (8)	2 (0)			51 (8)
				学校推薦Ⅱ	一般枠	7	20 (0)	2.9	20 (0)	7 (0)	2.9	7 (0)	0 (0)			7 (0)
					女子枠	8	18 (18)	2.3	18 (18)	9 (9)	2.0	9 (9)	0 (0)			9 (9)
					小計	15	38 (18)	2.5	38 (18)	16 (9)	2.4	16 (9)	0 (0)			16 (9)
				私費外国人		若干名	2 (0)	0.0	2 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				合 計		60	215 (67)	3.6	202 (60)	69 (17)	2.9	67 (17)	2 (0)			67 (17)
	学 部 計		60	前期日程		45	175 (49)	3.9	162 (42)	53 (8)	3.1	51 (8)	2 (0)			51 (8)
				学校推薦Ⅱ		15	38 (18)	2.5	38 (18)	16 (9)	2.4	16 (9)	0 (0)			16 (9)
				私費外国人		若干名	2 (0)	0.0	2 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				合 計		60	215 (67)	3.6	202 (60)	69 (17)	2.9	67 (17)	2 (0)			67 (17)
総合計			1,656	前期日程		1,179	3,342 (1,470)	2.8	3,061 (1,314)	1,293 (536)	2.4	1,254 (515)	39 (21)	2 (1)	2 (0)	1,254 (514)
				後期日程		130	1,277 (426)	9.8	481 (157)	172 (56)	2.8	129 (49)	43 (7)			129 (49)
				総合型選抜		50	100 (56)	2.0	99 (56)	50 (27)	2.0	50 (27)	0 (0)			50 (27)
				学校推薦Ⅰ		23	81 (63)	3.5	81 (63)	24 (21)	3.4	24 (21)	0 (0)			24 (21)
					(ア)	10	19 (11)	1.9	19 (11)	10 (7)	1.9	10 (7)	0 (0)			10 (7)
					(イ)	10	28 (16)	2.8	28 (16)	10 (7)	2.8	10 (7)	0 (0)			10 (7)
					小計	43	128 (90)	3.0	128 (90)	44 (35)	2.9	44 (35)	0 (0)			44 (35)
				学校推薦Ⅱ		134	330 (245)	2.5	330 (245)	130 (101)	2.5	130 (101)	0 (0)			130 (101)
					(ア)	94	214 (49)	2.3	214 (49)	92 (20)	2.3	92 (20)	0 (0)			92 (20)
					(イ)	※6 若干名	4 (1)	0.0	4 (1)	3 (1)	1.3	3 (1)	0 (0)			3 (1)
					一般枠	5	33 (15)	6.6	33 (15)	5 (4)	6.6	5 (4)	0 (0)			5 (4)
					地域枠	8	23 (11)	2.9	23 (11)	8 (4)	2.9	8 (4)	0 (0)			8 (4)
					みらい医療枠	10	8 (3)	0.8	8 (3)	6 (2)	1.3	6 (2)	0 (0)			6 (2)
					小計	252	612 (324)	2.4	612 (324)	244 (132)	2.5	244 (132)	0 (0)			244 (132)
				帰国生徒		若干名	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				社会人		2	2 (2)	1.0	2 (2)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)			0 (0)
				私費外国人		若干名	29 (5)	0.0	23 (4)	4 (1)	5.8	4 (1)	0 (0)			4 (1)
				合 計		1,656	5,490 (2,373)	3.3	4,406 (1,947)	1,807 (787)	2.4	1,725 (759)	82 (28)	2 (1)	2 (0)	1,725 (758)

※　入学試験を経ない国費留学生等は含まない。
※　教育学部の前期日程における志願者数及び受験者数は、第1志望者の数のみを表示。当初合格者は、第2志望及び第3志望合格者を含む。
※　工学部の前期日程における志願者数及び受験者数は、第1志望者の数のみを表示。当初合格者数は、第2志望者を含む。
※　情報融合学環の学校推薦型選抜Ⅱ（一般枠）における志願者数及び受験者数は、第1志望者の数のみを表示。当初合格者数は、第2志望者を含む。
※1　文学部グローバルリーダーコースの総合型選抜における受験者数は、第1次選抜不合格者9名を含む。
※2　教育学部 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース 実技系専攻における前期日程の募集人員は音楽、美術、保健体育、技術、家庭を統合して10名。学校推薦型選抜Ⅱの各教科における募集人員は合格者数の目安を示す。
※3　法学部の学校推薦型選抜Ⅰ（イ）における受験者数は、第1次選抜不合格者7名を含む。
※4　法学部のグローバルリーダーコースの総合型選抜における受験者数は、第1次選抜不合格者10名を含む。
※5　医学部医学科の前期日程における受験者数は、第1次選抜不合格者122名を含む。
※6　工学部の学校推薦型選抜Ⅱ（イ）の募集人員は、（ア）の枠内で若干名。

熊 本 大 学 位 置 図



交通案内

黒髪地区（文・教育・法・理・工の各学部、情報融合学環、共創学環）

◎ＪＲ熊本駅
桜町バスターミナル　　から

産交バス等：楠団地、光の森産交行き等（子飼経由）に乗車、「熊本大学前」下車

◎ＪＲ上熊本駅から

都市バス：第一環状線、昭和町線（子飼橋経由）行きに乗車、「子飼橋」下車、徒歩 10 分

◎ＪＲ竜田口駅（豊肥本線）から

産交バス：桜町バスターミナル行きに乗車、「熊本大学前」下車

本荘地区（医学部）

◎ＪＲ熊本駅から

都市バス：第一環状線等（大学病院・大江渡鹿経由）に乗車、「大学病院前」下車

◎桜町バスターミナルから

都市バス：八王寺環状野越団地行きに乗車、「大学病院前」下車

熊本バス：御幸木部行き「大学病院前」下車

大江地区（薬学部）

◎ＪＲ熊本駅から

市営電車：健軍町行き（Ａ系統）に乗車、「味噌天神前」下車、徒歩５分

◎桜町バスターミナルから

産交バス：沼山津、木山行き等（健軍・県庁経由）、に乗車、「味噌天神」下車、徒歩５分

熊本バス：御船、甲佐、城南行き等（健軍・県庁経由）に乗車、「味噌天神」下車、徒歩５分

◎ＪＲ新水前寺駅（豊肥本線）から徒歩 10 分

※　阿蘇くまもと空港からお越しの場合は、熊本市内行きの空港リムジンバスをご利用ください。

入試に関するお問合せは、下記の担当でお受けしております。
受付時間　月～金曜日（休日を除く。）　８時 30 分～17 時 15 分

※　お問合せは、必ず入学志願者本人が行ってください。

熊本大学学生支援部入試課

〒860-8555　熊本市中央区黒髪２丁目 40 番１号

TEL　096-342-2148　　FAX　096-345-1954

E-Mail：nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp

熊本大学ウェブサイト　https://www.kumamoto-u.ac.jp/
携帯電話・スマートフォンサイト　https://daigakujc.jp/kumamoto-u/

※本要項は UD デジタル教科書体 NP-R フォントで作成しています。